

令和3年度(2021年度)
広島市市民意識調査報告書

令和4年(2022年)3月

広島市企画総務局企画調整部政策企画課

目 次

I	調査設計	1
II	標本構成	3
III	調査結果	6
	1 広島のみちについて	6
	2 交通について	18
	3 景観について	22
	4 男女共同参画について	24
	5 人権について	40
	6 文化・スポーツについて	42
	7 コミュニティについて	62
	8 健康・福祉について	70
	9 結婚・出産・子育てについて	80
	10 安心・安全について	84
	11 環境について	98
	12 情報について	100
IV	付属資料（調査票）	103

I 調査設計

1 調査の目的

本市の施策や事務事業について、今後の進め方を検討するための基礎資料とする。

2 調査の設計

- (1) 調査対象 令和3年(2021年)11月30日現在市内に在住する男女(18歳以上)
- (2) 標本数 5,000人
- (3) 抽出方法 広島市住民基本台帳より無作為抽出
- (4) 調査方法 郵送による配布、回収(インターネット回答と併用)
- (5) 調査期間 令和4年(2022年)1月19日(水)～2月10日(木)

3 回収結果

- (1) 回収数 2,379件(回収率47.6%)
- (2) 有効回収数 2,376件(有効回収率47.5%)

4 報告書の見方

- (1) 集計は、小数点第2位を四捨五入して算出した。したがって、比率の数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- (2) 回答の比率は、その設問の回答者数を基数として算出した。したがって、複数回答の設問はすべての比率を合計すると100.0%を超えることがある。
- (3) 報告書中の図表では、表記の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

II 標本構成

1 性別

	基礎 (人)	比率 (%)
1. 男性	1,009	42.5
2. 女性	1,295	54.5
無回答	72	3.0
合計	2,376	100.0

2 年代

	基礎 (人)	比率 (%)
1. 18・19歳	40	1.7
2. 20歳代	203	8.5
3. 30歳代	267	11.2
4. 40歳代	417	17.6
5. 50歳代	370	15.6
6. 60歳代	401	16.9
7. 70歳以上	668	28.1
無回答	10	0.4
合計	2,376	100.0

3 世帯人数

	基礎 (人)	比率 (%)
1. 1人 (自分だけ)	343	14.4
2. 2人	905	38.1
3. 3人	513	21.6
4. 4人	384	16.2
5. 5人	149	6.3
6. 6人以上	68	2.9
無回答	14	0.6
合計	2,376	100.0

4 家族構成

	基礎 (人)	比率 (%)
1. 一人暮らし	340	14.3
2. 夫婦のみ	714	30.1
3. 二世帯 (親と同居)	211	8.9
4. 二世帯 (子と同居)	863	36.3
5. 三世帯	127	5.3
6. その他	96	4.0
無回答	25	1.1
合計	2,376	100.0

5 婚姻状況

	基礎（人）	比率（％）
1. 独身（結婚したことはない）	372	15.7
2. 独身（離婚・死別）	315	13.3
3. 結婚している	1,638	68.9
4. 婚約中/結婚の具体的な予定がある	17	0.7
無回答	34	1.4
合計	2,376	100.0

6 居住区

	基礎（人）	比率（％）
1. 中区	272	11.4
2. 東区	243	10.2
3. 南区	282	11.9
4. 西区	347	14.6
5. 安佐南区	472	19.9
6. 安佐北区	303	12.8
7. 安芸区	163	6.9
8. 佐伯区	275	11.6
無回答	19	0.8
合計	2,376	100.0

7 住居の種類

	基礎（人）	比率（％）
1. 持ち家（一戸建て）	1,239	52.1
2. 持ち家（マンション）	449	18.9
3. 公社・公営の賃貸住宅	67	2.8
4. 民営の賃貸住宅・賃貸マンション	519	21.8
5. 社宅や寮	47	2.0
6. その他	35	1.5
無回答	20	0.8
合計	2,376	100.0

8 居住年数

	基礎 (人)	比率 (%)
1. 1年未満	101	4.3
2. 1～2年未満	106	4.5
3. 2～5年未満	257	10.8
4. 5～10年未満	330	13.9
5. 10～20年未満	549	23.1
6. 20～30年未満	389	16.4
7. 30～50年未満	483	20.3
8. 50年以上	149	6.3
無回答	12	0.5
合計	2,376	100.0

9 職業

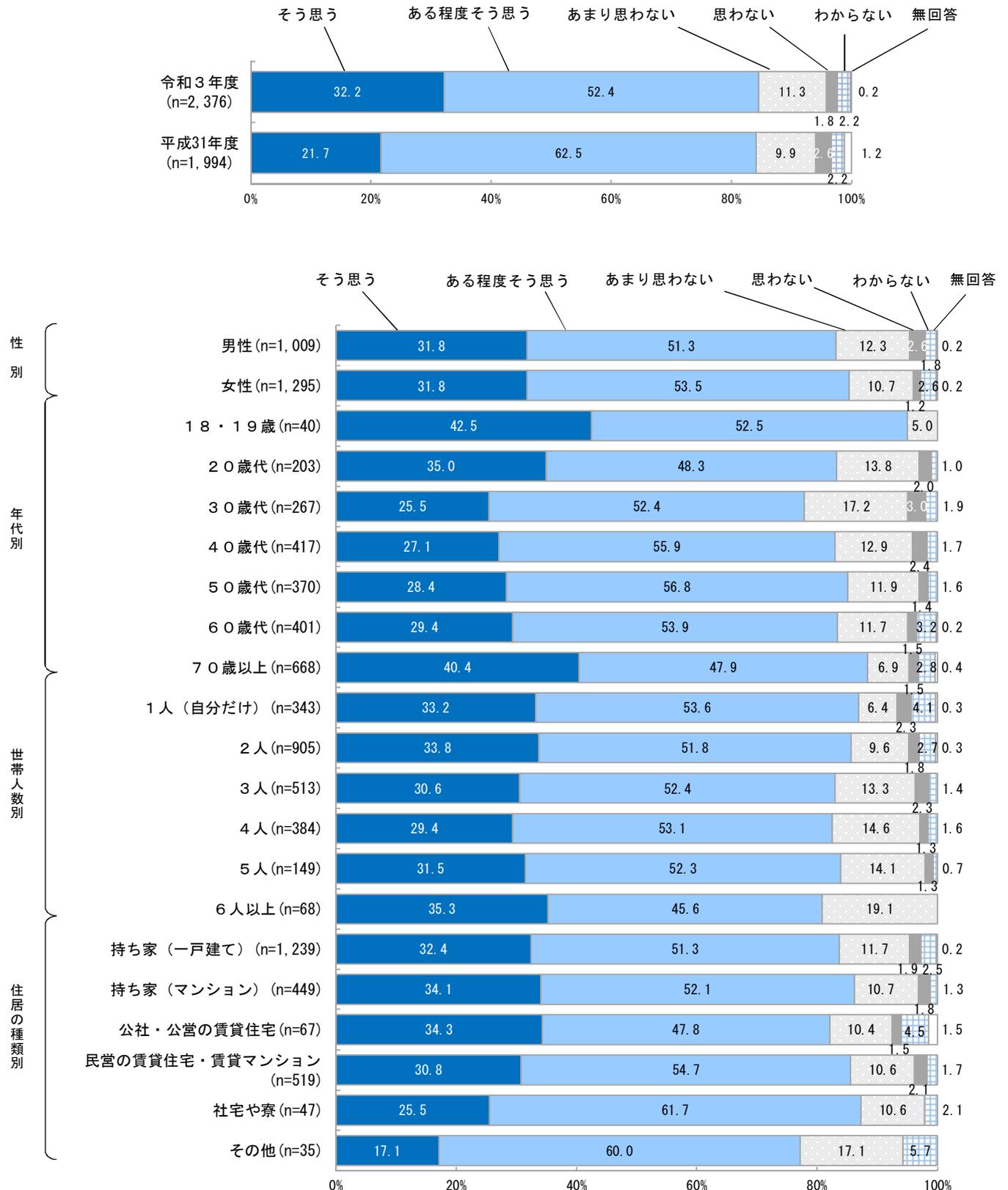
	基礎 (人)	比率 (%)
1. 農業、林業、水産業	24	1.0
2. 商業、サービス業、工業	183	7.7
3. 自由業	27	1.1
4. 管理職	147	6.2
5. 専門・技術職	279	11.7
6. 事務職	217	9.1
7. 販売・サービス職	122	5.1
8. 技能・労務職	127	5.3
9. パートタイマー、臨時・非常勤雇用者	304	12.8
10. 専業主婦、専業主夫	340	14.3
11. 学生	80	3.4
12. 無職	501	21.1
無回答	25	1.1
合計	2,376	100.0

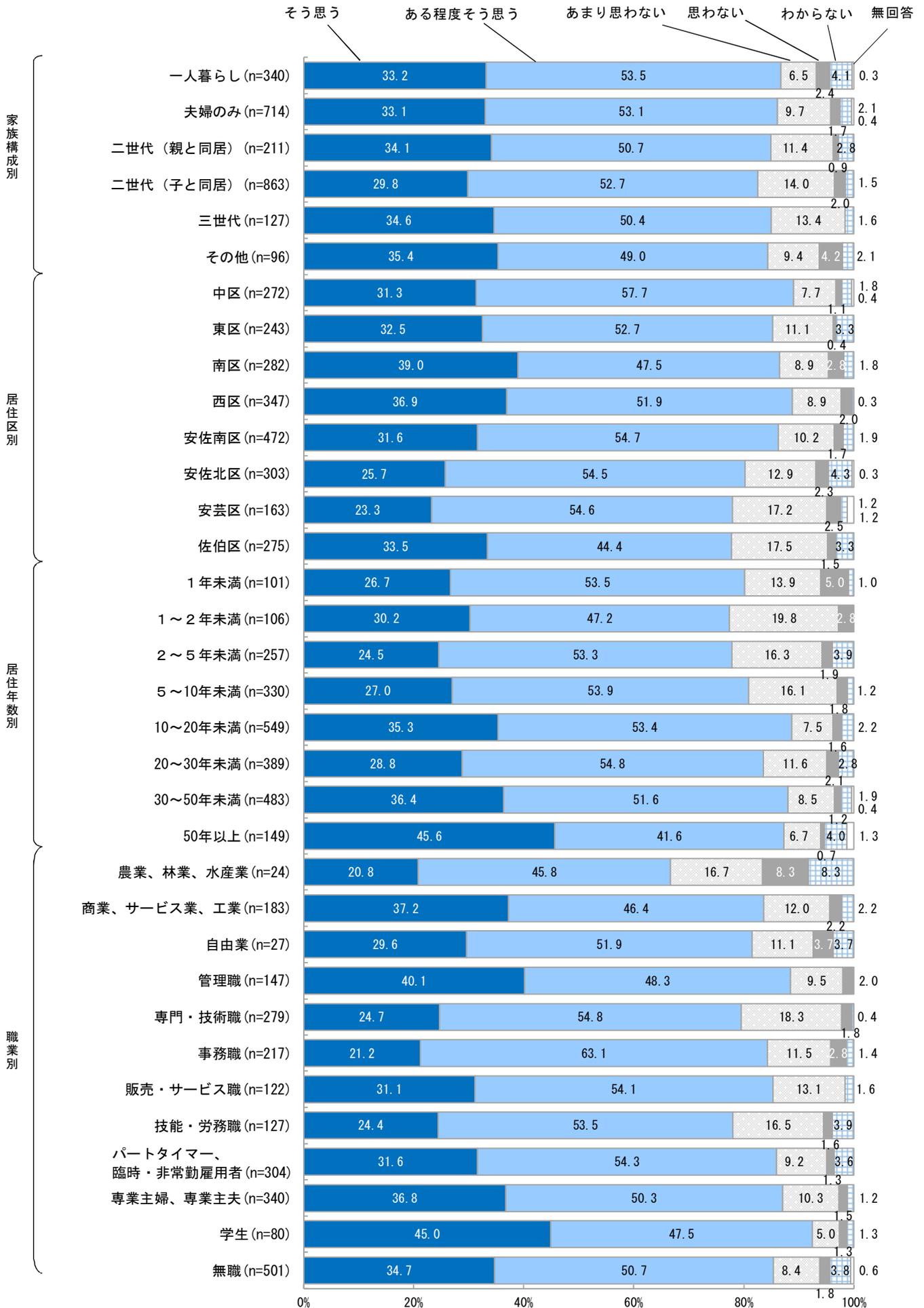
Ⅲ 調査結果

【1 広島のみちについて】

問1 あなたは、一般的にみて、広島市が暮らしやすいまちだと思いますか。

※令和2年度にはない問

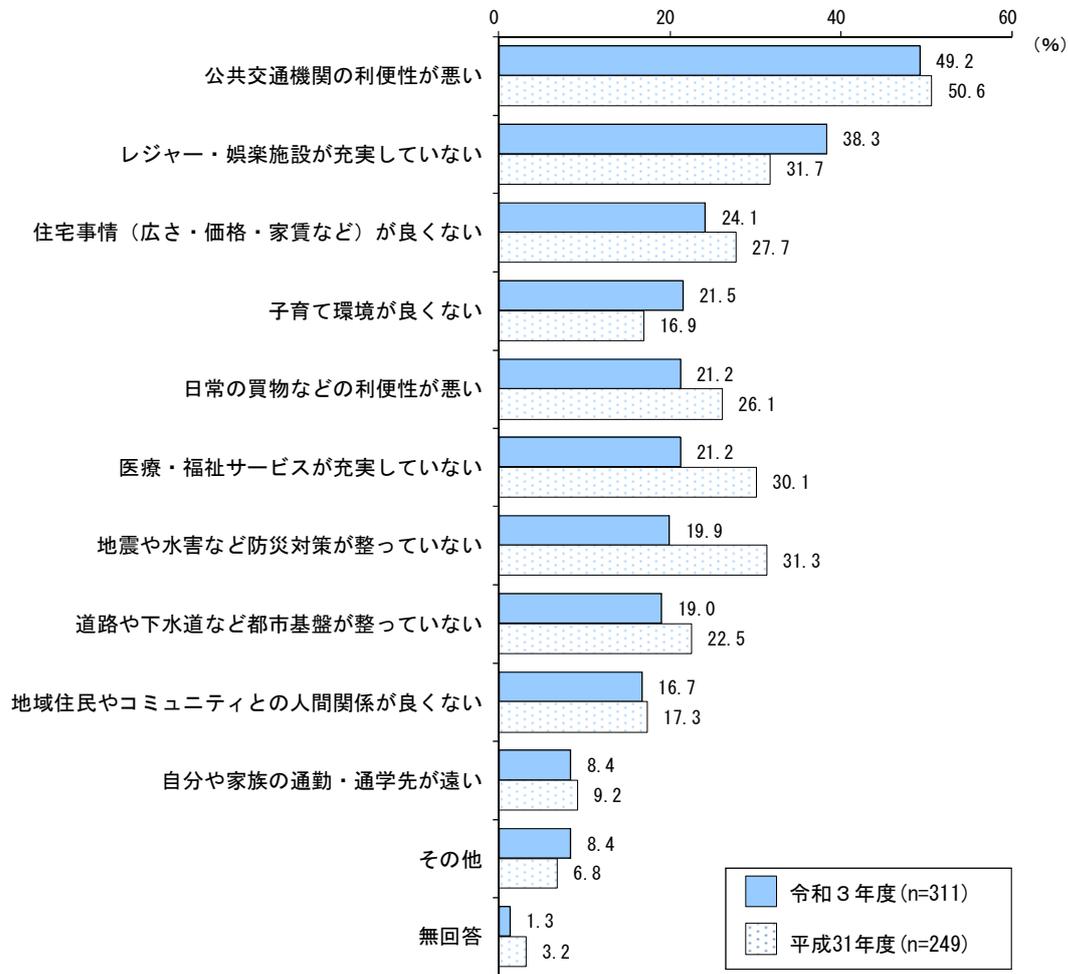


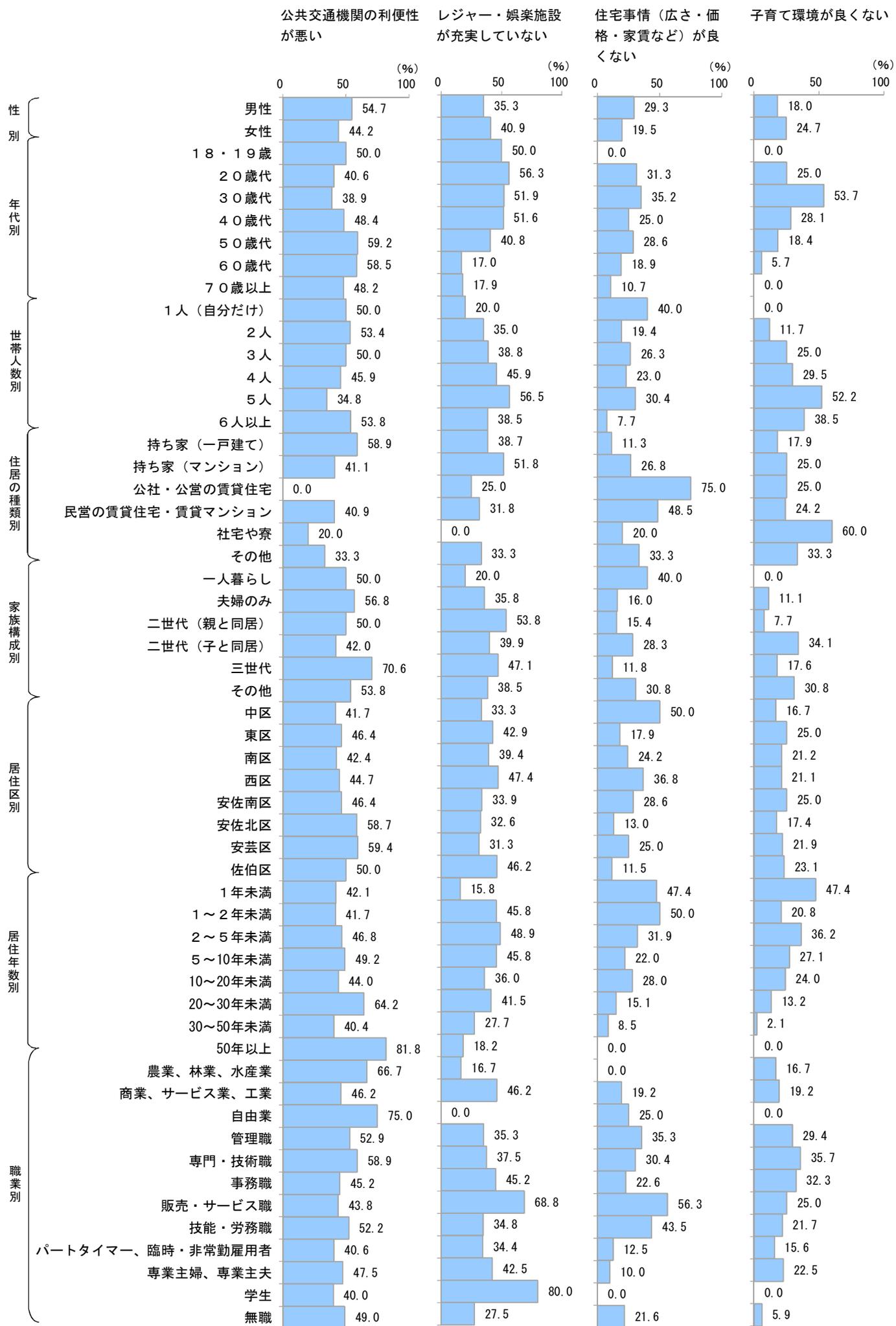


(「問1」で「3. あまり思わない」、「4. 思わない」と答えた方におたずねします。)

問2 その理由は何ですか。次のうちから選び、3つまで○を付けてください。

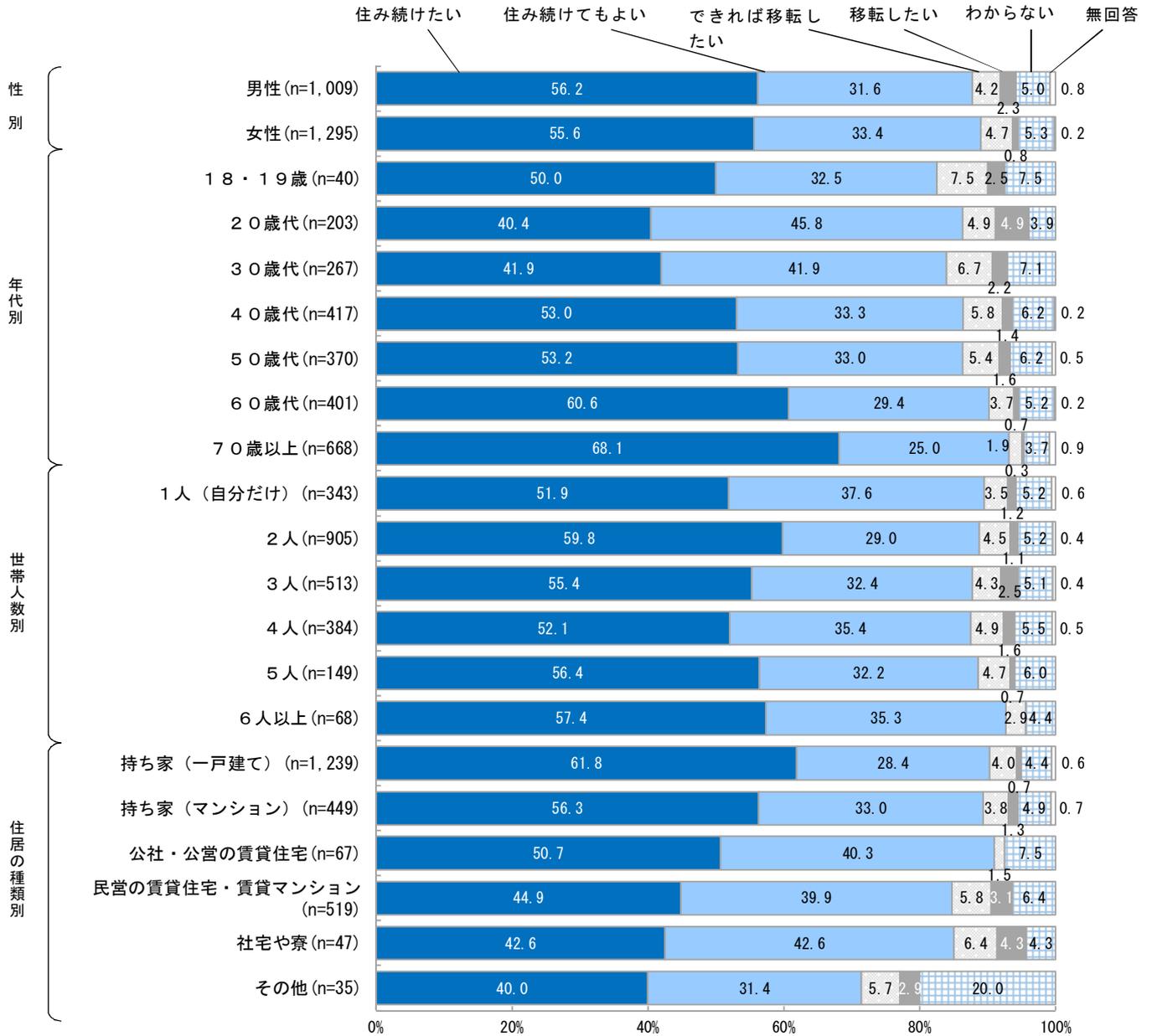
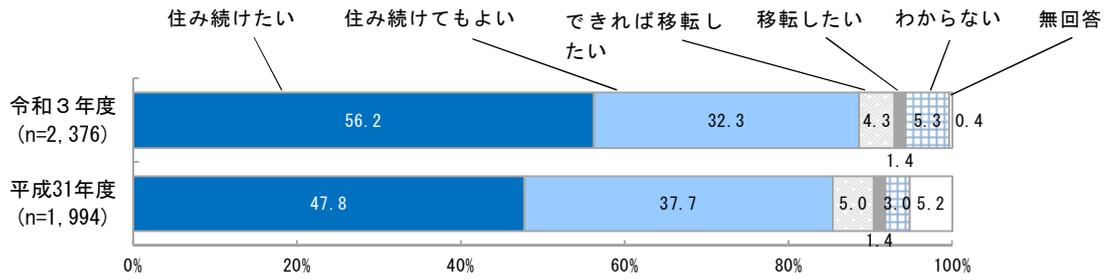
※令和2年度にはない問

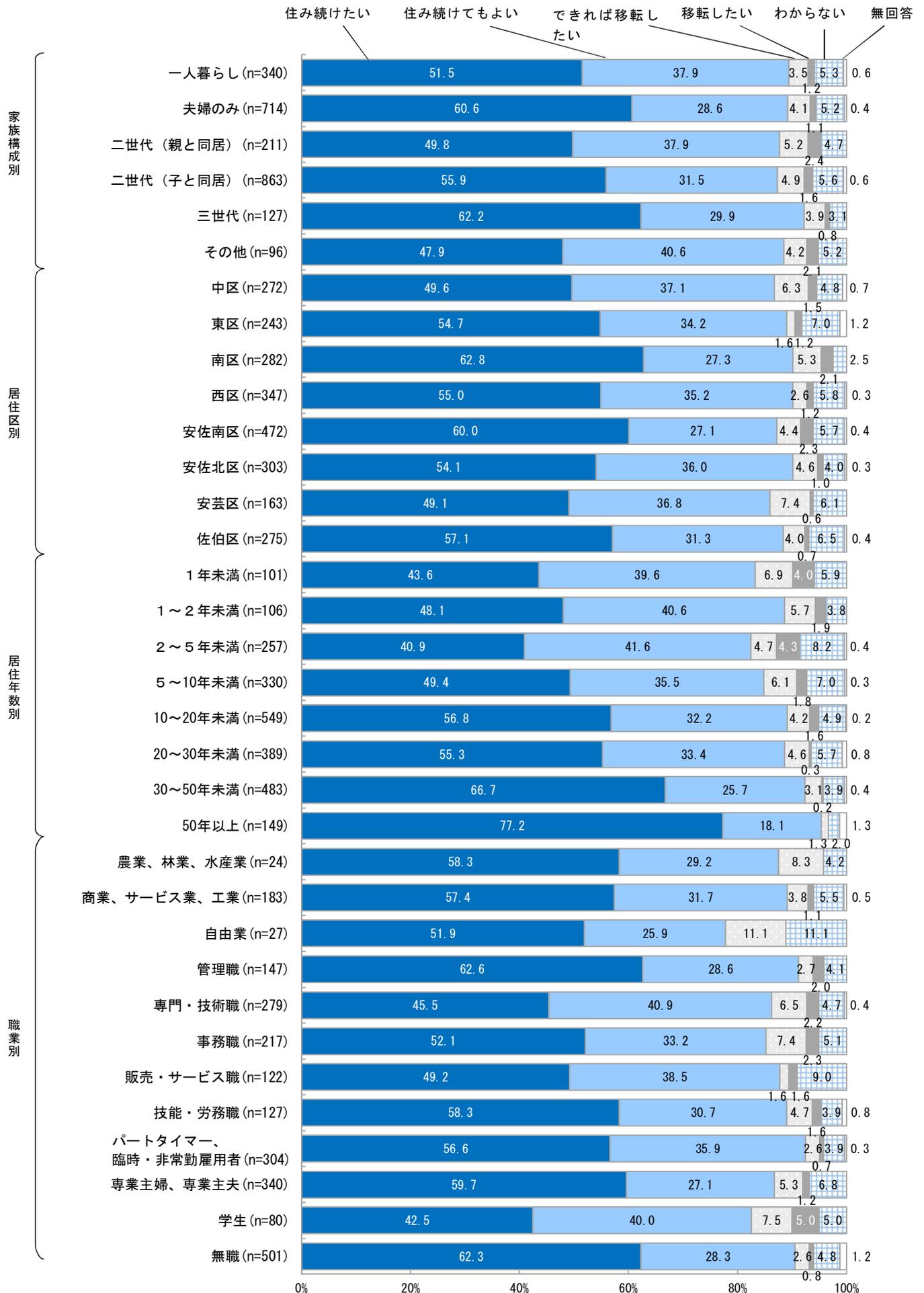




問3 あなたはこれからも広島市に住み続けたいと思いますか。

※令和2年度にはない問

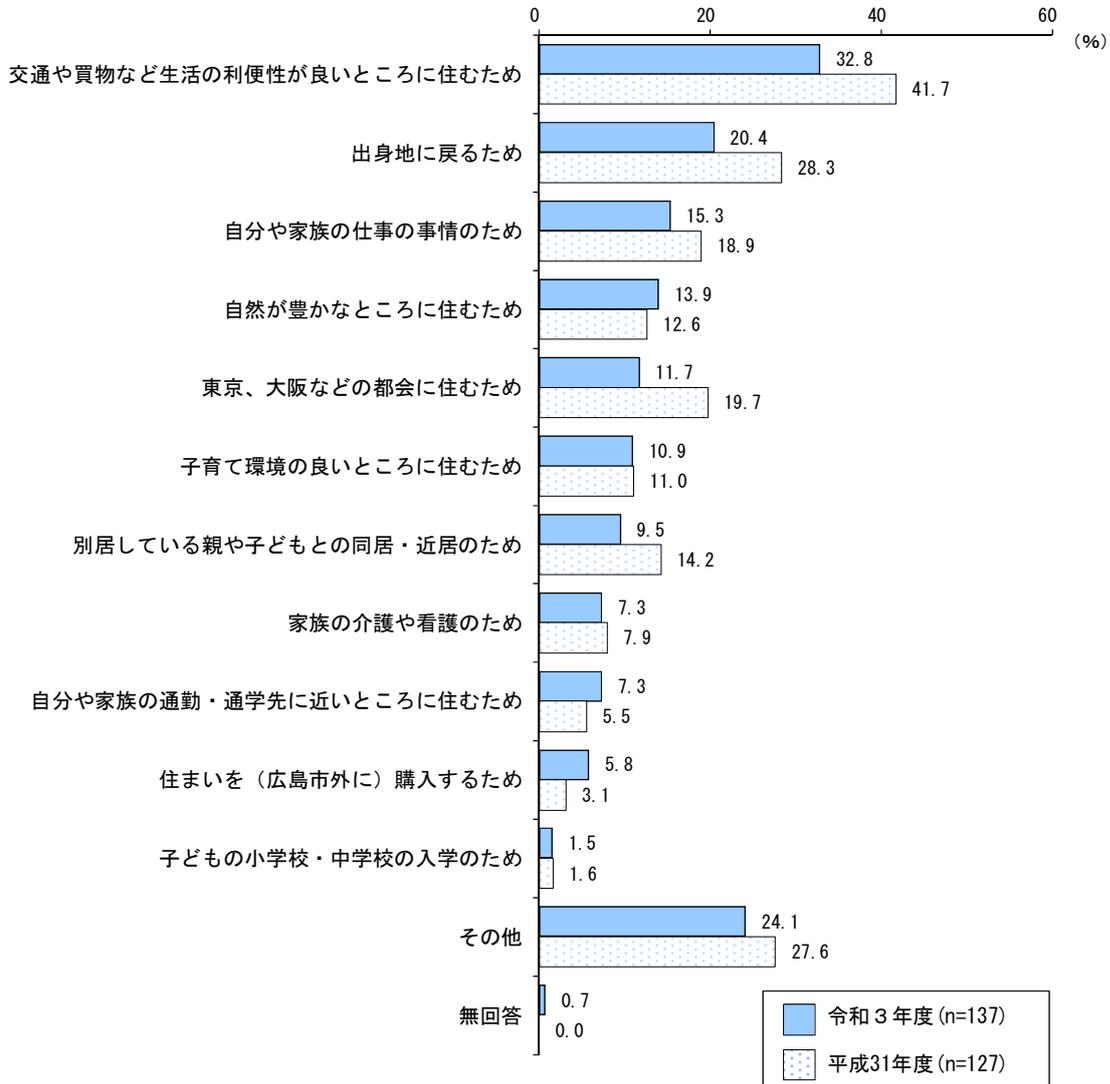


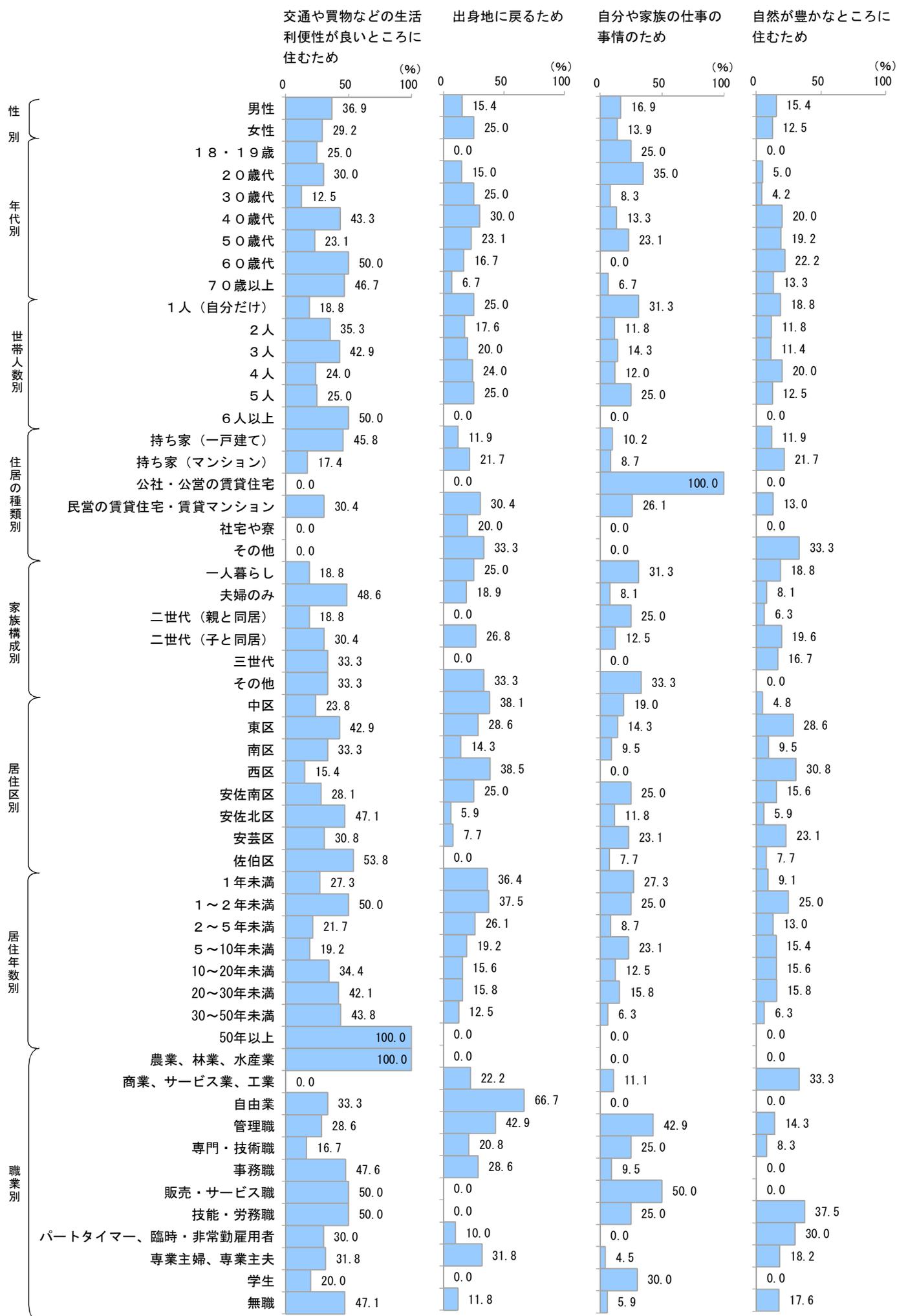


(「問3」で「3. できれば移転したい」、「4. 移転したい」と答えた方におたずねします。)

問4 その理由は何ですか。あなたの考えに近いものを次のうちから選び、3つまで○を付けてください。

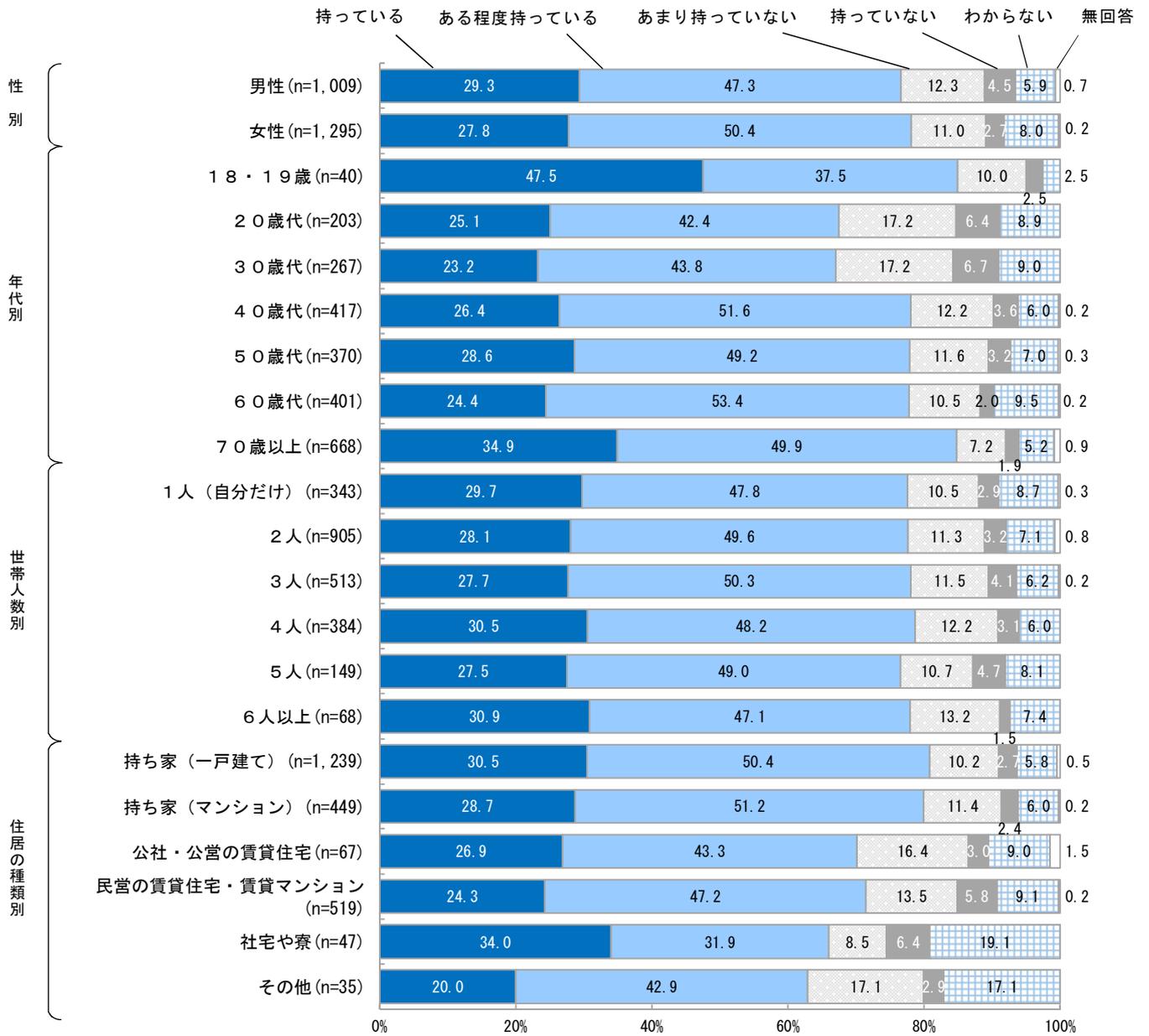
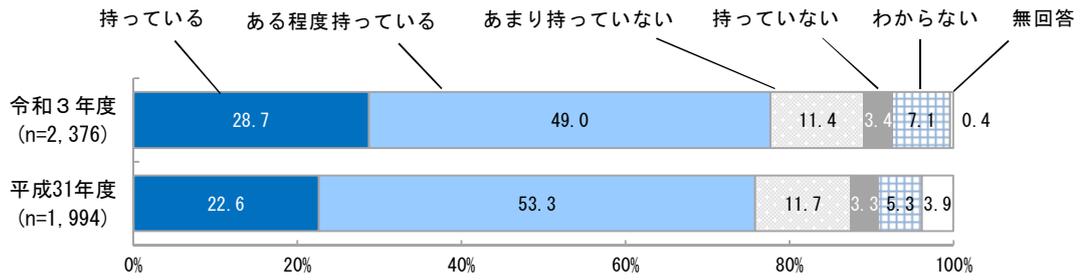
※令和2年度にはない問

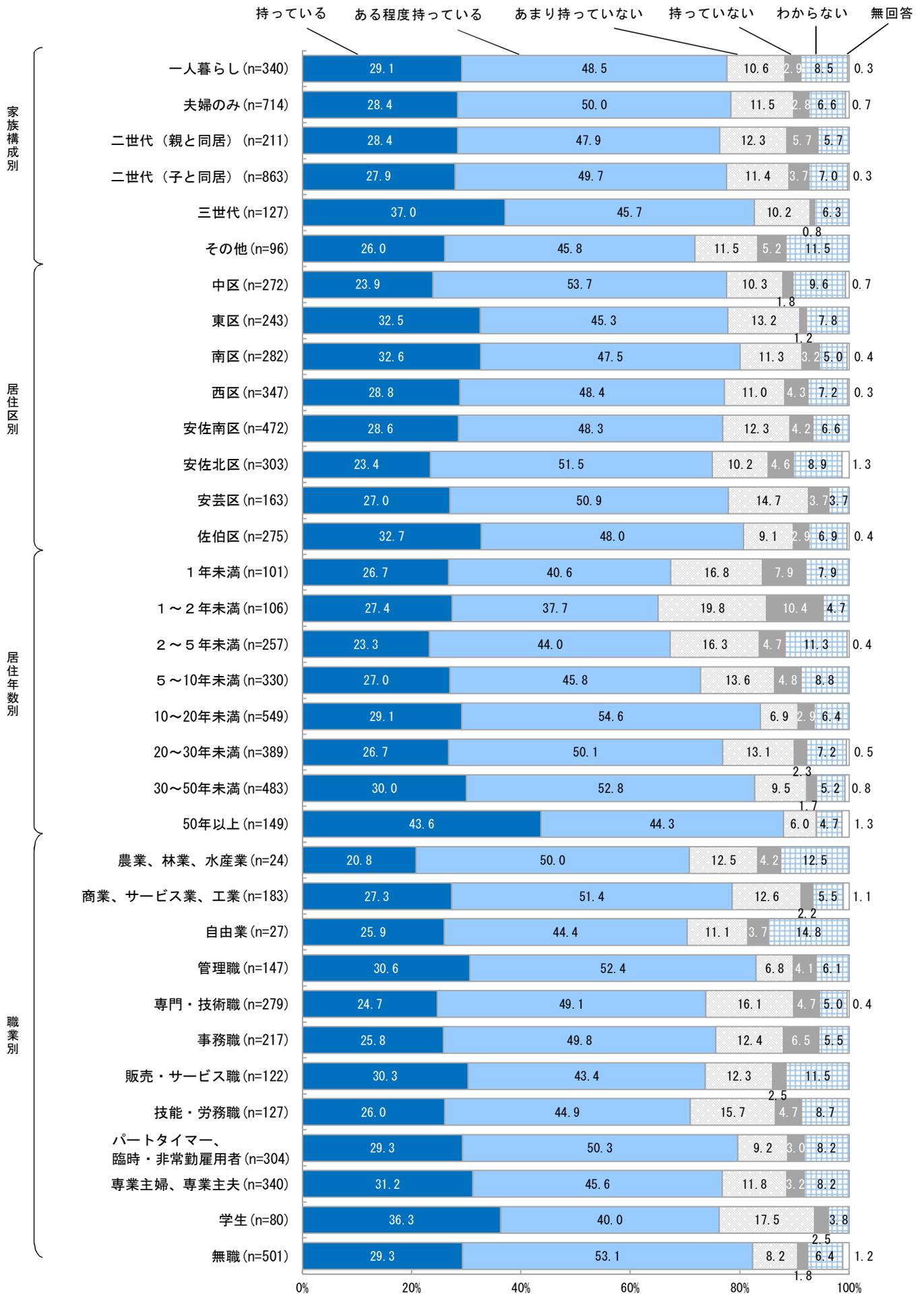




問5 あなたは、広島のまちに誇りを持っていますか。

※令和2年度にはない問

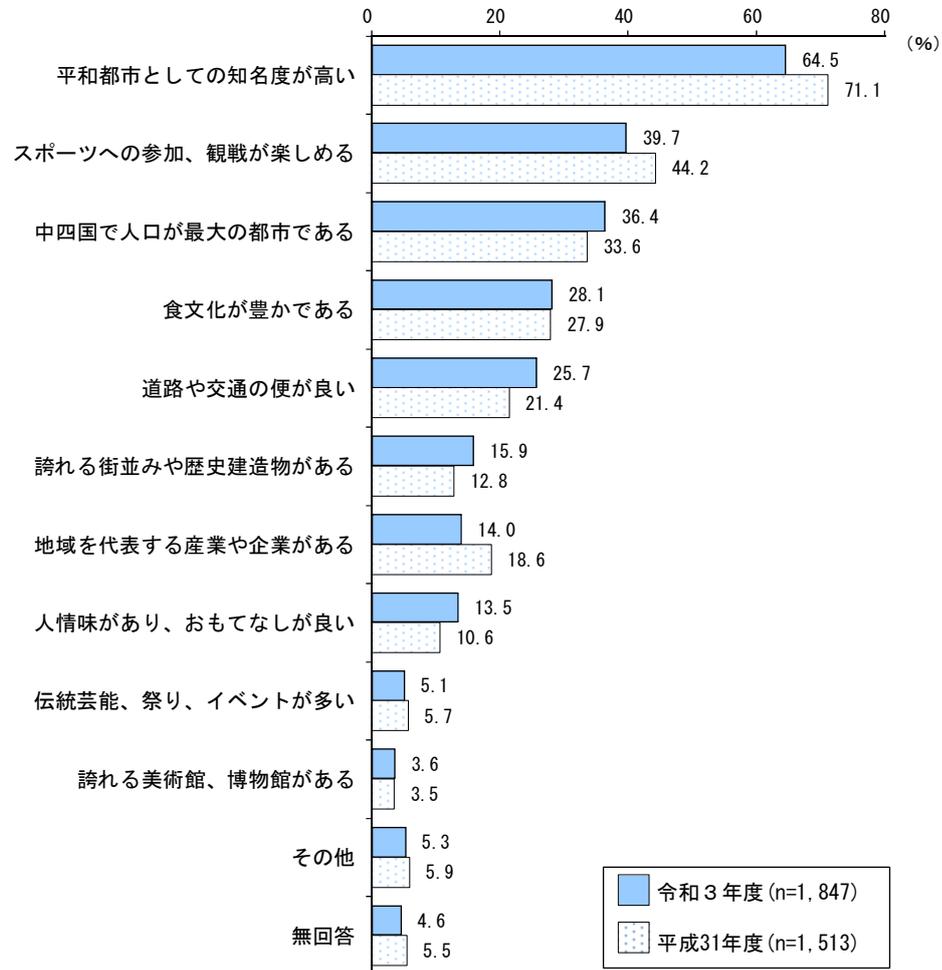




(「問5」で「1.持っている」、「2.ある程度持っている」と答えた方におたずねします。)

問6 その理由は何ですか。あなたの考えに近いものを次のうちから選び、3つまで○を付けてください。

※令和2年度にはない問

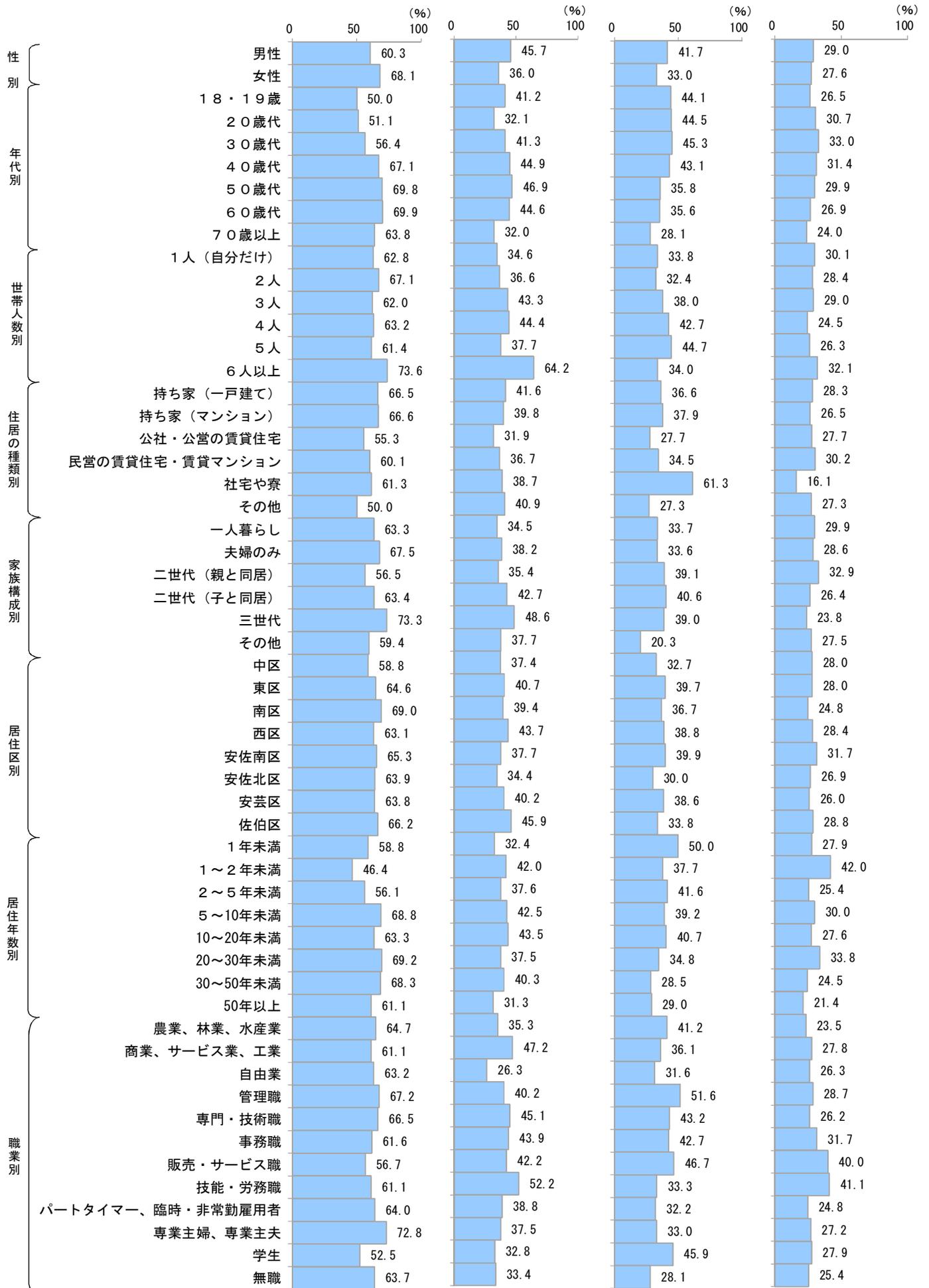


平和都市としての知名度が高い

スポーツへの参加、観戦が楽しめる

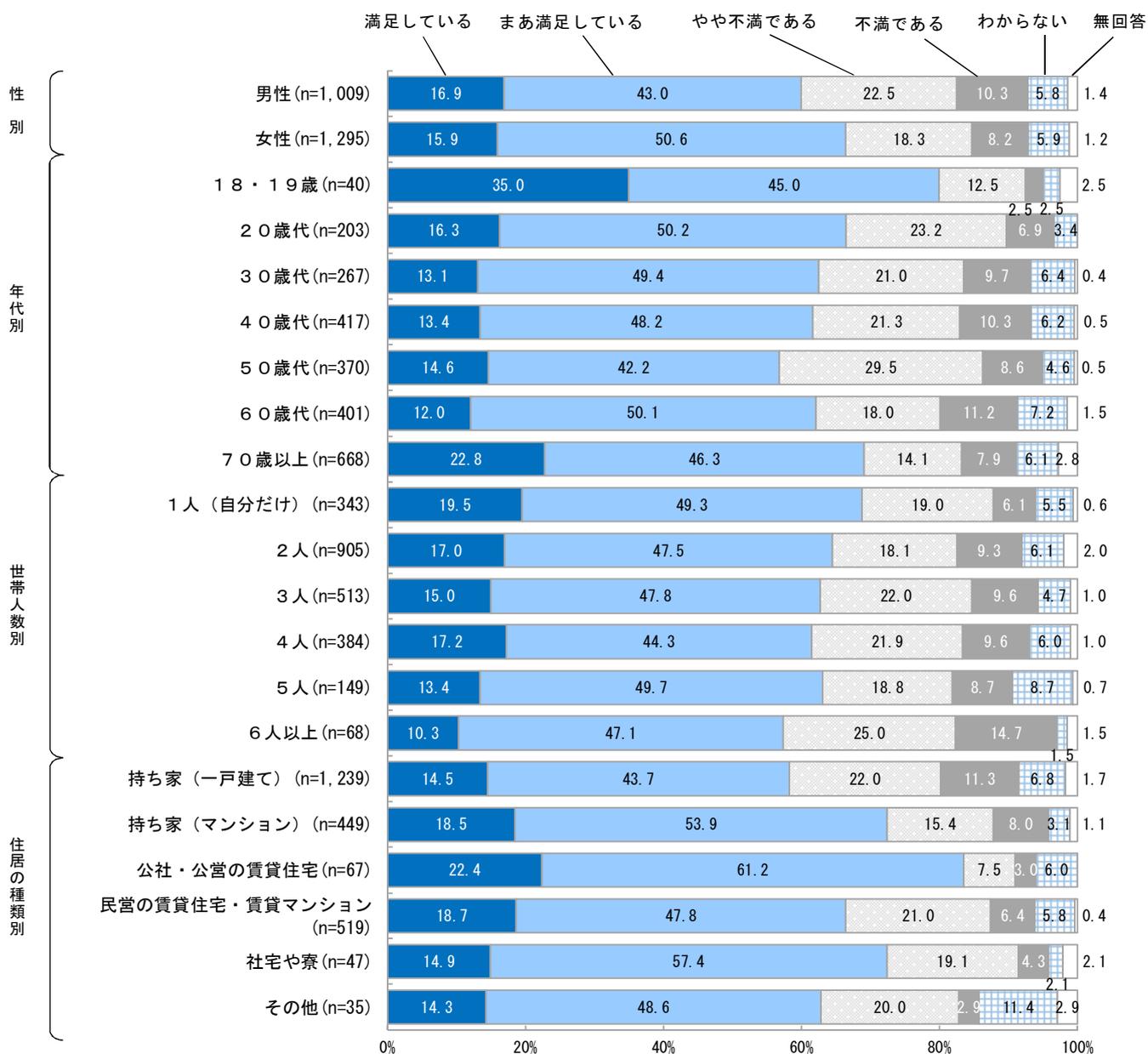
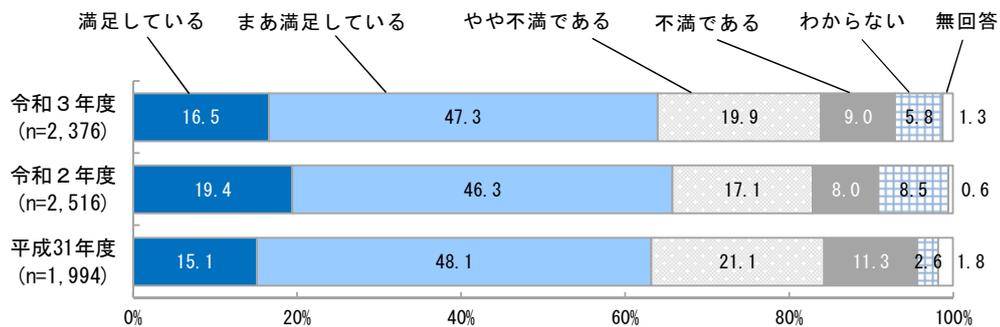
中四国で人口が最大の都市である

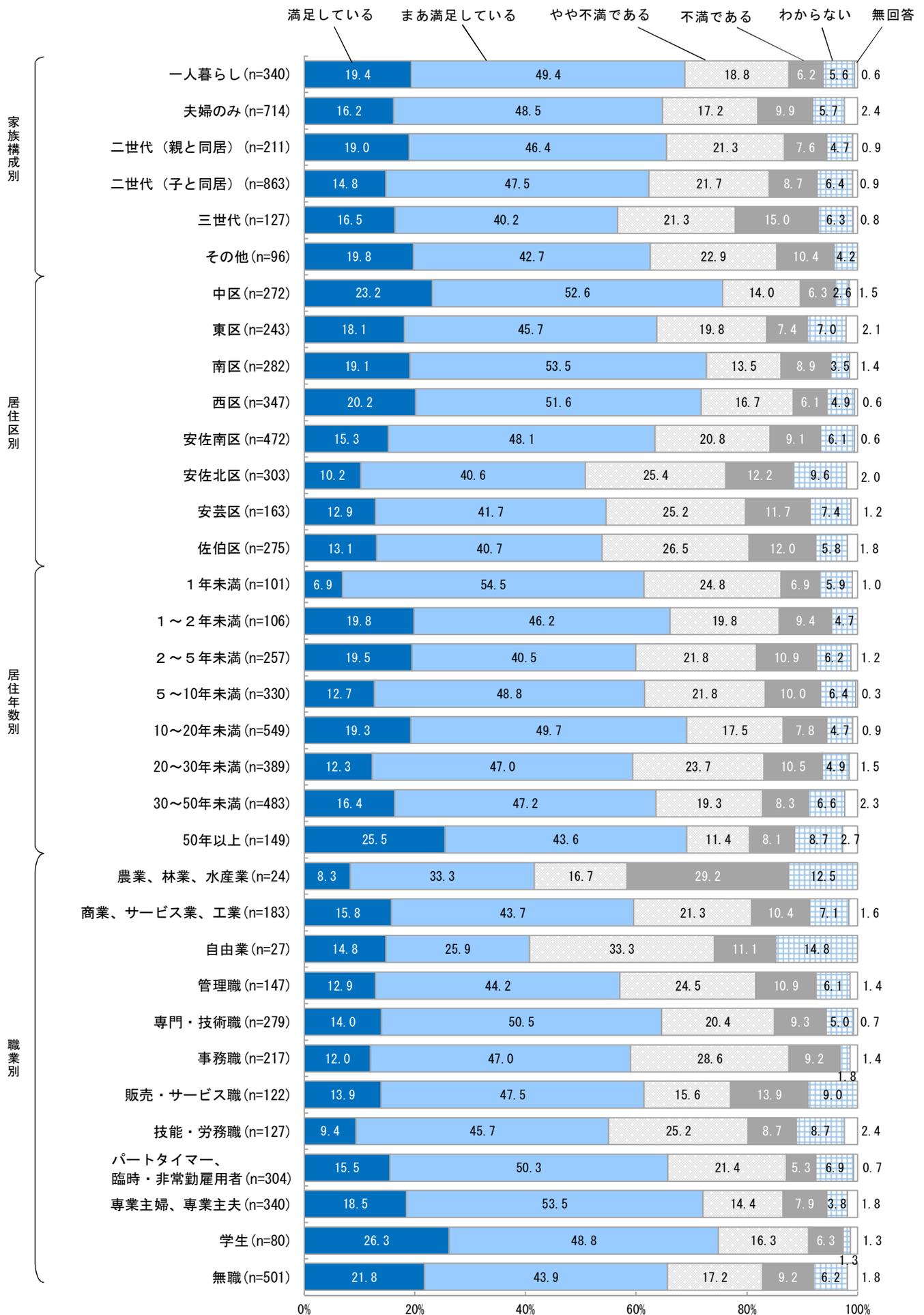
食文化が豊かである



【2 交通について】

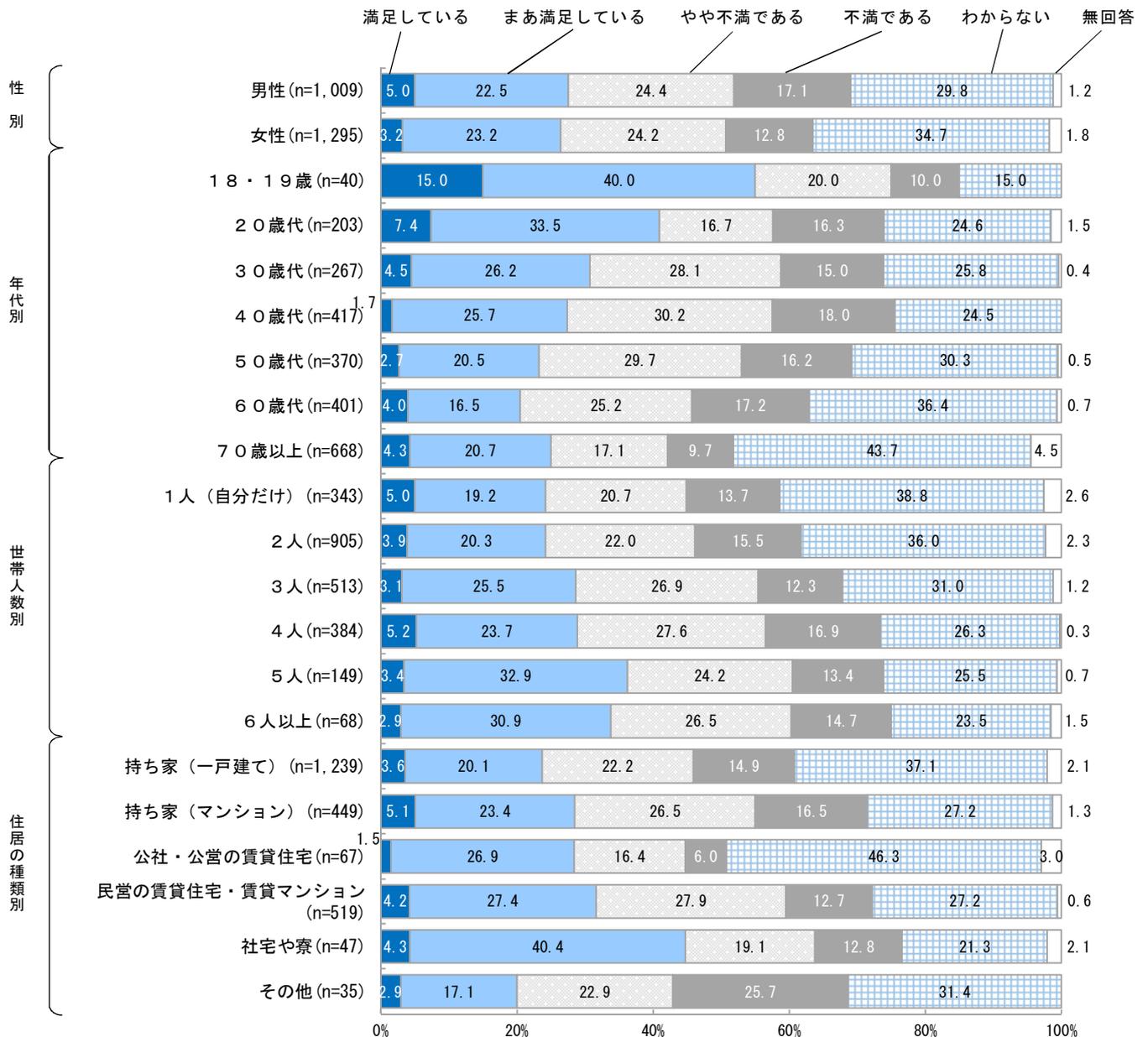
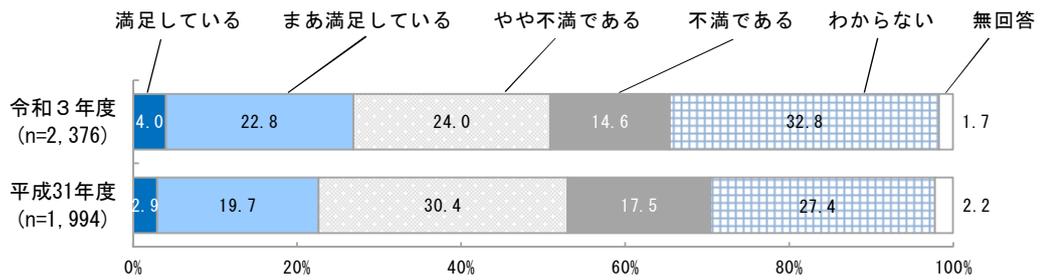
問7 あなたは、電車やバスなど公共交通の利用のしやすさについて、満足していますか。

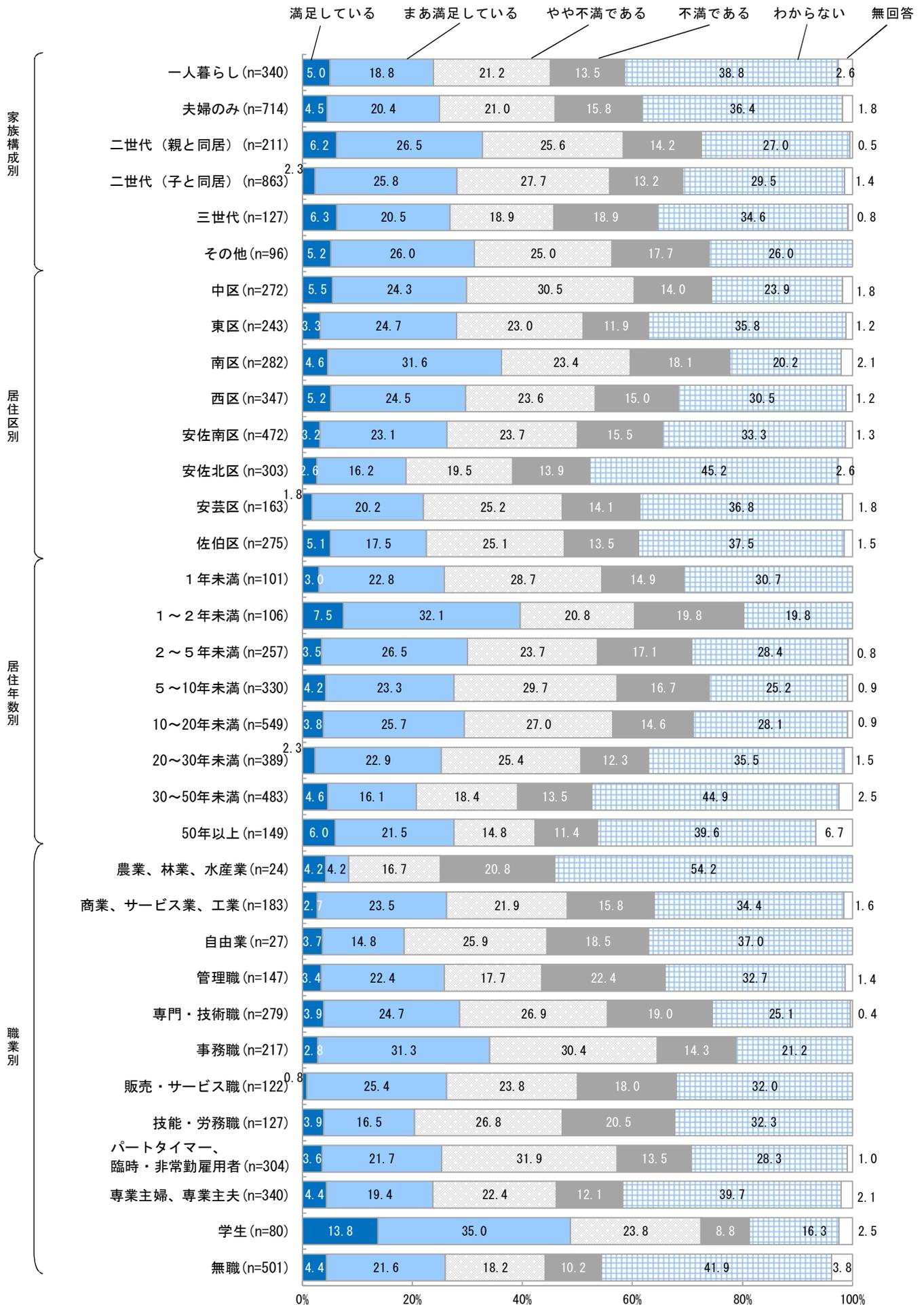




問8 あなたは、広島市の自転車利用環境（走行場所や駐輪場）について、満足していますか。

※令和2年度にはない問

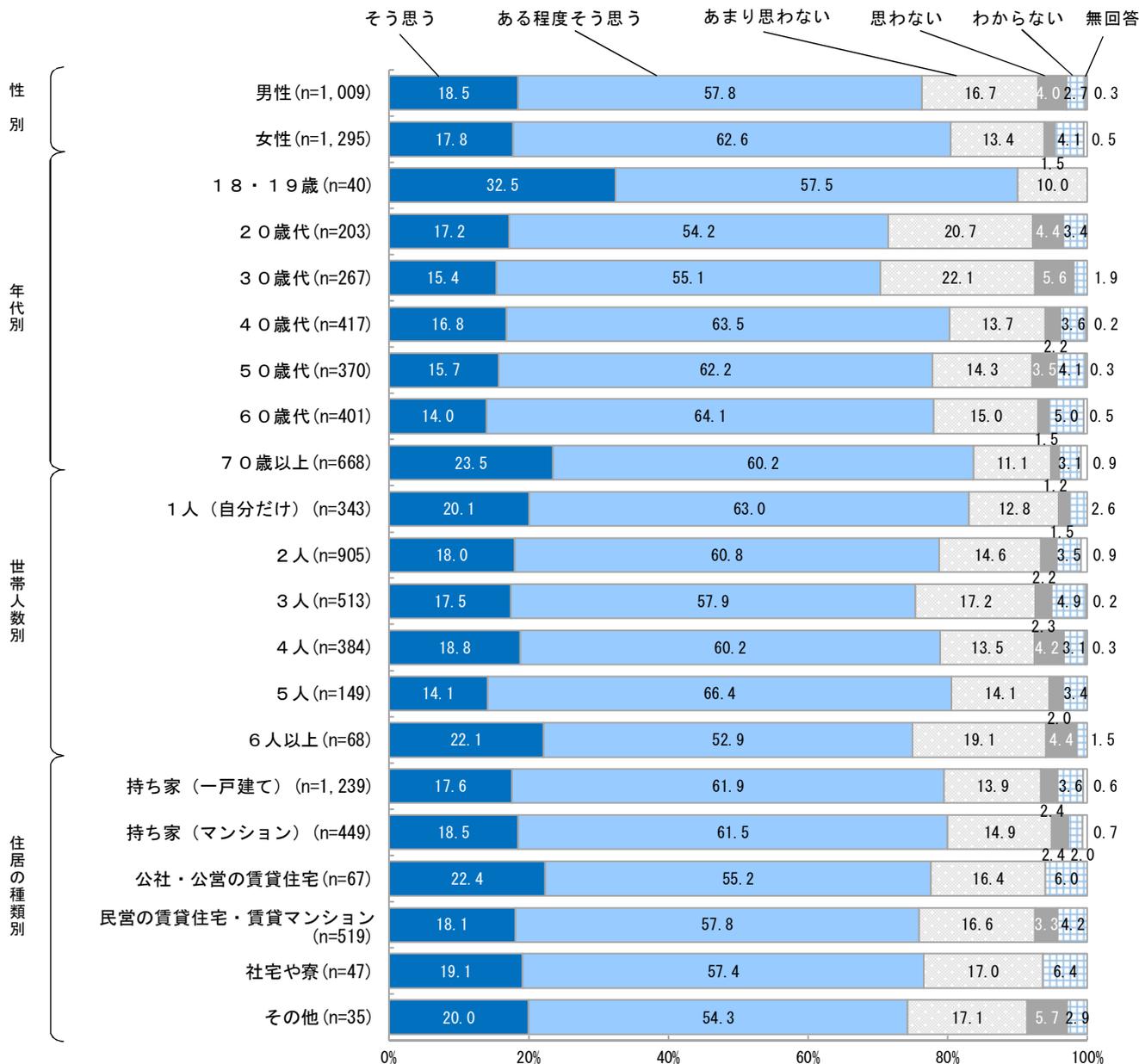
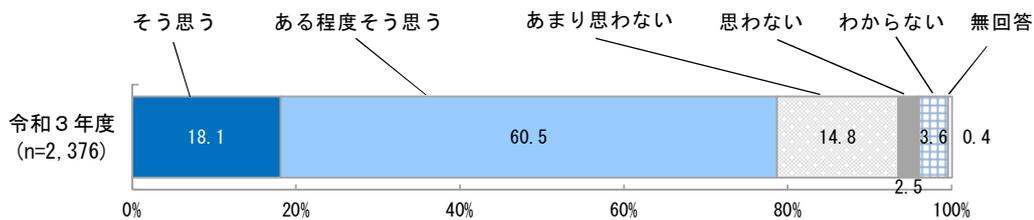


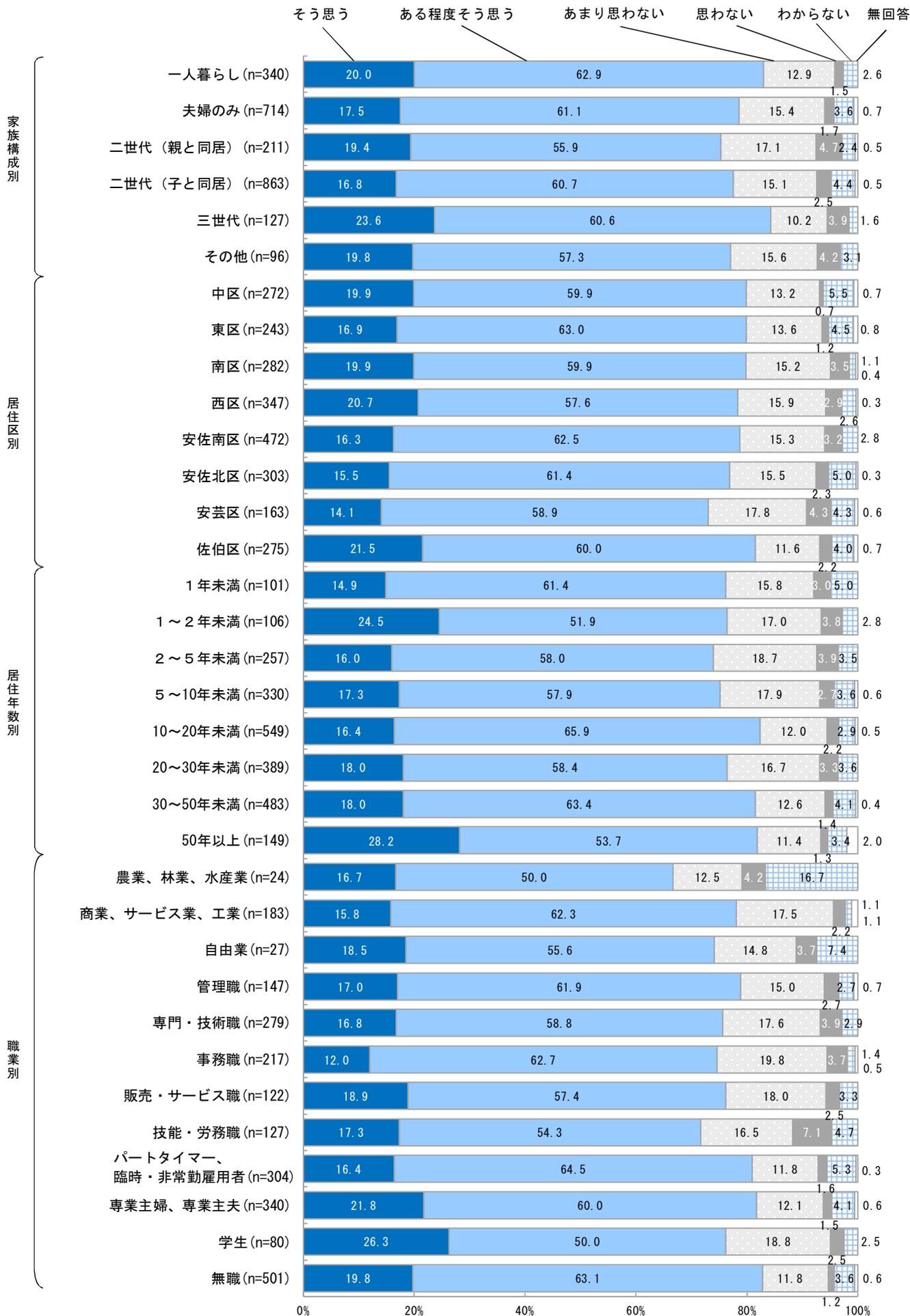


【3 景観について】

問9 あなたは、広島市の景観を美しいと思いますか。

※平成31年度及び令和2年度にはない問

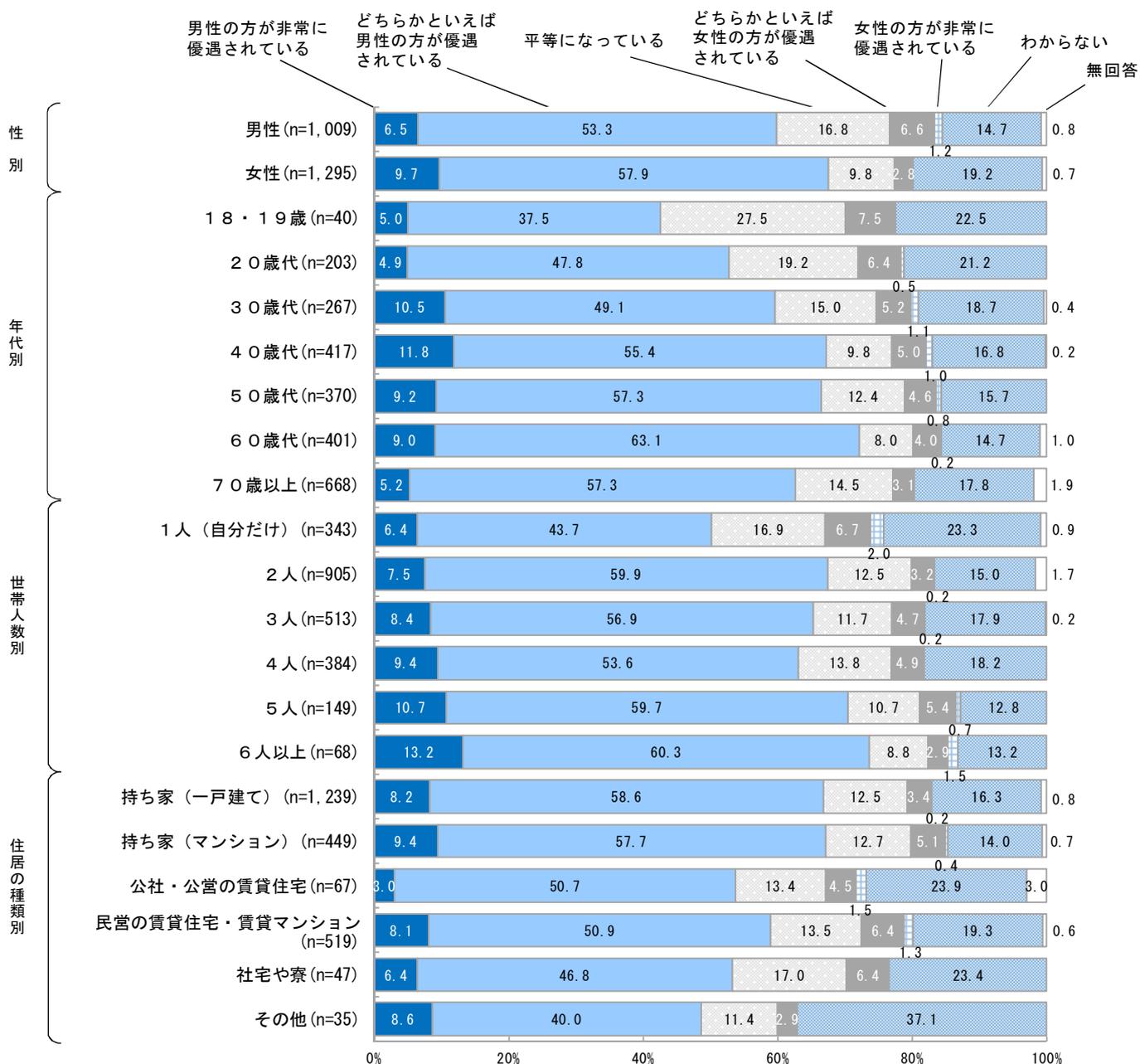
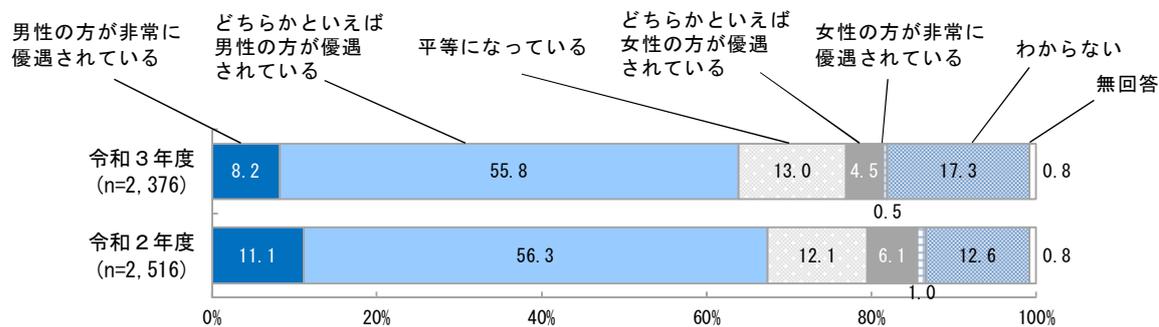


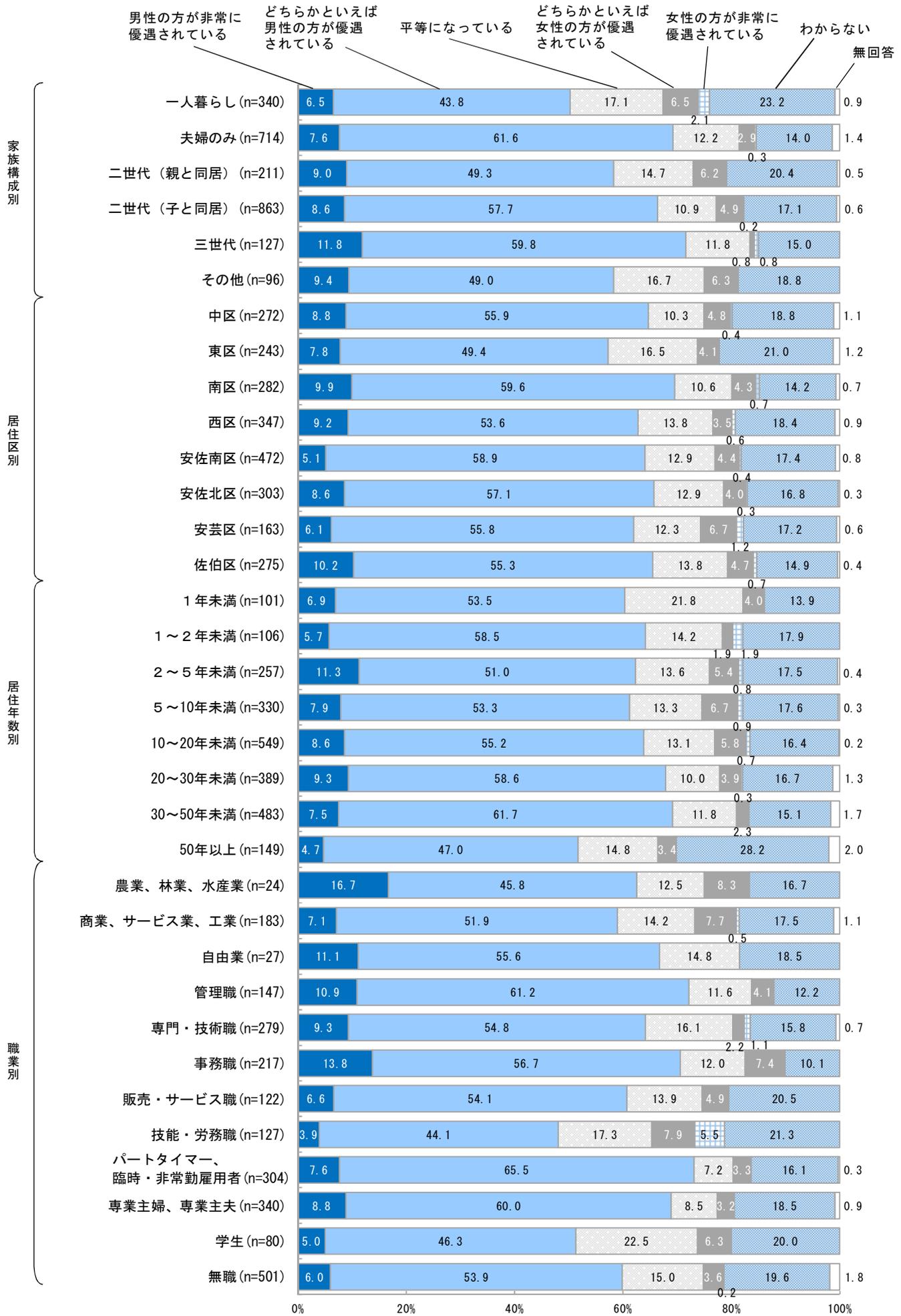


【4 男女共同参画について】

問 10 あなたは、社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。

※平成 31 年度にはない問





〔問 11〕は、結婚している男性の家事に関わる時間についての質問です。結婚している方のみ、男性はご自身について、女性は夫についてお答えください。）

問 11 あなたの家庭では、夫は1日のうち平均どれくらいの時間を家事（掃除や洗濯、炊事、子育て、介護など）にあてていますか。

※平成 31 年度にはない問

（1）平日の平均家事時間

		令和 3 年度		令和 2 年度	
		(件)	(分)	(件)	(分)
全体		1,459	58	1,562	55
性別	男性	683	63	737	56
	女性	737	54	782	53
年代別	18・19歳	-	-	-	-
	20歳代	50	72	73	72
	30歳代	177	65	201	53
	40歳代	292	51	332	46
	50歳代	256	41	287	37
	60歳代	282	49	282	49
	70歳以上	401	77	387	78
世帯人数別	1人（自分だけ）	24	52	13	45
	2人	632	59	689	58
	3人	358	59	392	53
	4人	282	53	317	52
	5人	106	59	116	55
	6人以上	54	65	30	52
家族構成別	一人暮らし	24	52	12	48
	夫婦のみ	615	59	673	58
	二世帯（親と同居）	31	38	30	71
	二世帯（子と同居）	700	58	746	51
	三世帯	71	60	80	56
	その他	10	62	13	83
居住区別	中区	149	64	144	51
	東区	158	61	173	56
	南区	180	54	182	46
	西区	209	62	232	58
	安佐南区	304	53	332	55
	安佐北区	188	53	199	63
	安芸区	94	61	112	51
	佐伯区	174	64	187	55

		令和3年度		令和2年度	
		(件)	(分)	(件)	(分)
全体		1,459	58	1,562	55
居住年数別	1年未満	52	65	87	57
	1～2年未満	64	71	60	78
	2～5年未満	165	56	205	50
	5～10年未満	220	61	207	46
	10～20年未満	336	51	341	44
	20～30年未満	253	53	261	46
	30～50年未満	296	66	305	75
	50年以上	72	60	94	65
職業別	農業、林業、水産業	18	55	9	43
	商業、サービス業、工業	122	59	136	53
	自由業	19	74	24	59
	管理職	119	38	125	47
	専門・技術職	181	64	174	52
	事務職	127	55	137	52
	販売・サービス職	57	60	67	45
	技能・労務職	79	56	91	47
	パートタイマー、臨時・非常勤雇用者	208	39	243	40
	専業主婦、専業主夫	262	57	292	55
	学生	1	30	1	30
	無職	262	81	257	83

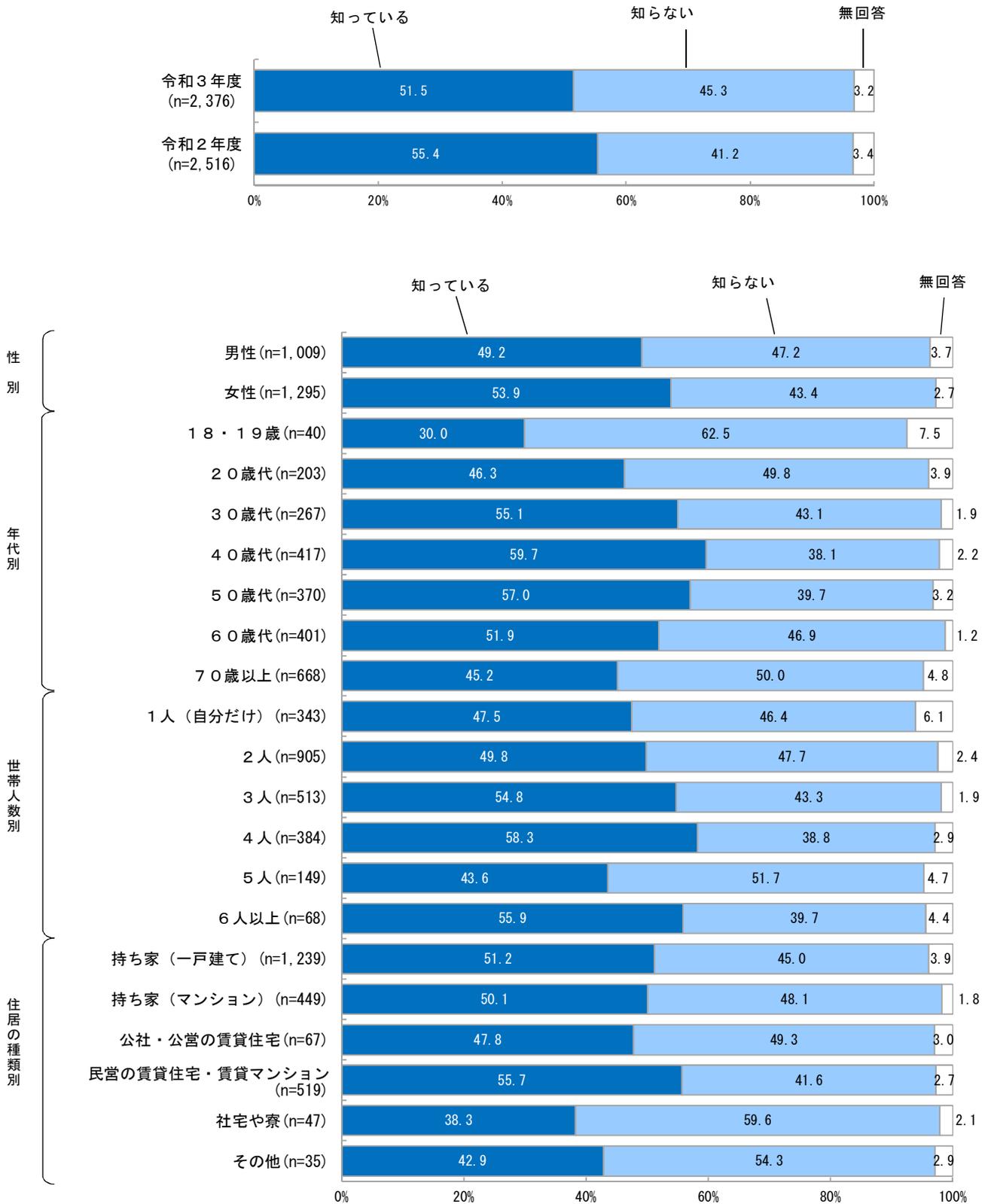
(2) 休日の平均家事時間

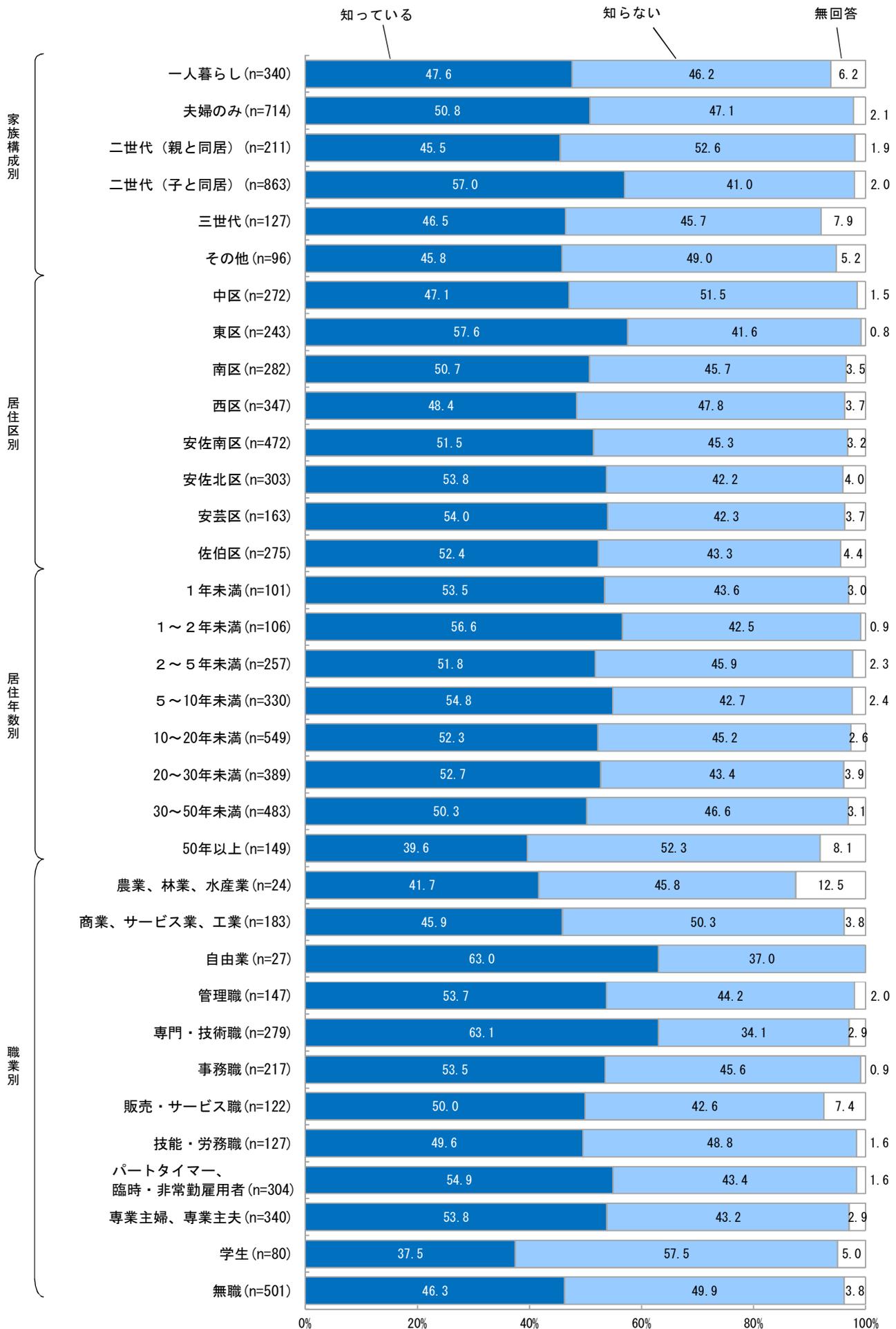
		令和3年度		令和2年度	
		(件)	(分)	(件)	(分)
全体		1,403	102	1,461	105
性別	男性	648	112	690	101
	女性	722	93	739	109
年代別	18・19歳	-	-	-	-
	20歳代	50	201	71	235
	30歳代	178	195	202	168
	40歳代	293	120	326	122
	50歳代	257	73	282	75
	60歳代	282	62	268	66
	70歳以上	342	76	312	76
世帯人数別	1人(自分だけ)	21	88	11	60
	2人	591	70	624	73
	3人	350	118	373	109
	4人	279	138	306	144
	5人	106	123	116	150
	6人以上	52	113	26	152
家族構成別	一人暮らし	21	88	10	59
	夫婦のみ	572	70	609	73
	二世帯(親と同居)	31	52	26	113
	二世帯(子と同居)	693	131	728	128
	三世帯	67	93	70	104
	その他	12	76	11	368
居住区別	中区	138	129	135	96
	東区	153	113	161	121
	南区	171	95	177	78
	西区	207	109	222	108
	安佐南区	291	94	305	122
	安佐北区	176	80	181	102
	安芸区	93	100	102	89
	佐伯区	171	104	177	100

		令和3年度		令和2年度	
		(件)	(分)	(件)	(分)
全体		1,403	102	1,461	105
居住年数別	1年未満	52	185	87	131
	1～2年未満	65	190	58	220
	2～5年未満	162	148	203	141
	5～10年未満	214	132	203	114
	10～20年未満	329	86	330	102
	20～30年未満	240	68	243	67
	30～50年未満	275	71	259	83
	50年以上	65	64	76	68
職業別	農業、林業、水産業	16	77	9	47
	商業、サービス業、工業	120	105	129	108
	自由業	19	151	22	120
	管理職	119	79	125	109
	専門・技術職	178	144	174	132
	事務職	128	107	133	110
	販売・サービス職	57	120	67	121
	技能・労務職	79	145	87	104
	パートタイマー、臨時・非常勤雇用者	205	73	231	93
	専業主婦、専業主夫	247	96	264	104
	学生	1	120	1	90
	無職	230	86	211	77

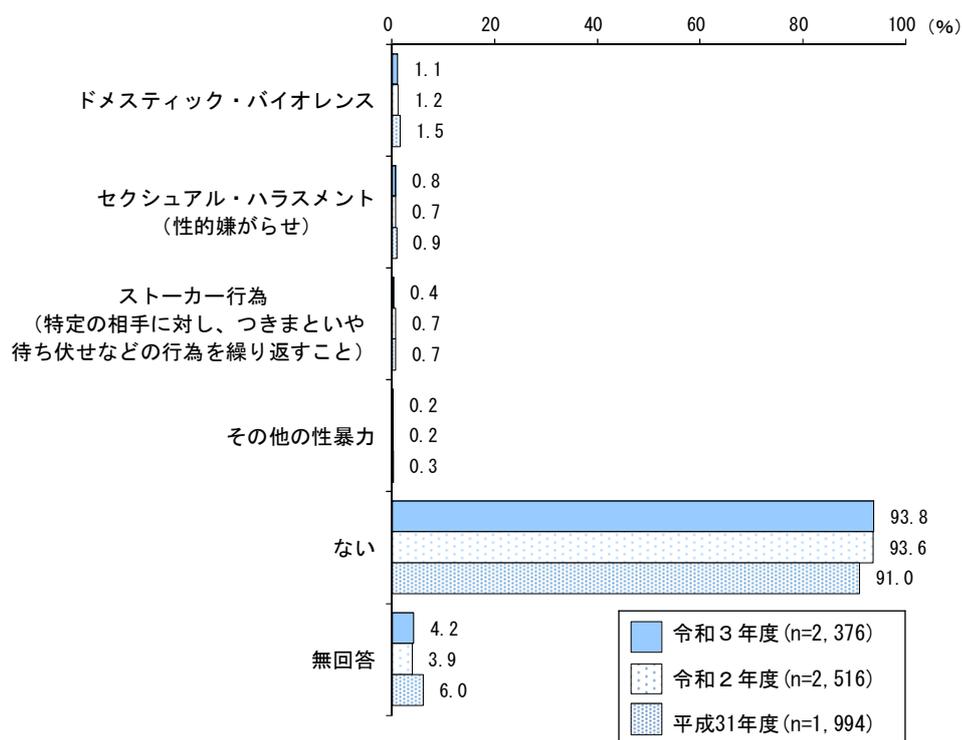
問 12 あなたは、ドメスティック・バイオレンス（配偶者や同居している恋人など、日常を共にする相手から受ける暴力行為）に関する相談窓口が、市役所などにあることを知っていますか。

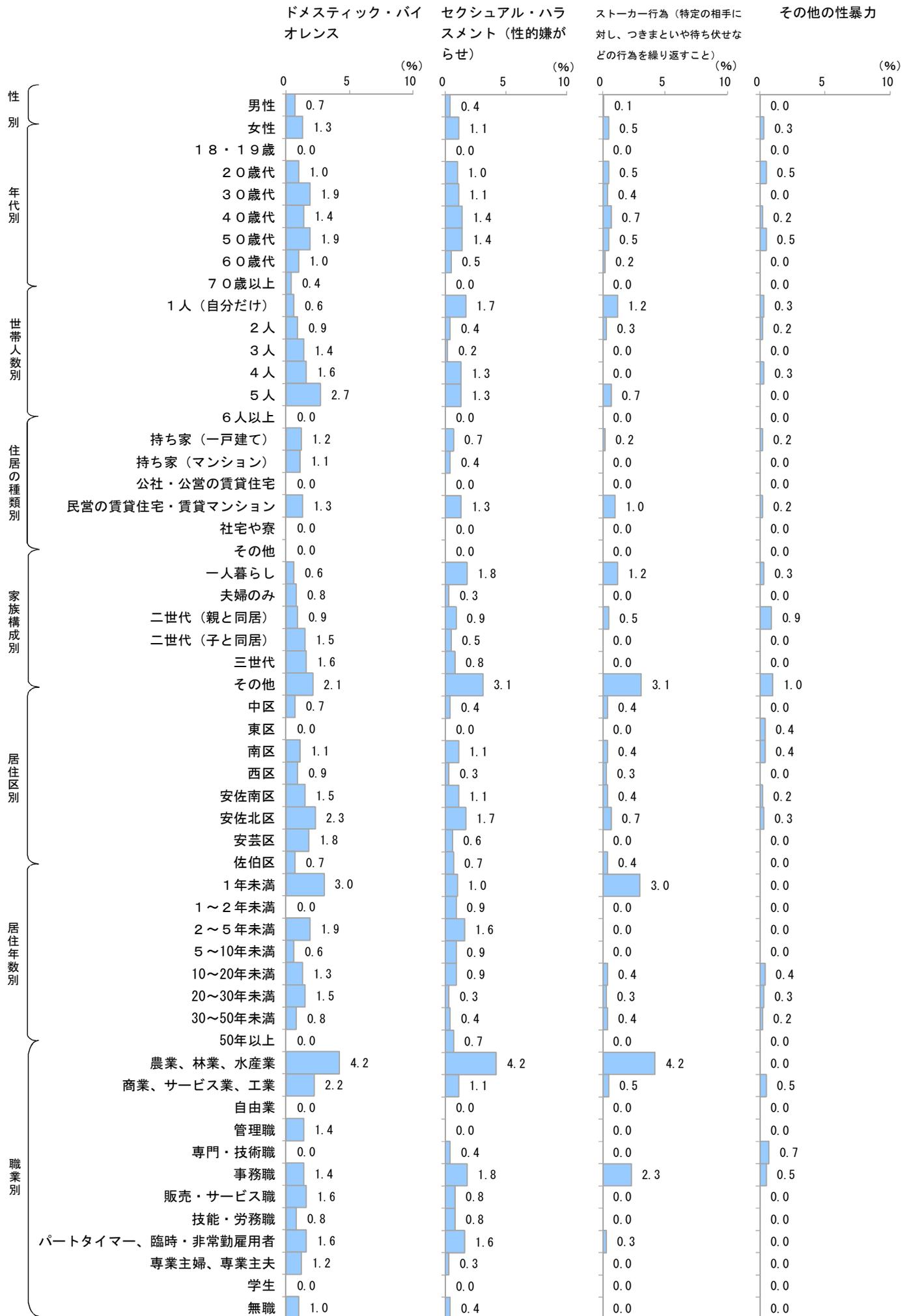
※平成 31 年度にはない問





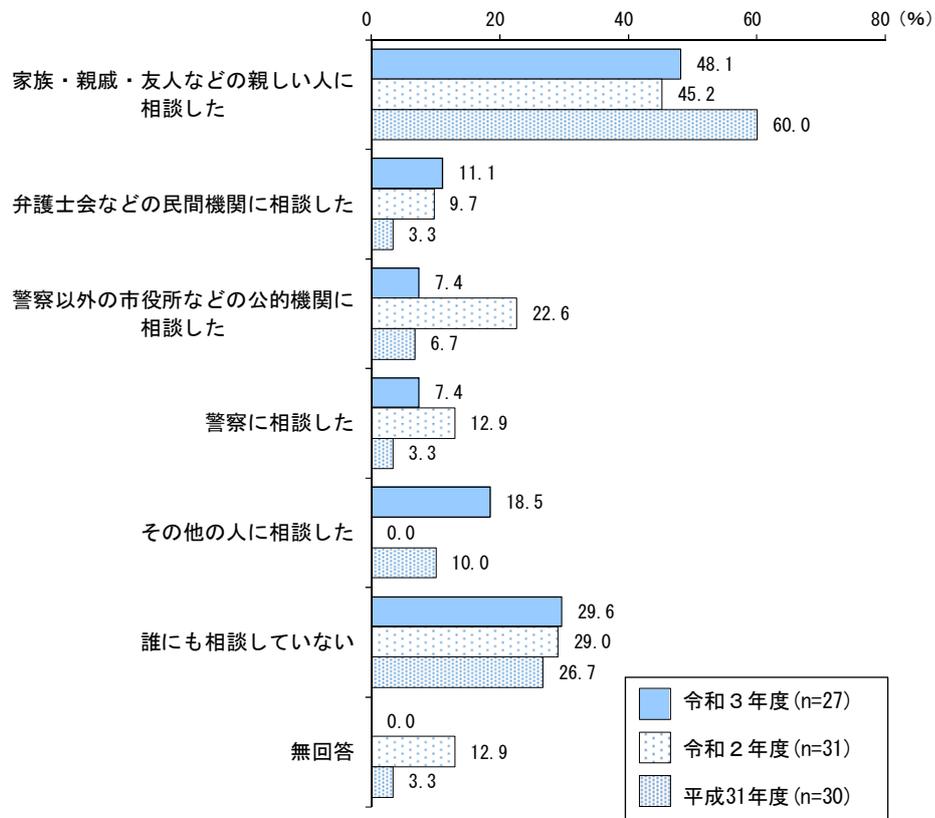
問 13 あなたは、この1年間に、次のような暴力をふるわれたことがありますか。次のうちから選
 び、いくつでも○を付けてください。

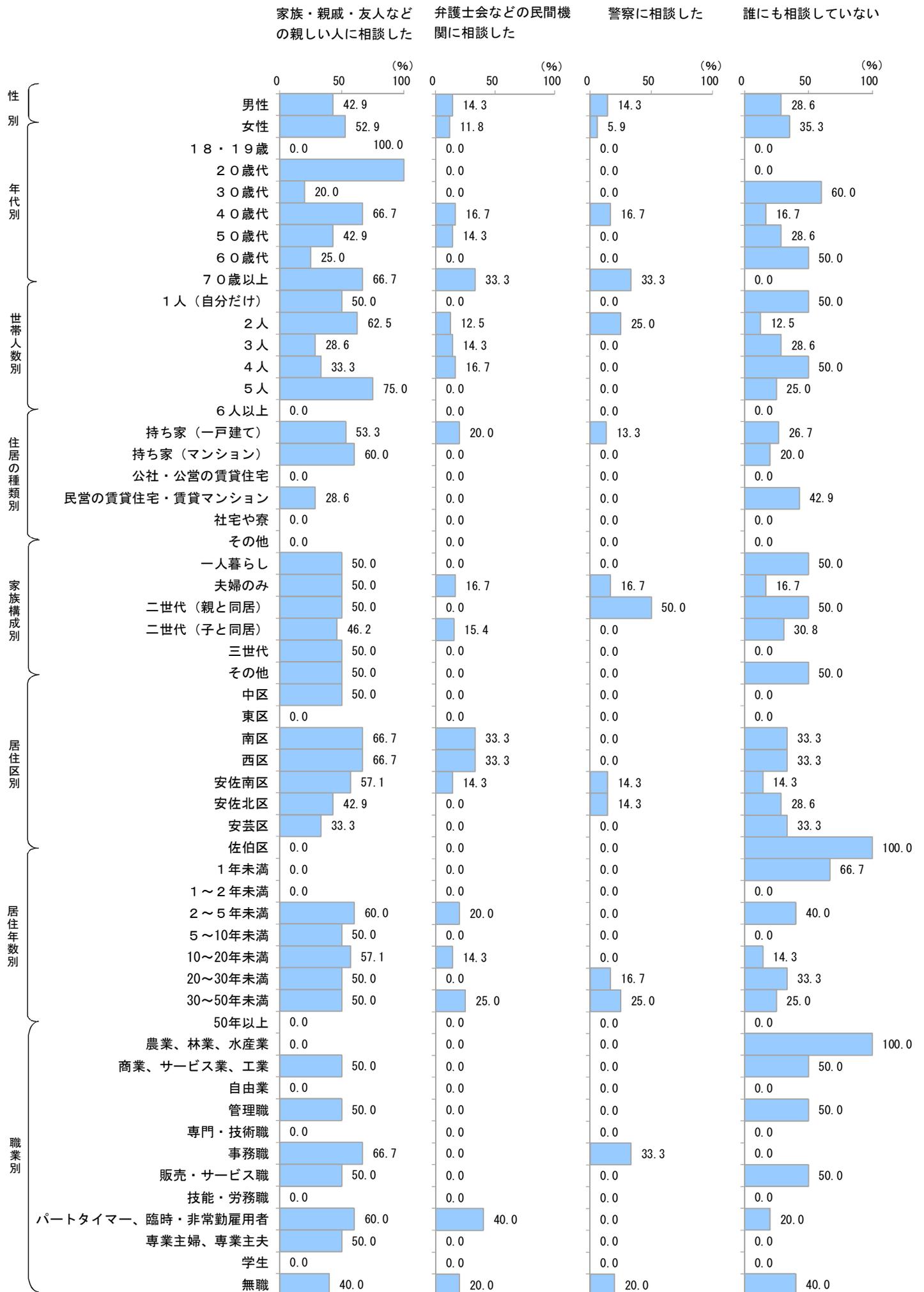




(「問 13」で「1. ドメスティック・バイオレンス」と答えた方におたずねします。)

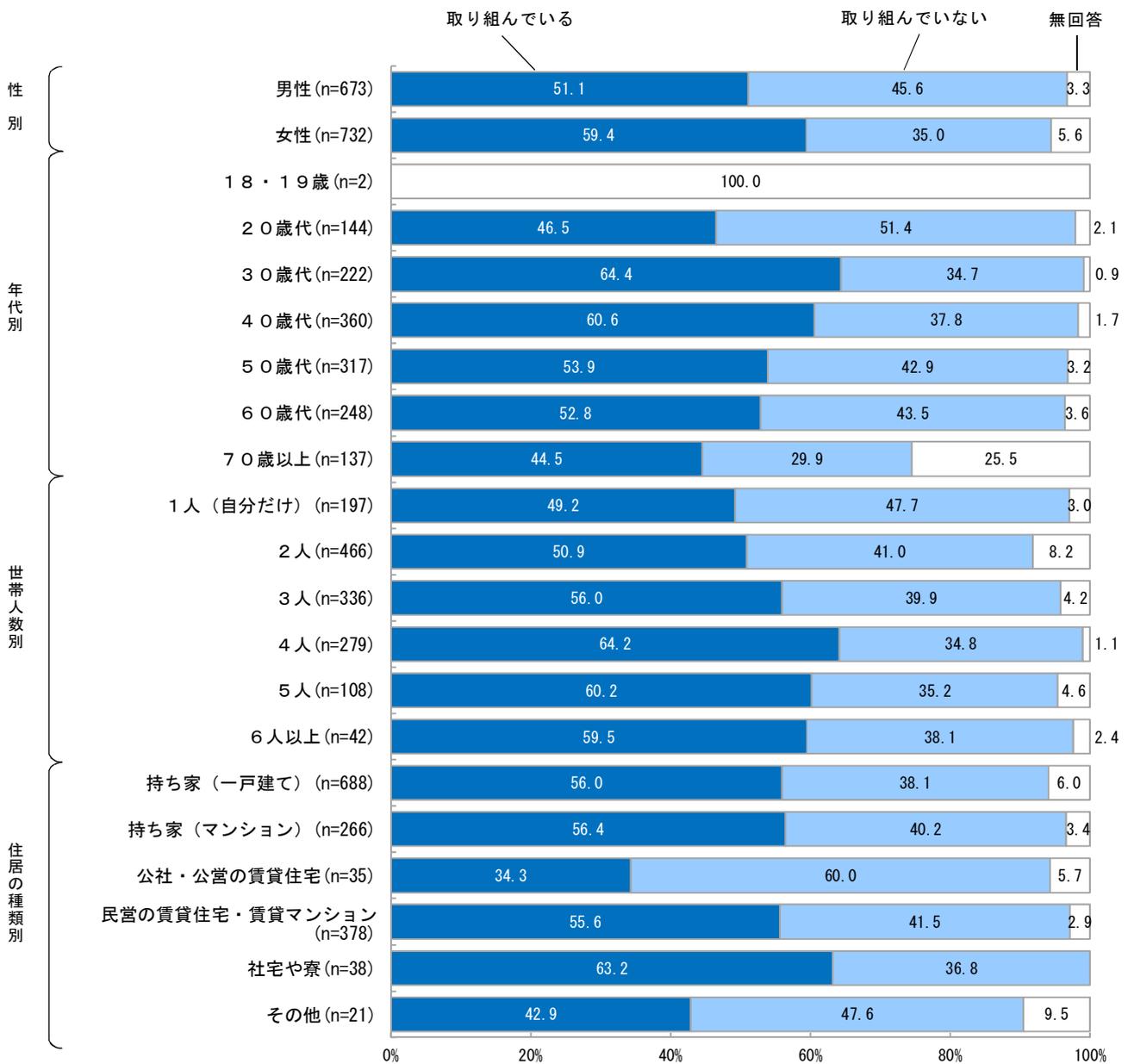
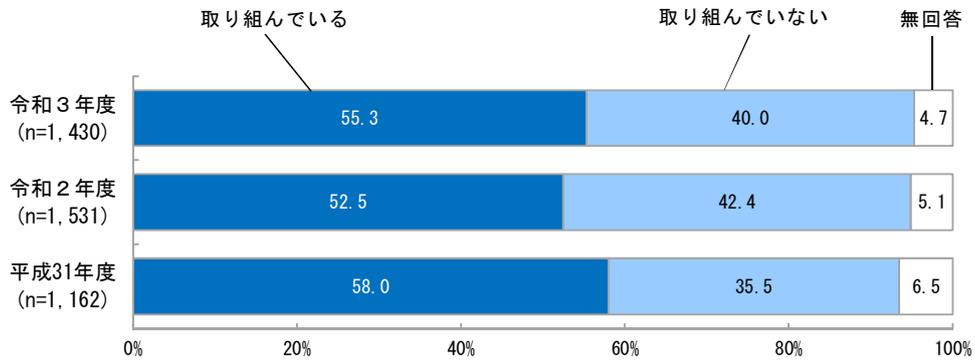
問 14 あなたは、ドメスティック・バイオレンスの被害を受けた後、その暴力行為について、誰かに打ち明けたり、相談したりしたことがありますか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

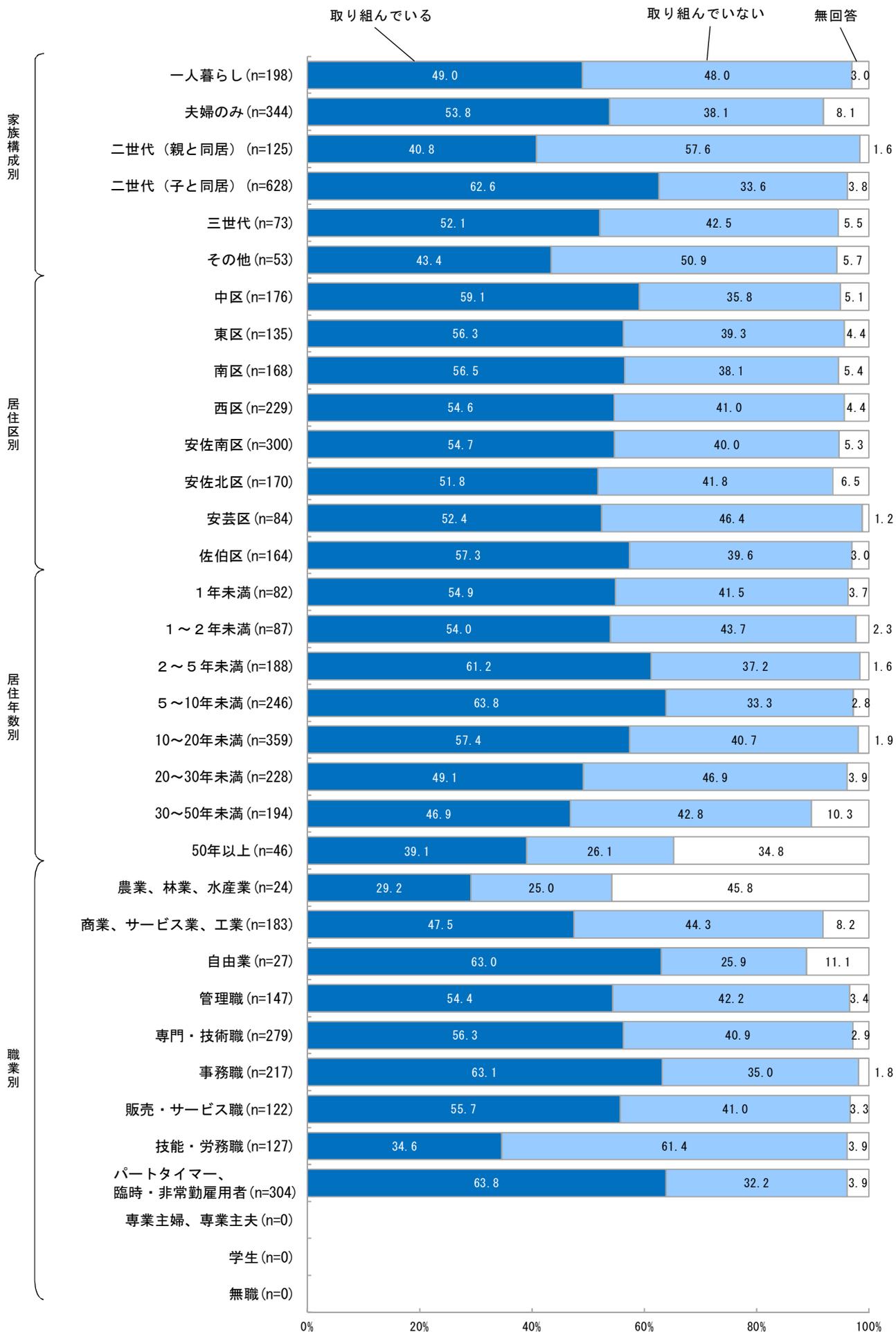




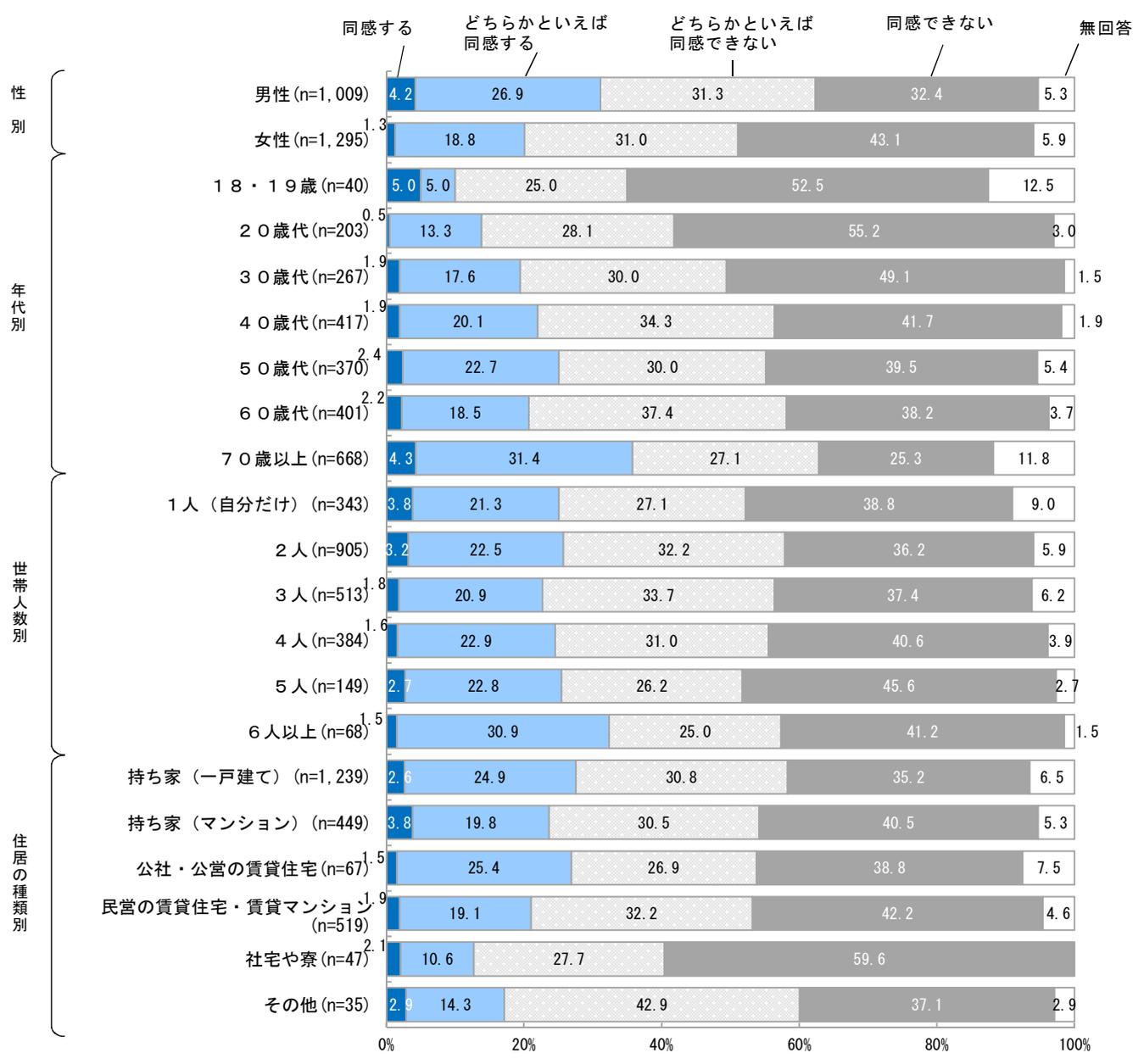
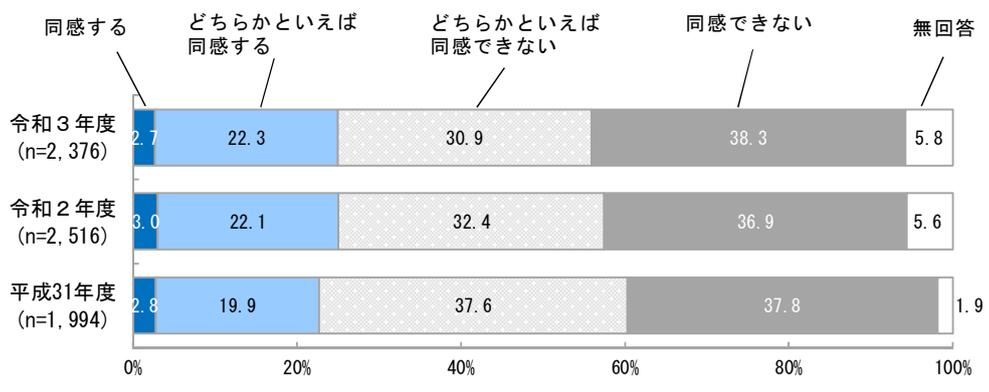
〔問 15〕は働き方についての質問です。現在働いている方のみお答えください。〕

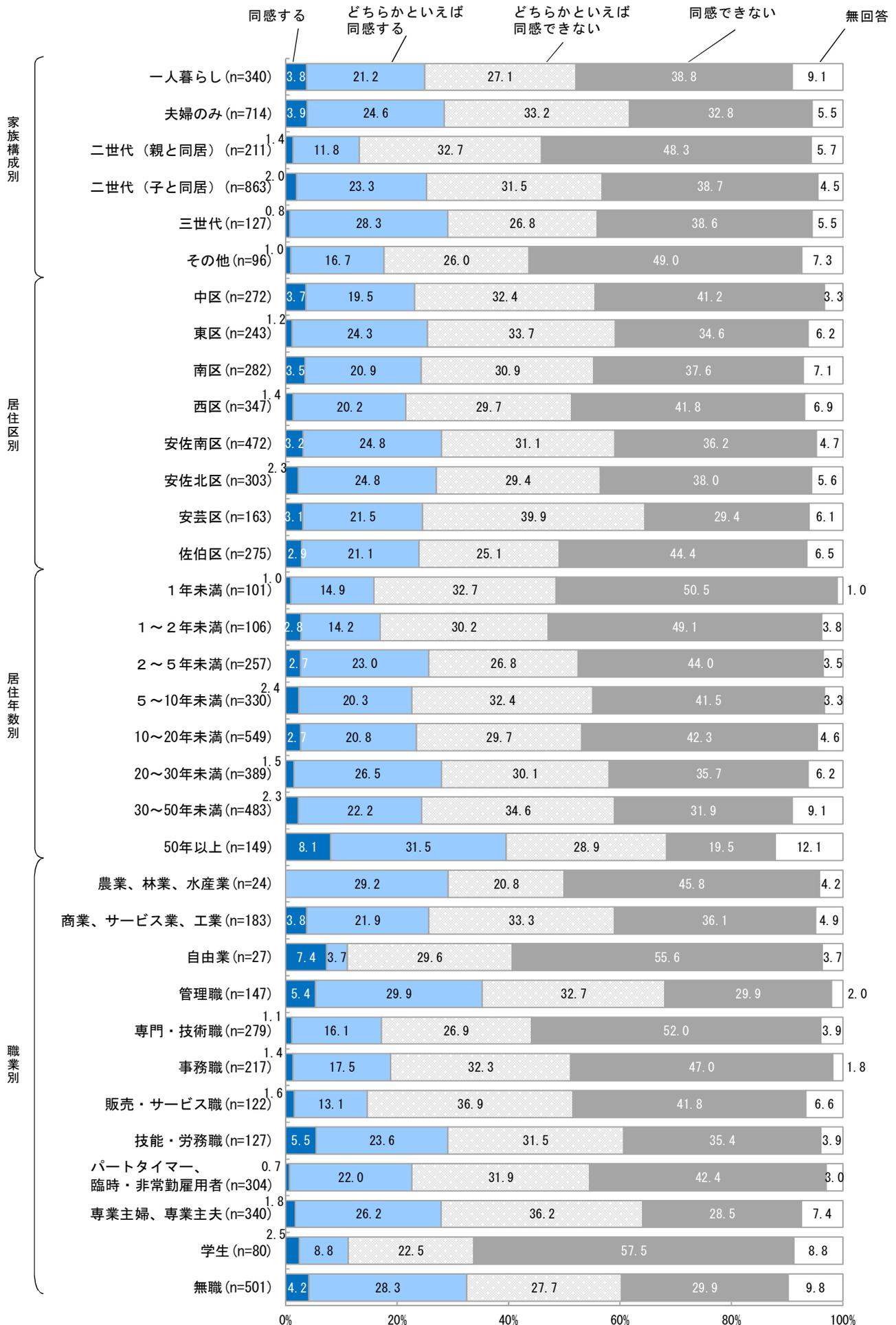
問 15 あなたは、職業生活と家庭生活を両立するため、働き方を工夫して、労働時間の削減に取り組んでいますか。





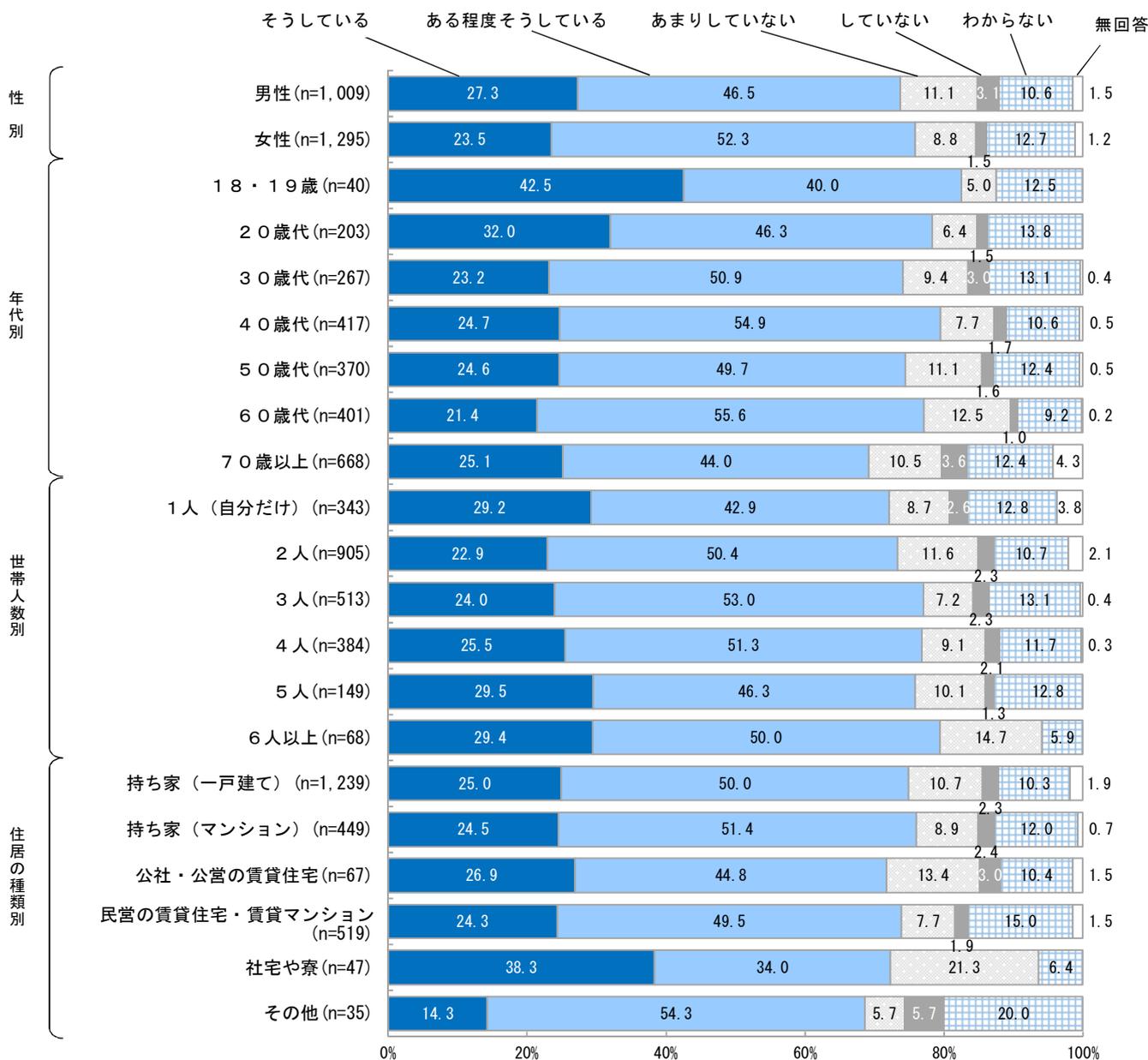
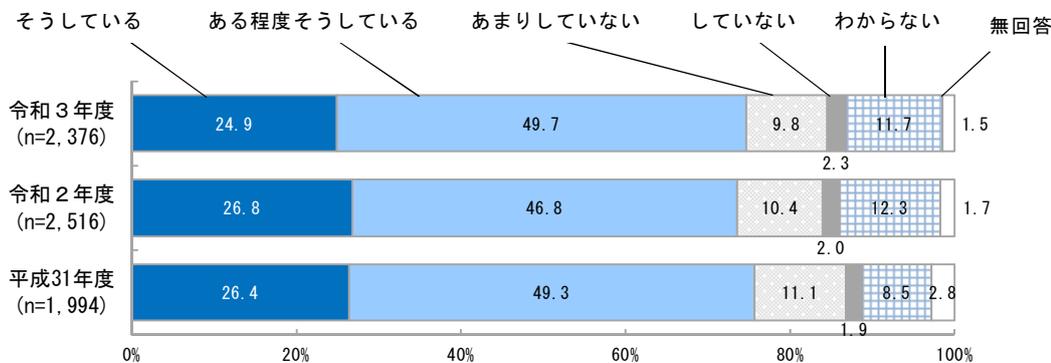
問 16 あなたは、「男は仕事、女は家庭」といった性別によって役割を固定する考え方について、どう思いますか。

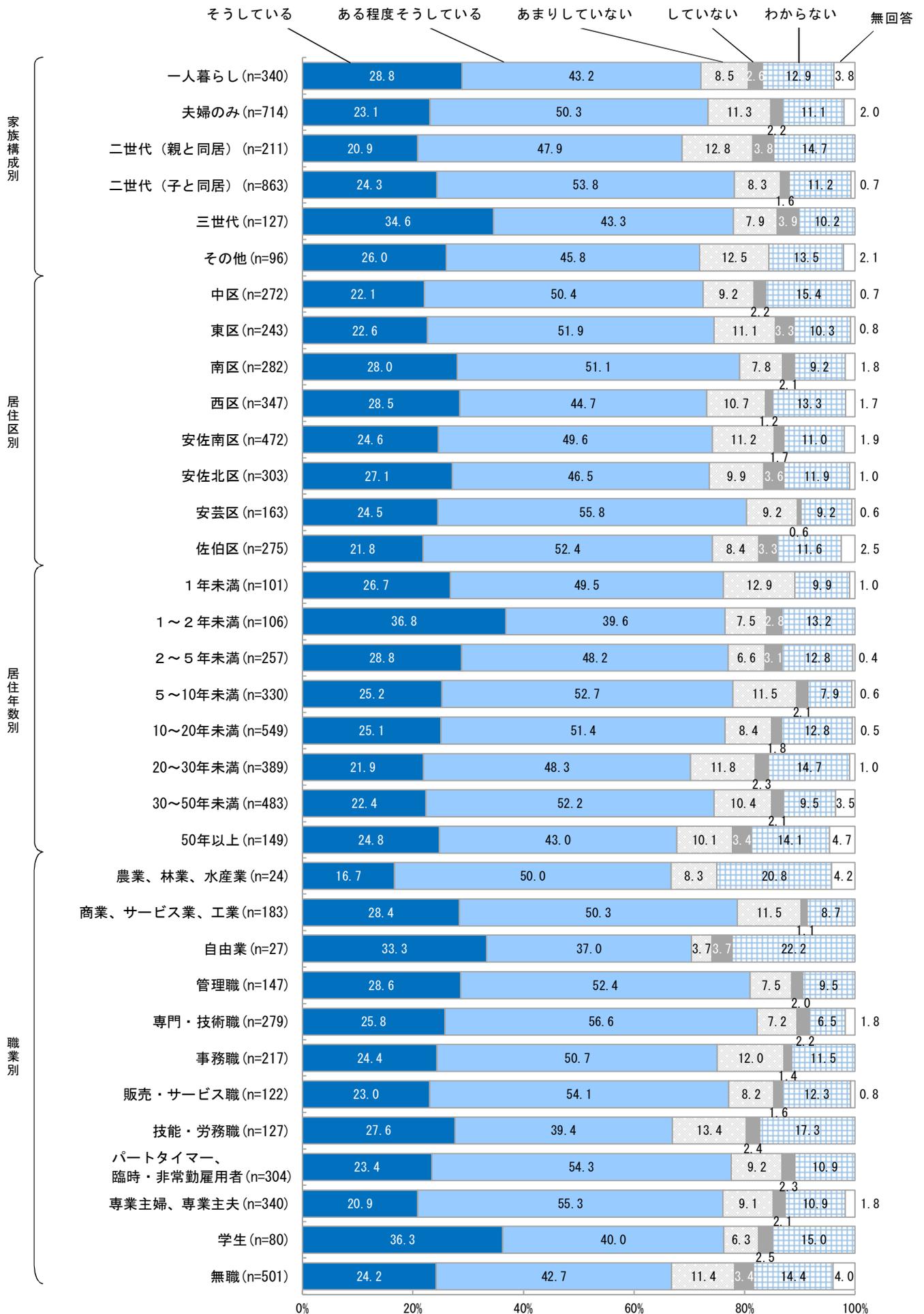




【5 人権について】

問 17 日本国憲法や人権に関する国際条約では、人は、人種や信条、性別、年齢、障害の有無などにより差別されないことが定められています。あなたは、全ての人の人権を大切にし、それを日常生活の中で、態度や行動に表していますか。

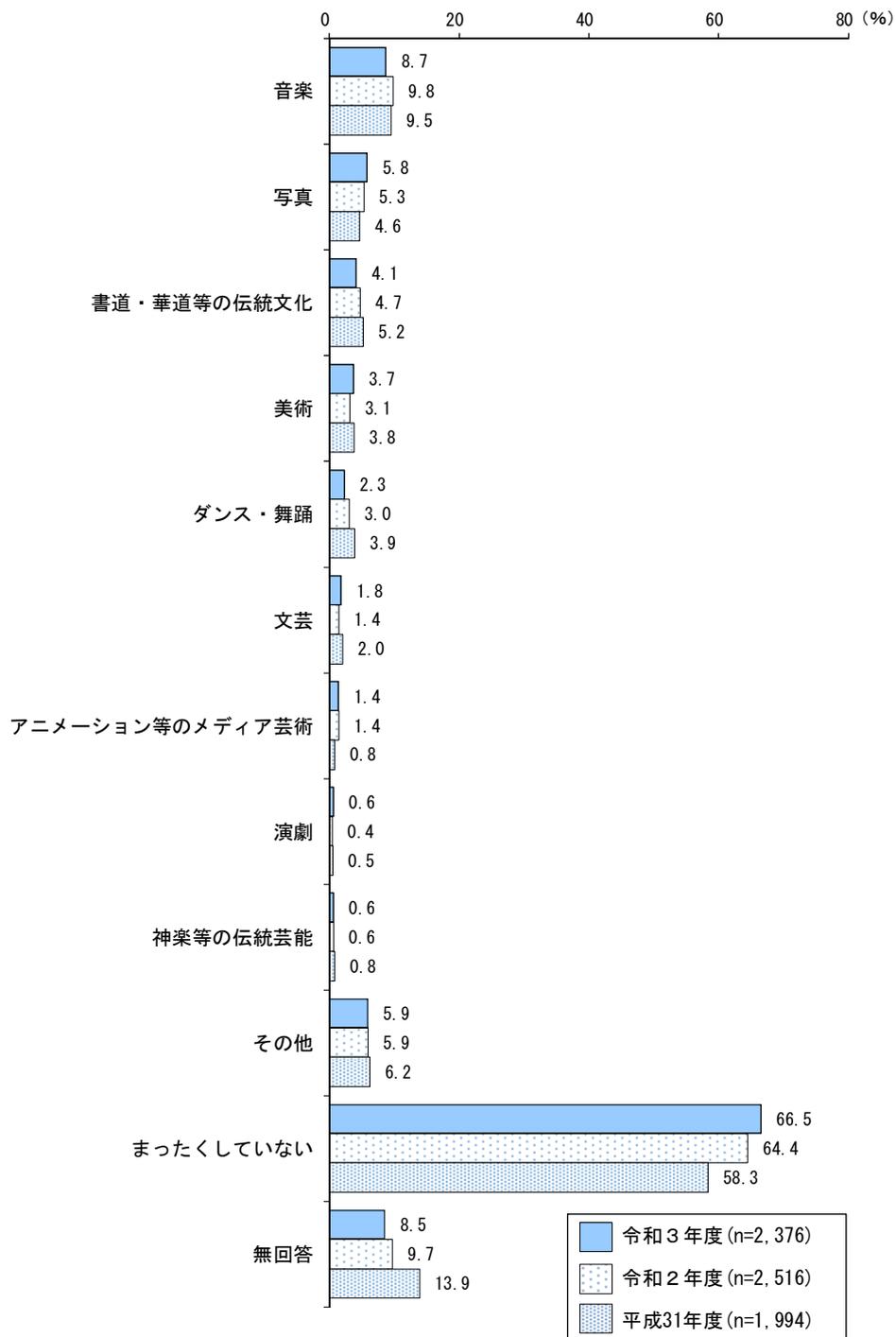


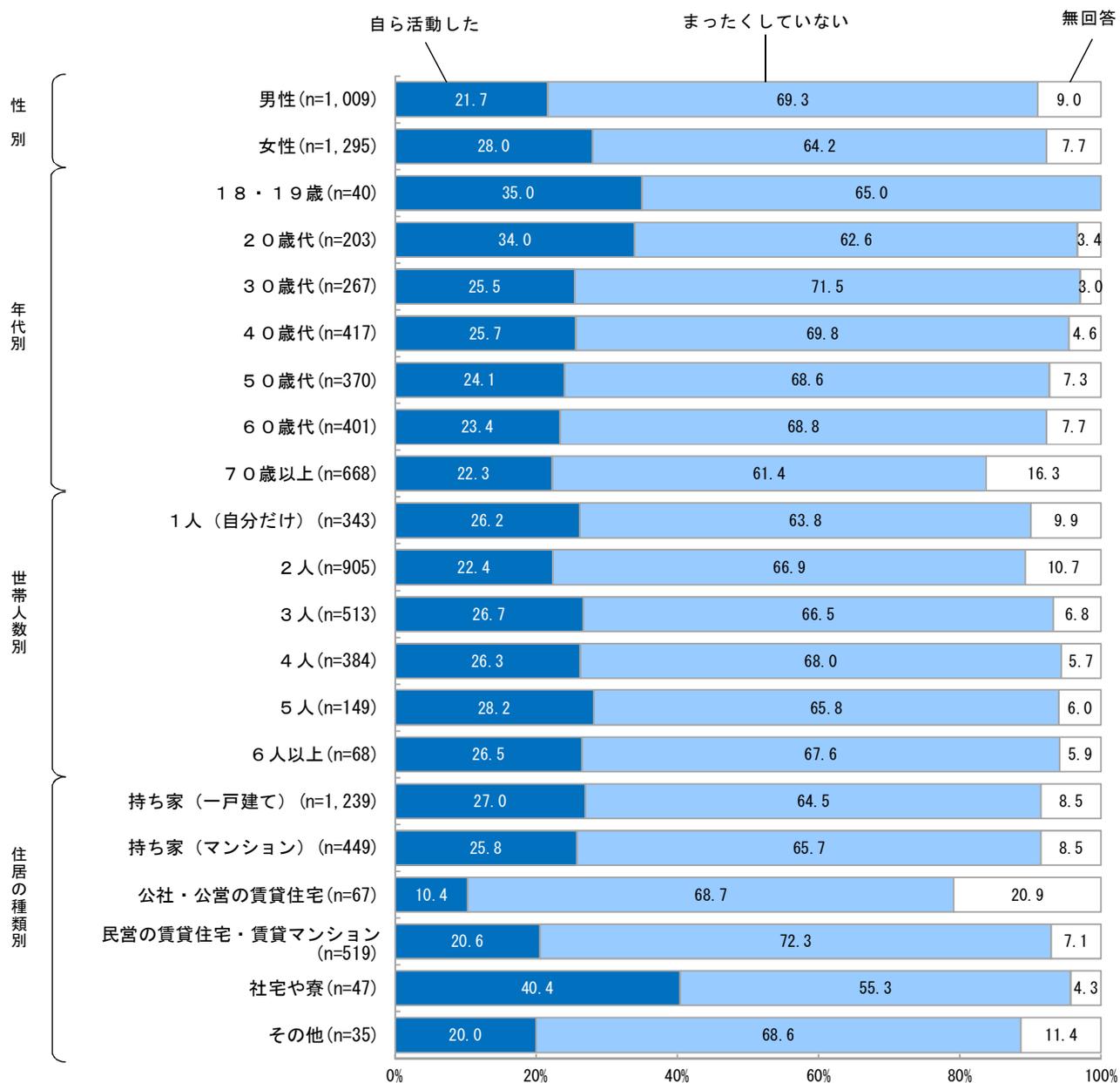


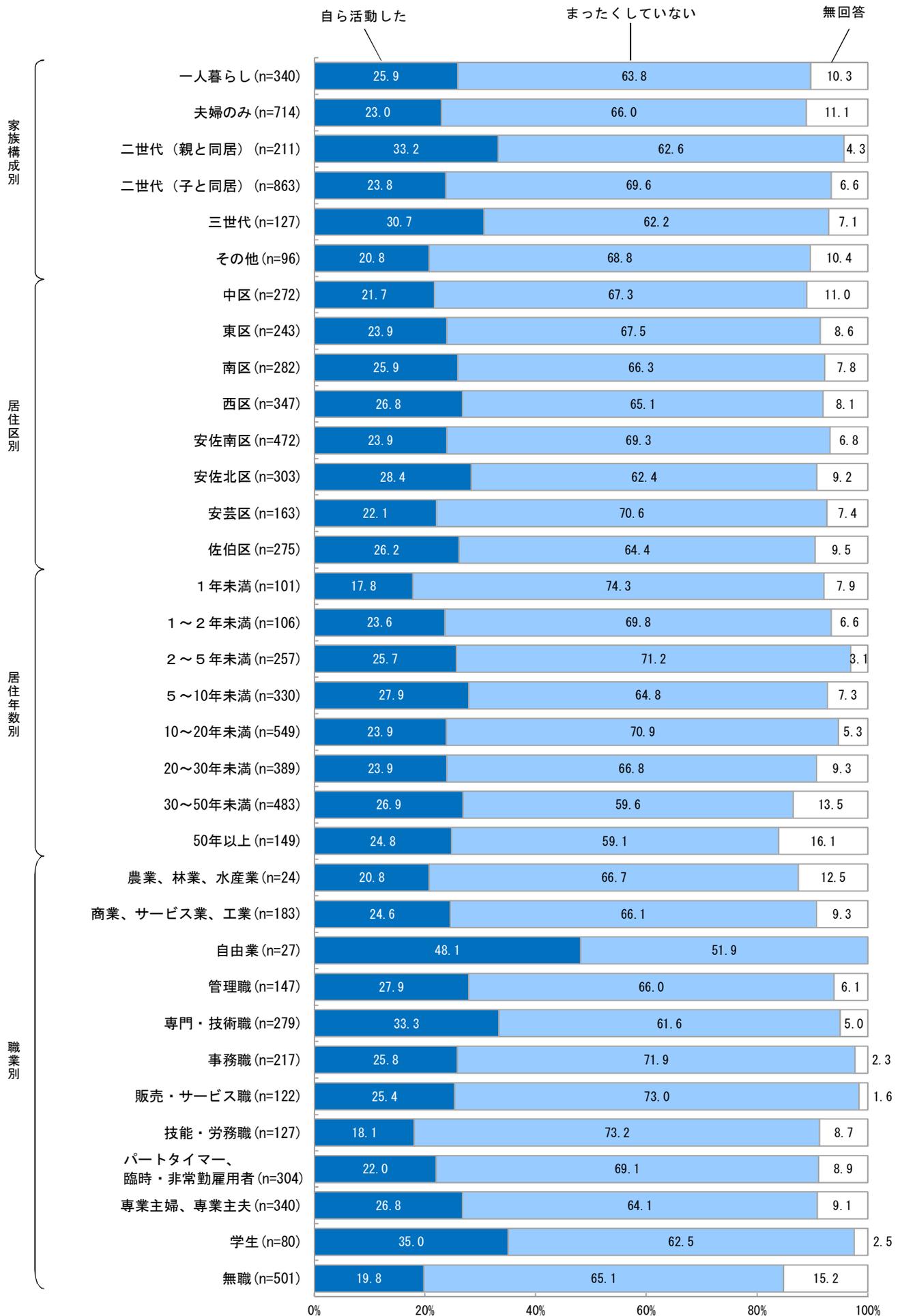
【6 文化・スポーツについて】

問18 あなたは、この1年間に、どのような文化芸術活動をどの程度を行いましたか。発表、展示、創作、練習（自主練習を含む。）など自ら活動した文化芸術、及び見る側・聴く側として鑑賞した文化芸術（テレビ、DVD、書籍などでの観賞を含む。）のそれぞれについて回答してください。

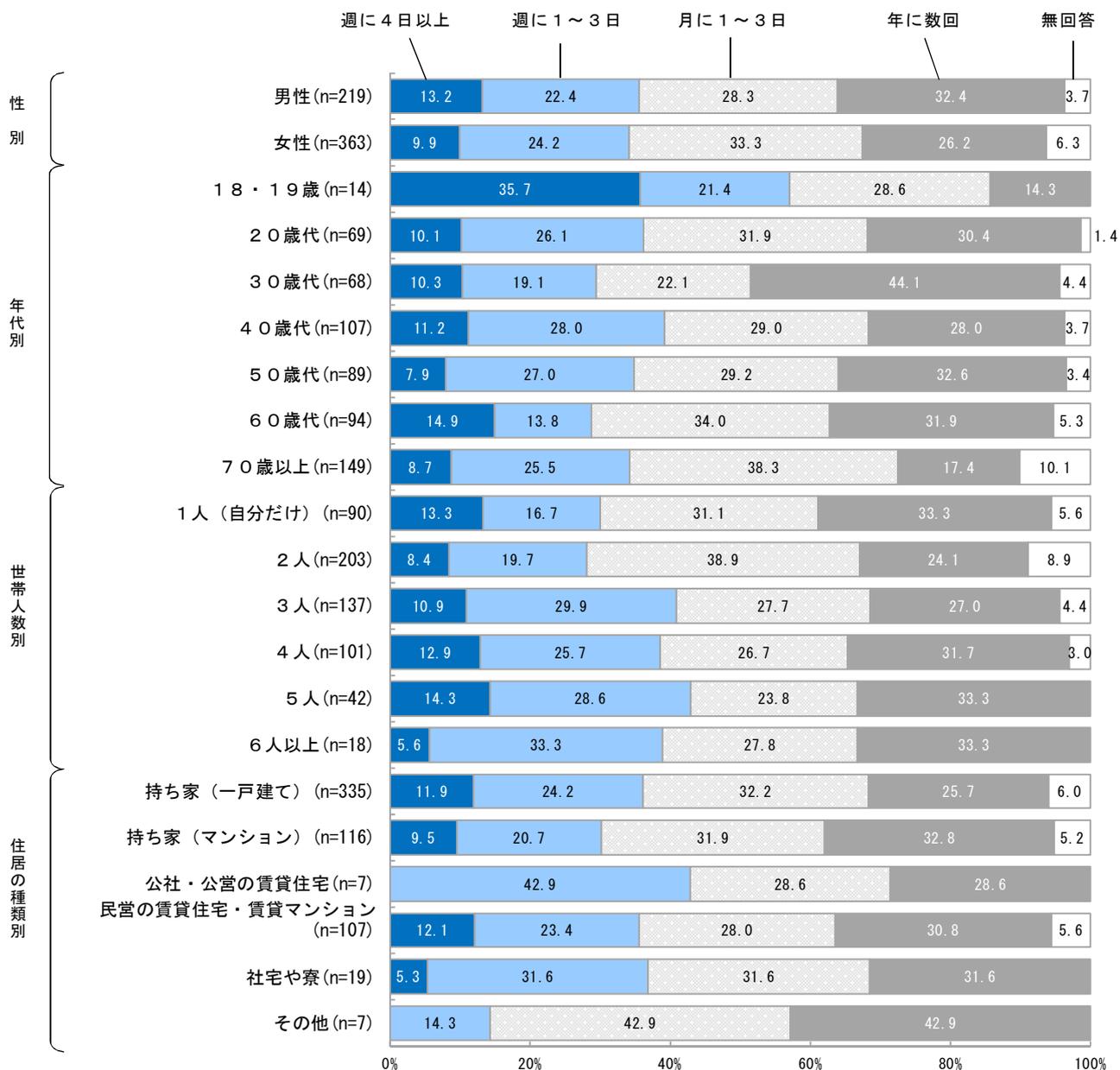
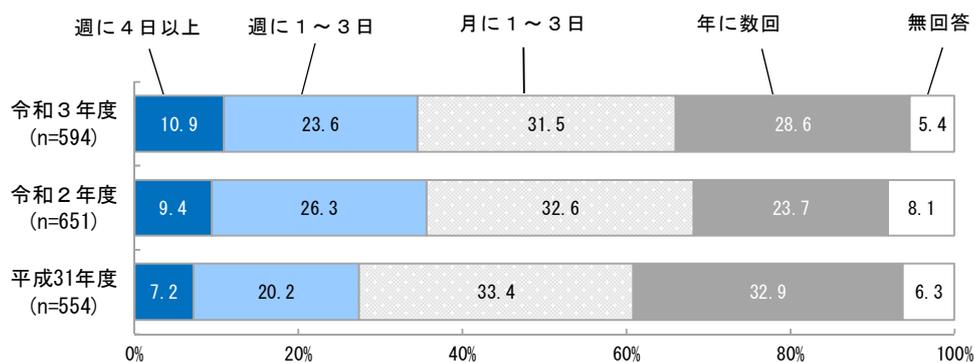
(1) 自ら活動した文化芸術

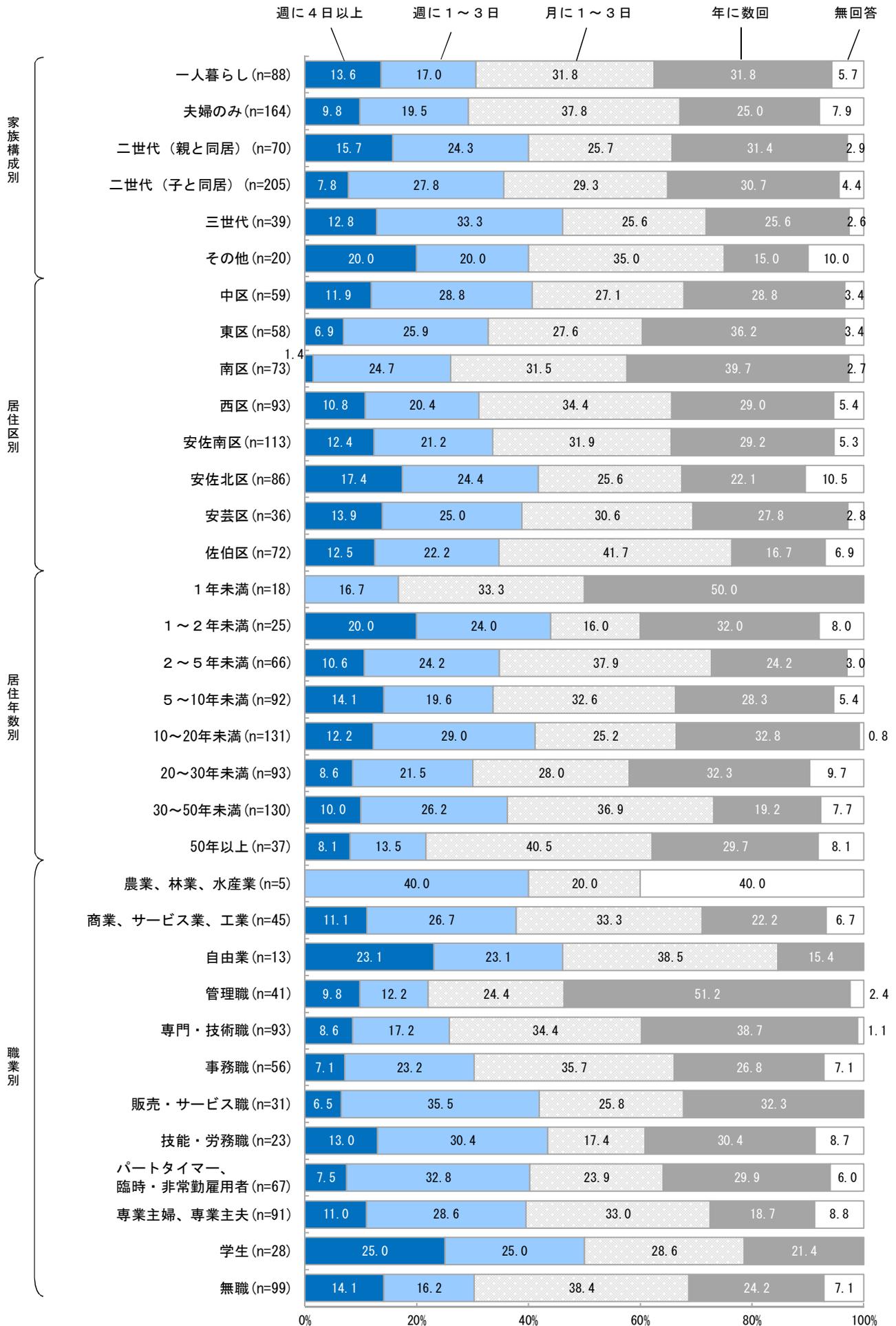




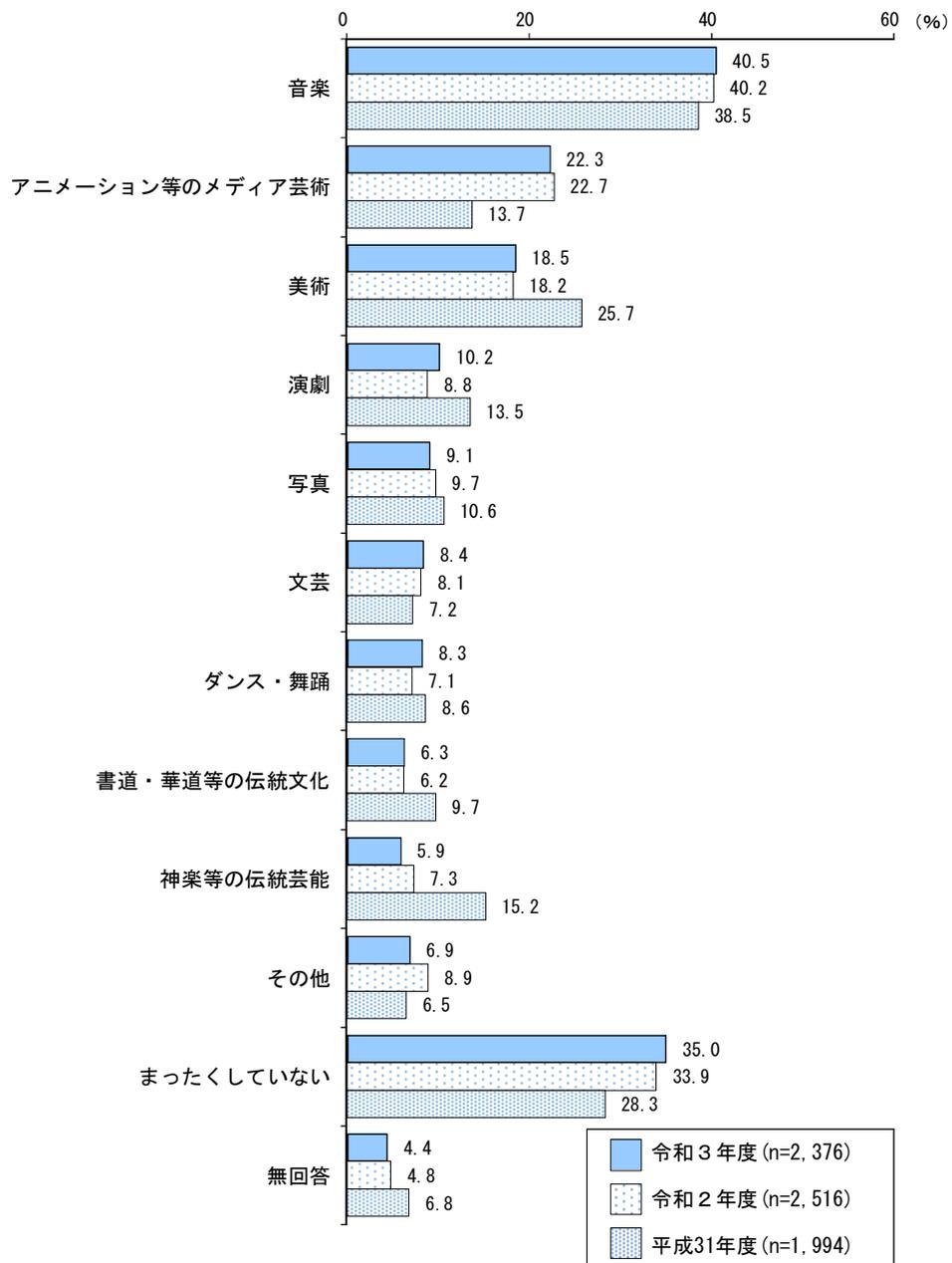


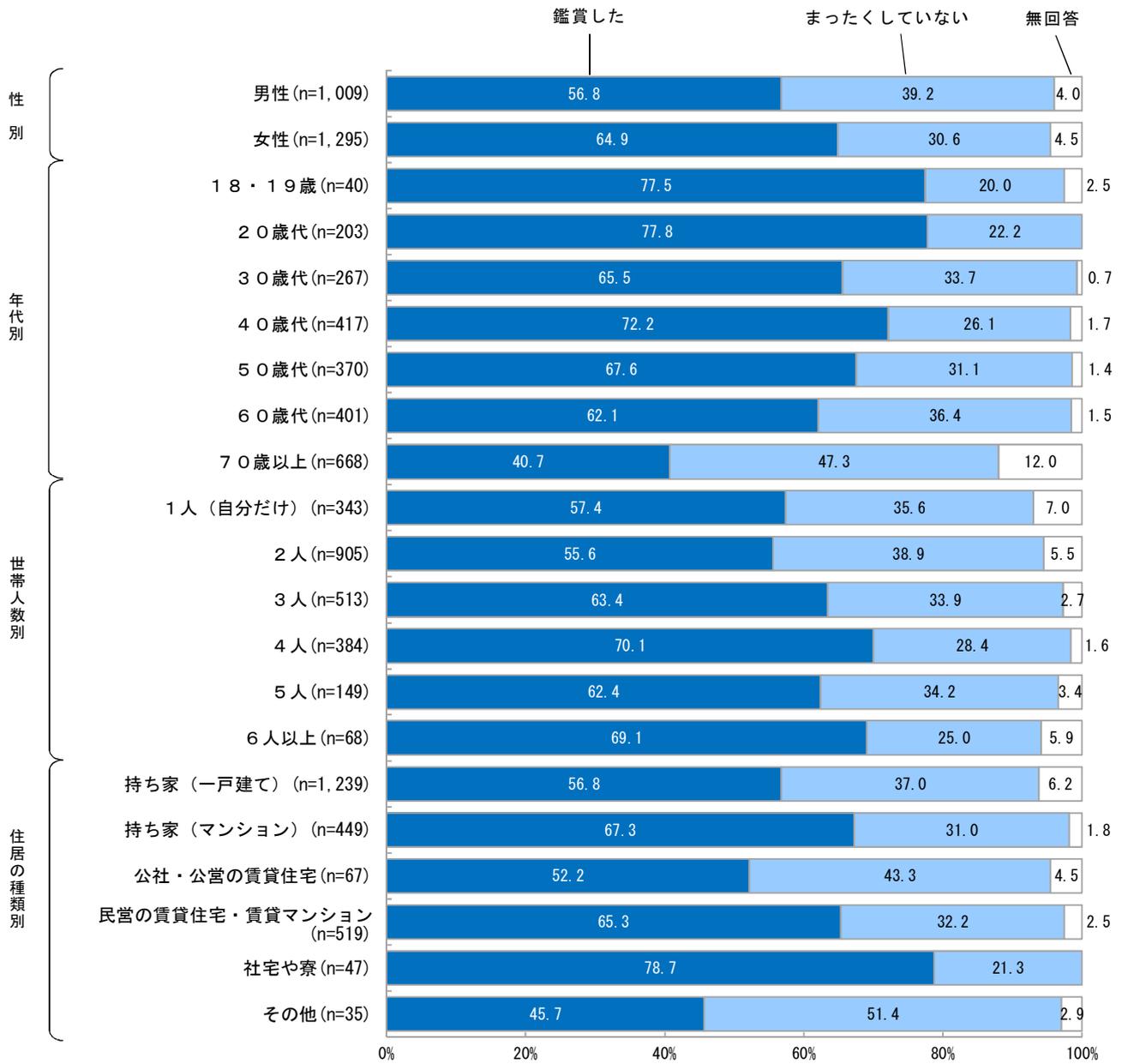
<自ら活動した文化芸術の程度>

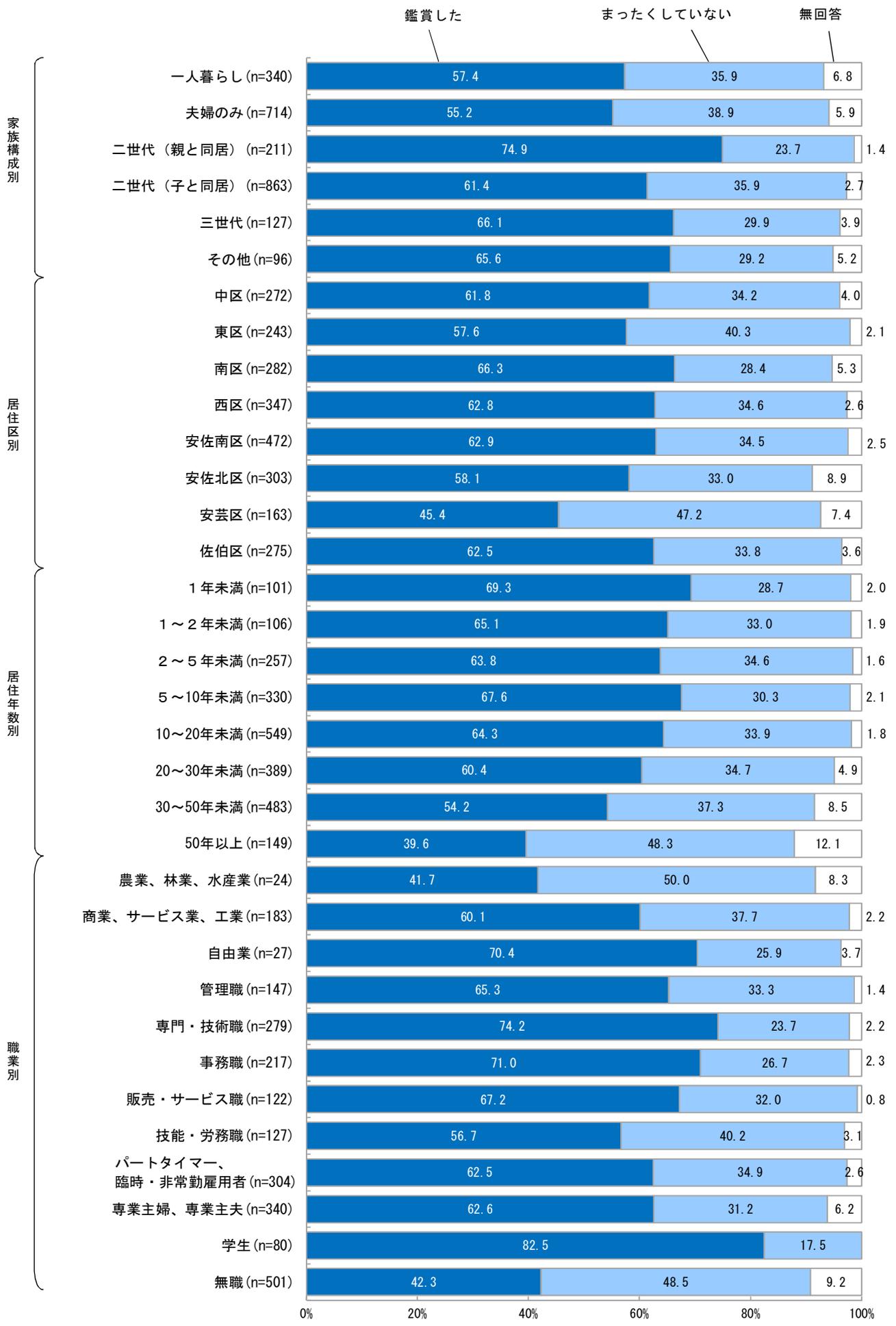




(2) 鑑賞した文化芸術

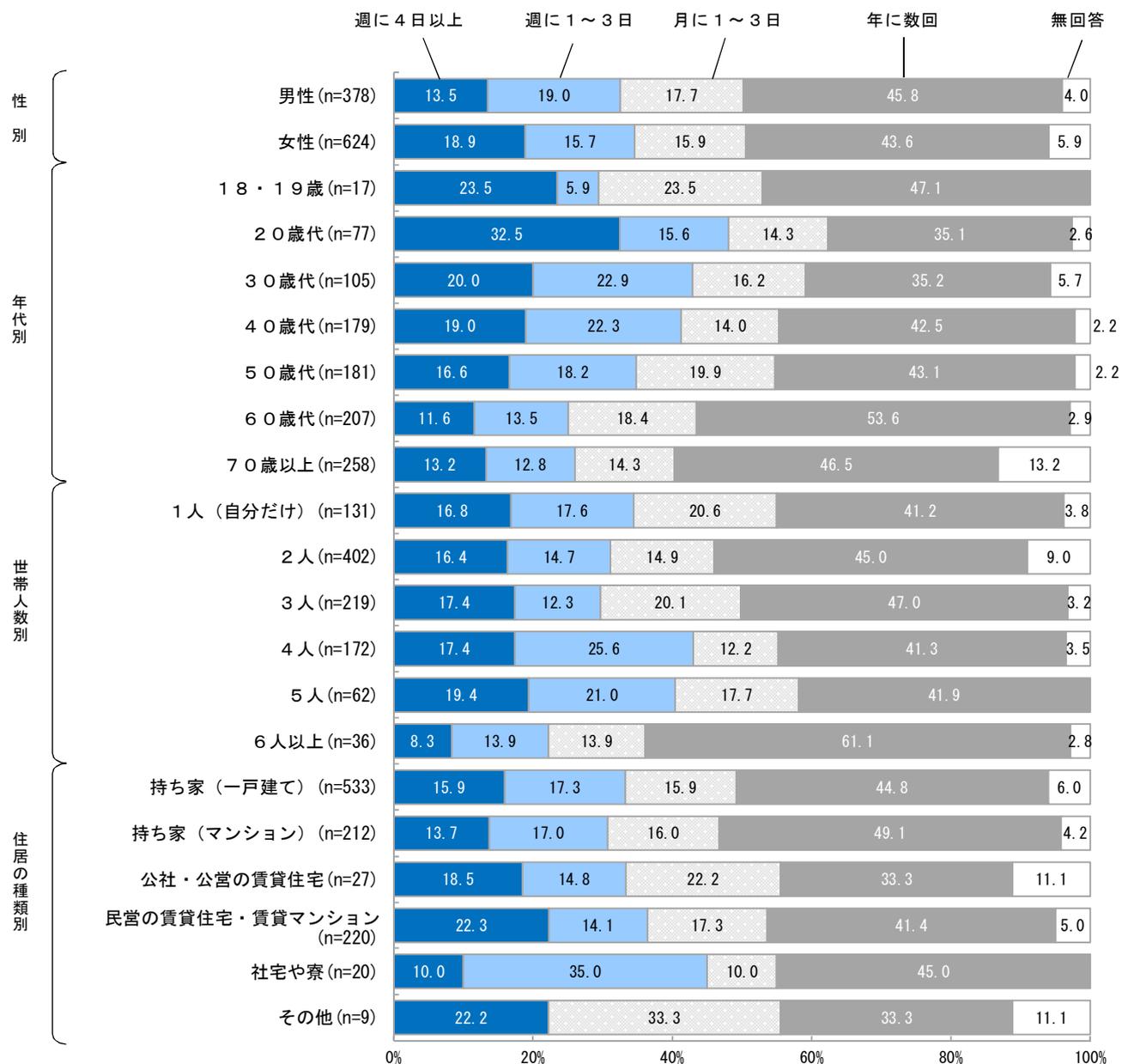
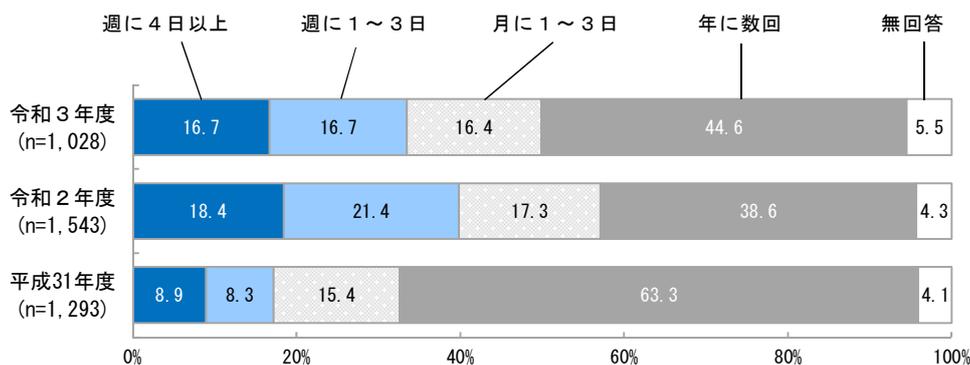


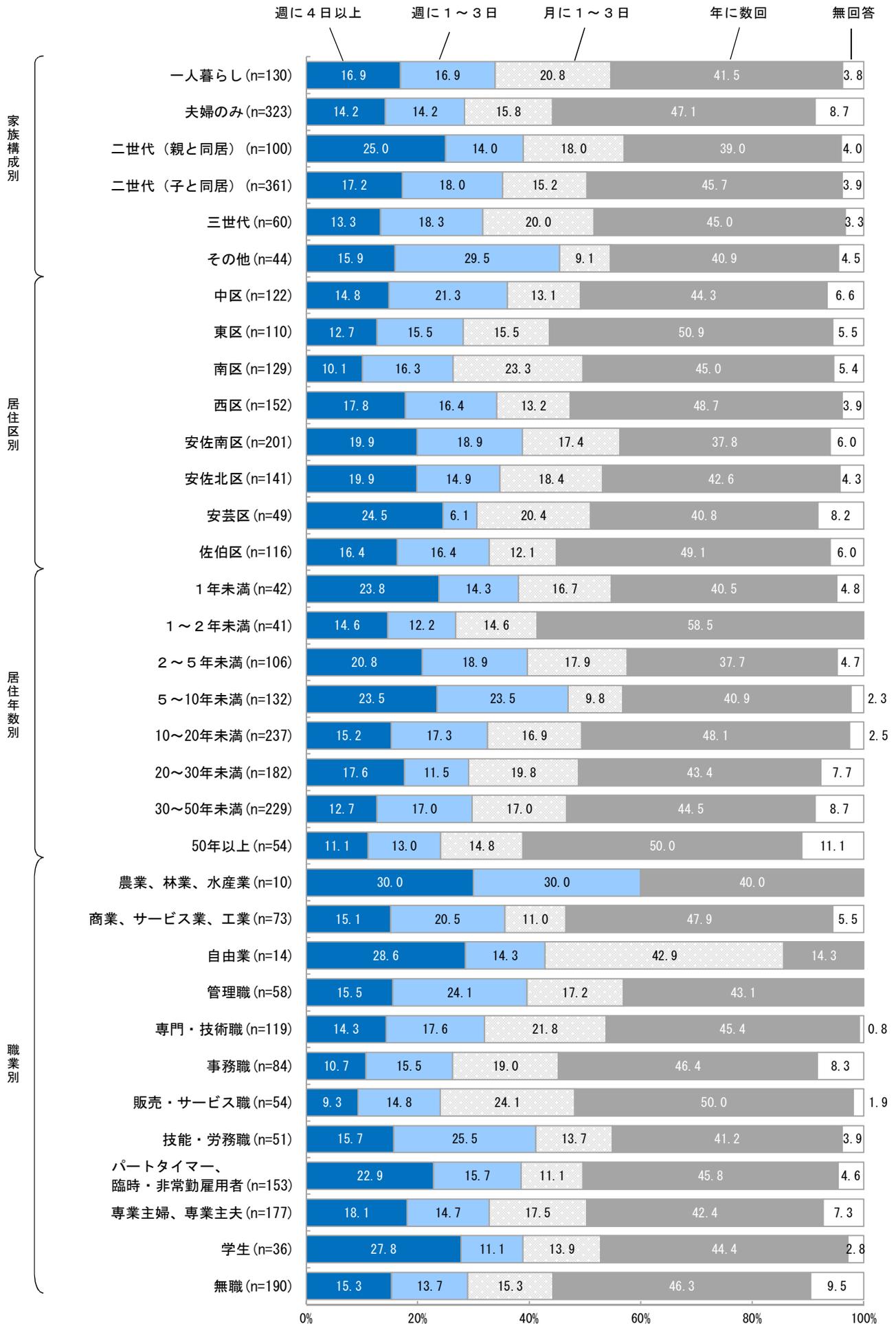




<鑑賞した文化芸術の程度>

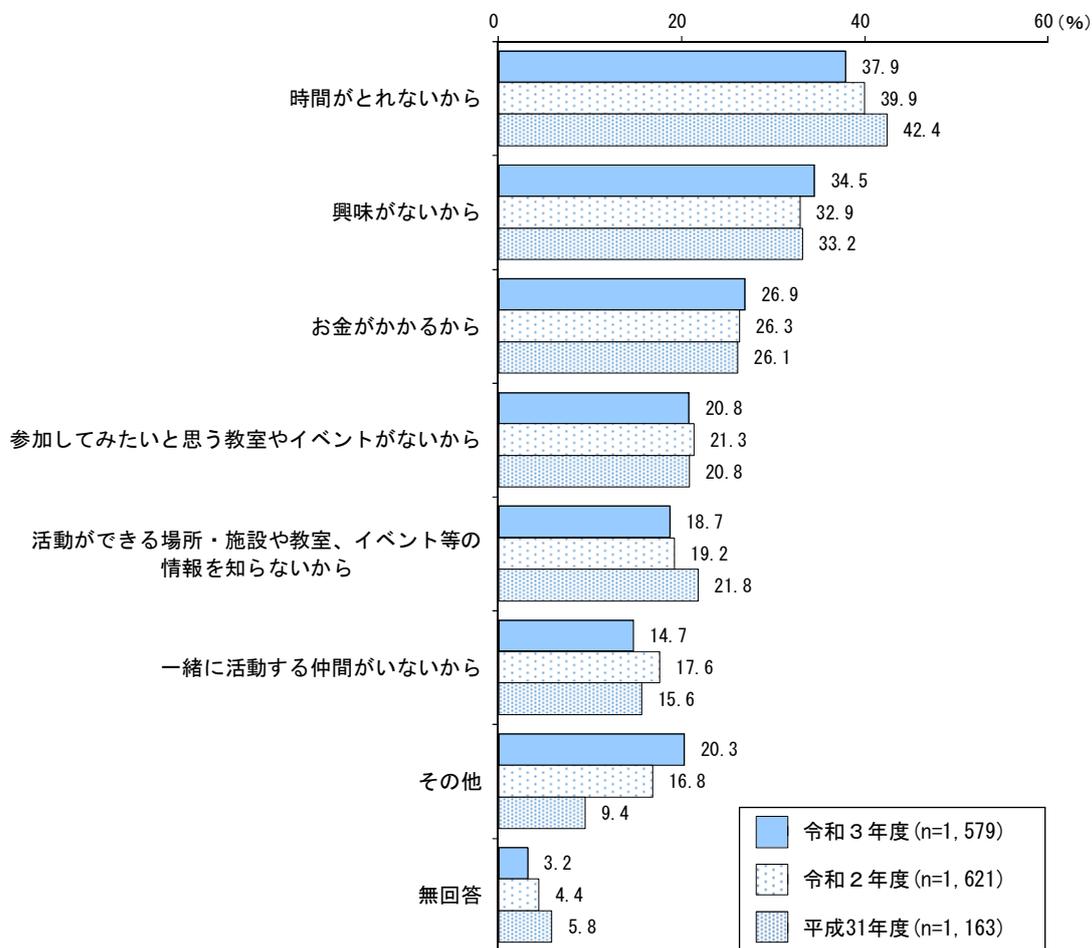
※令和3年度の母数にはインターネット回答分を含まない

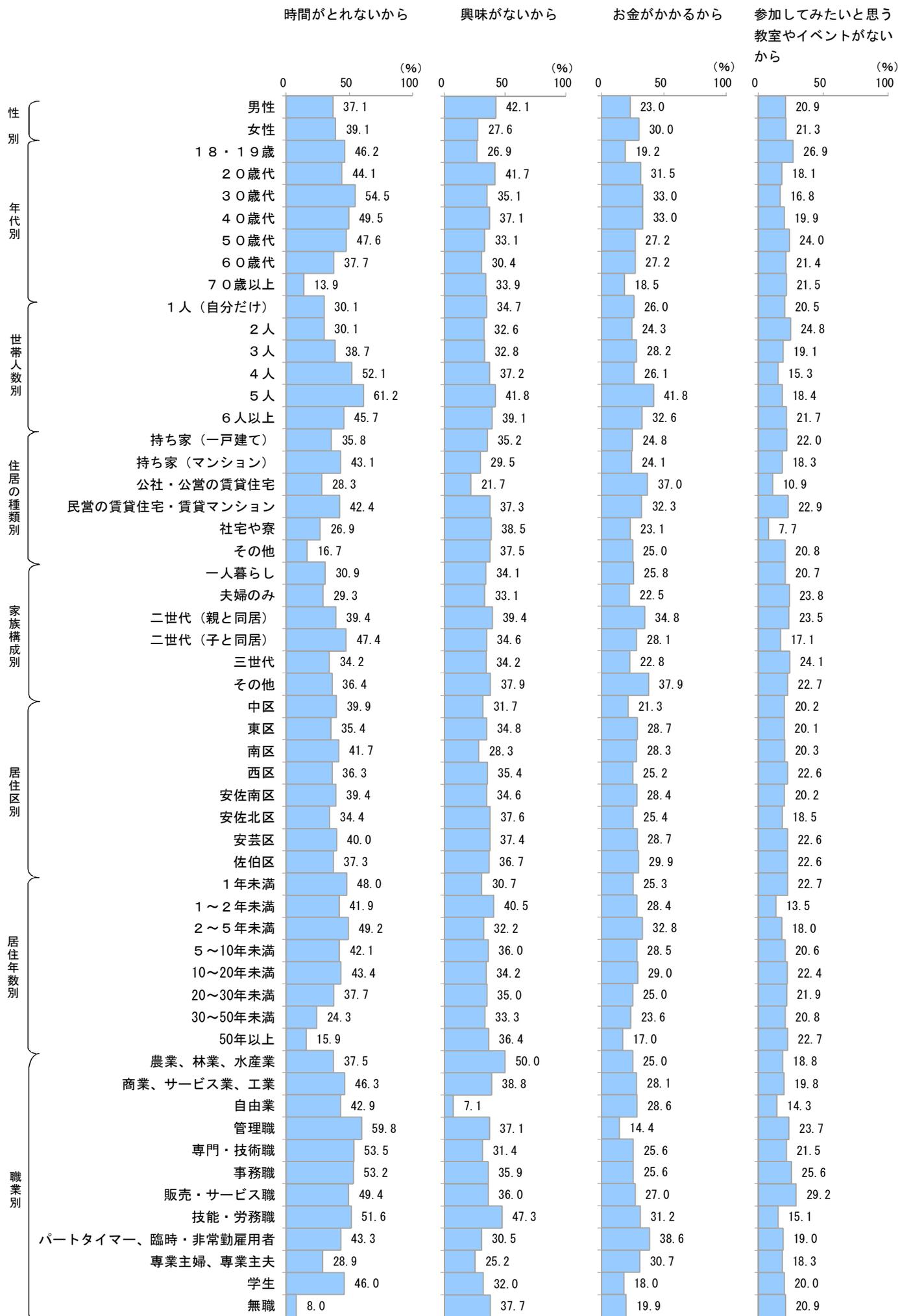




（「問 18」で、自ら活動した文化芸術について、「11. まったくしていない」と答えた方におたずねします。）

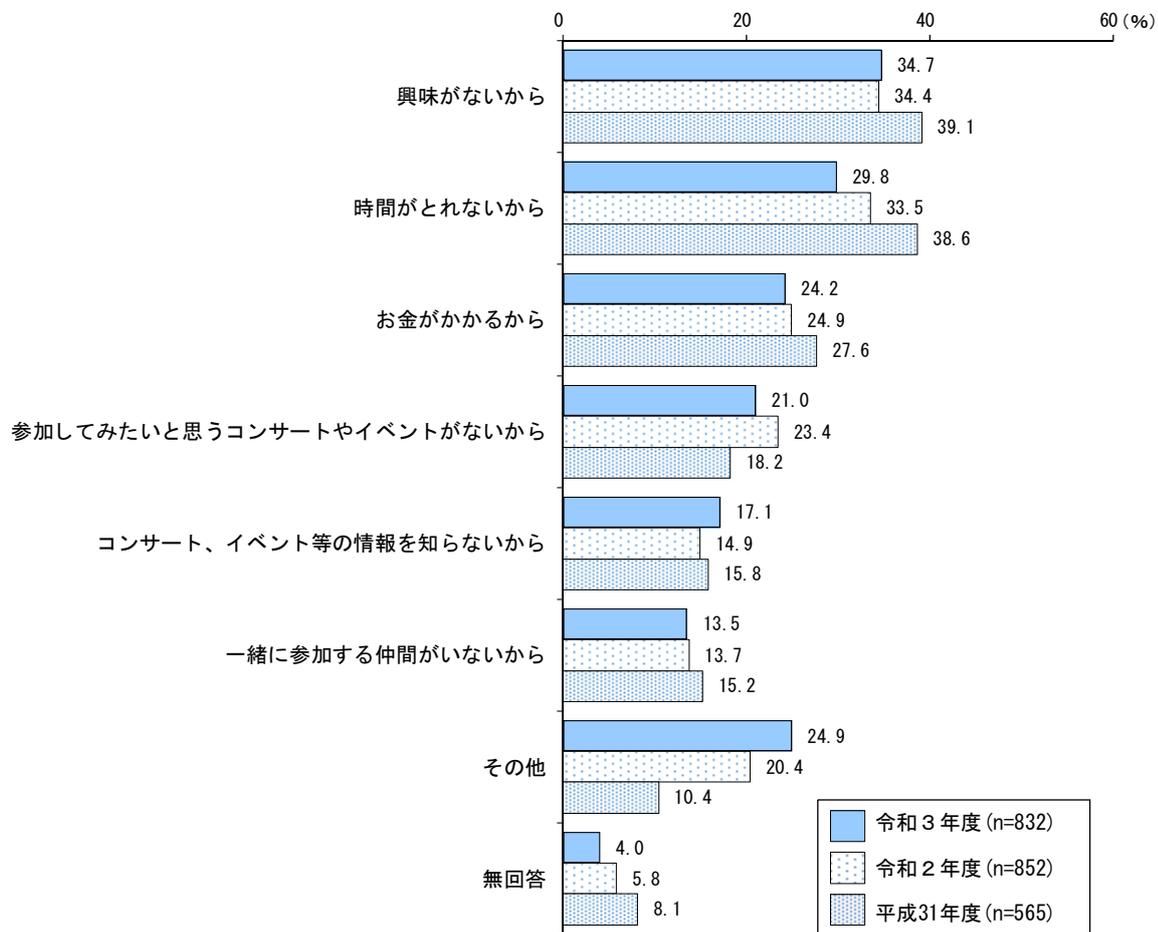
問 19 あなたが、発表、展示、創作、練習など、自ら文化芸術活動をしていない要因は何ですか。次のうちから選び、3つまで○を付けてください。

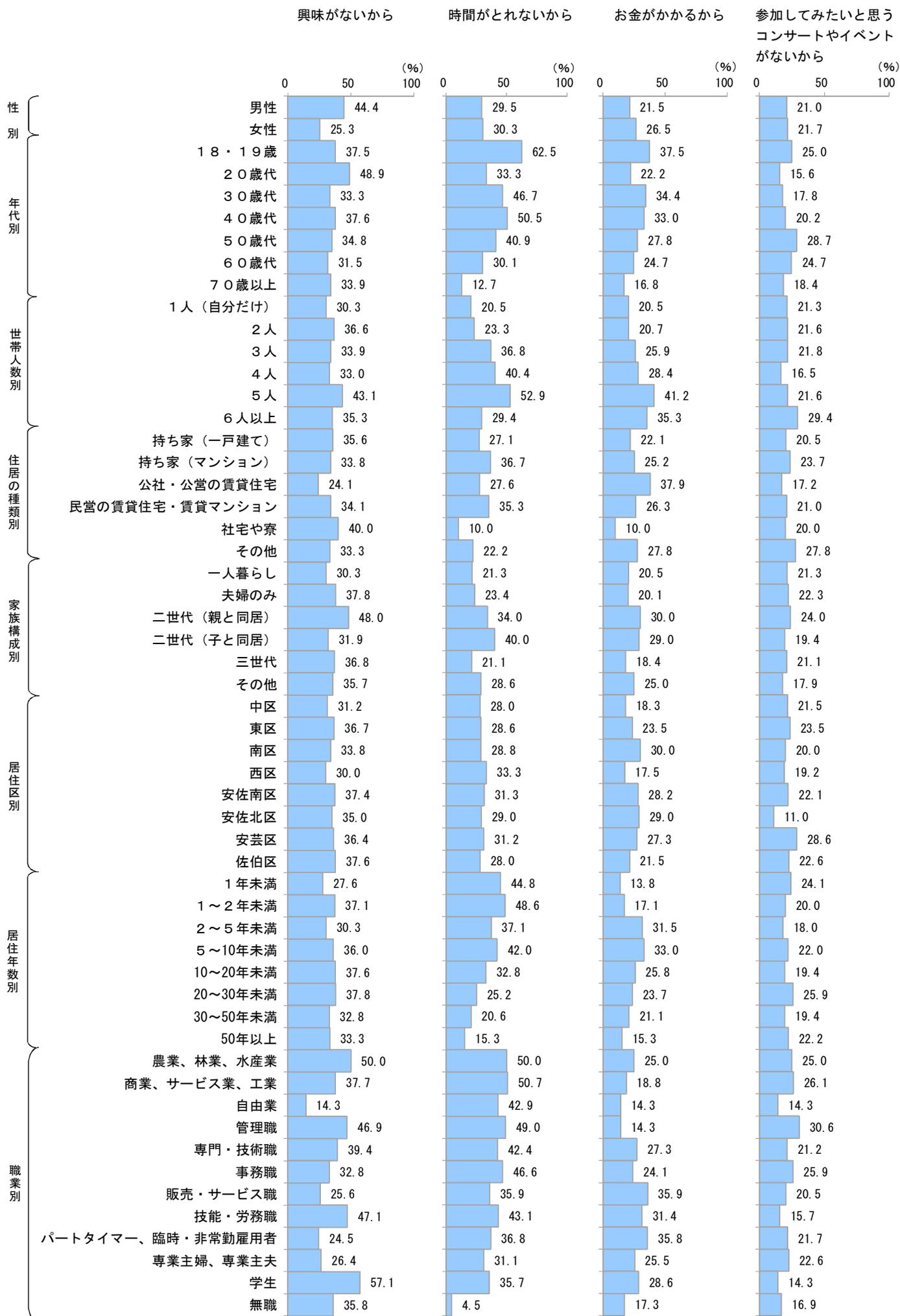




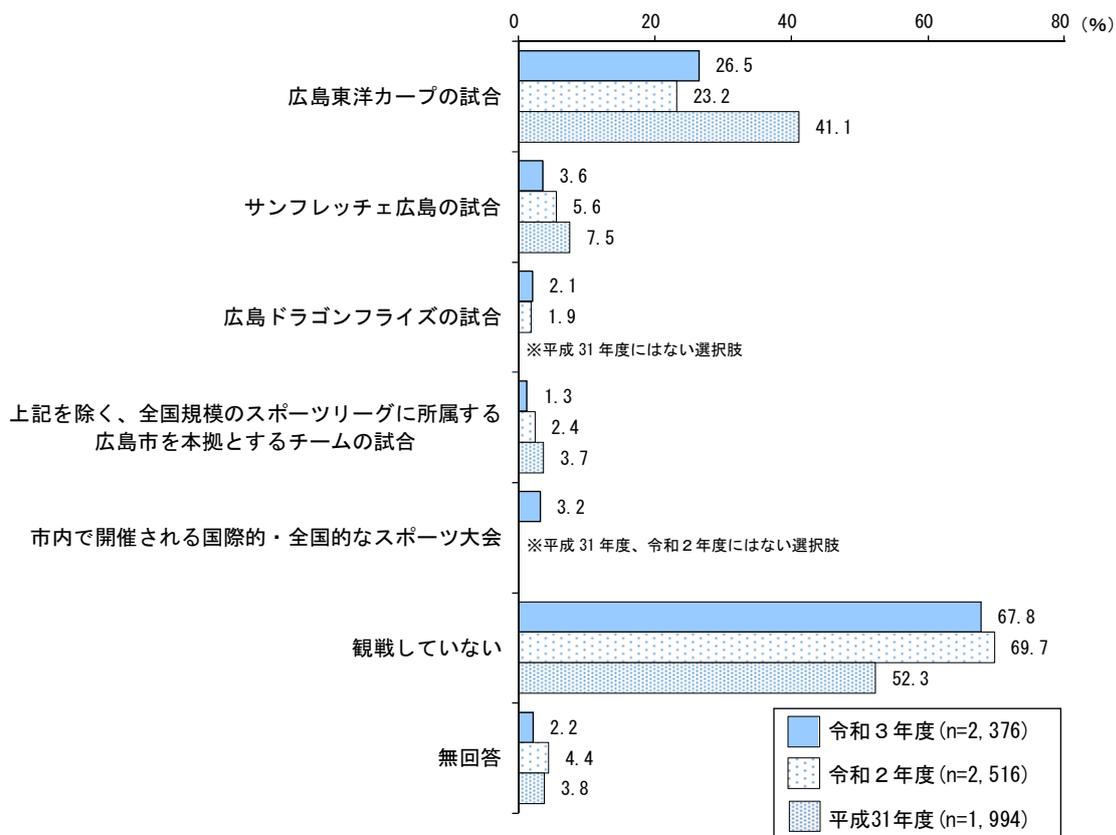
（「問 18」で、見る側・聴く側として鑑賞した文化芸術について、「11. まったくしていない」と答えた方におたずねします。）

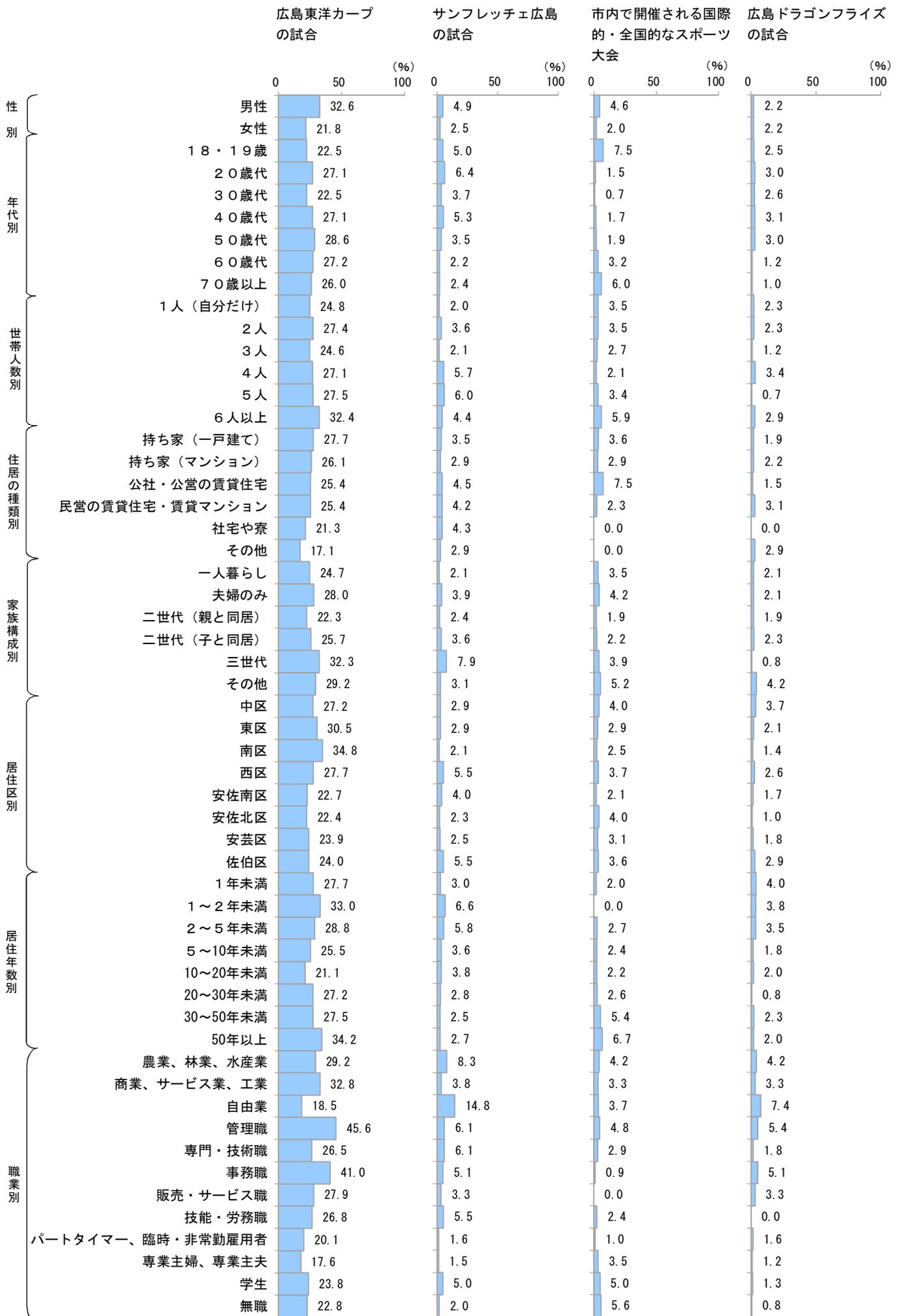
問 20 あなたが、見る側・聴く側として文化芸術を鑑賞していない要因は何ですか。次のうちから選び、3つまで○を付けてください。



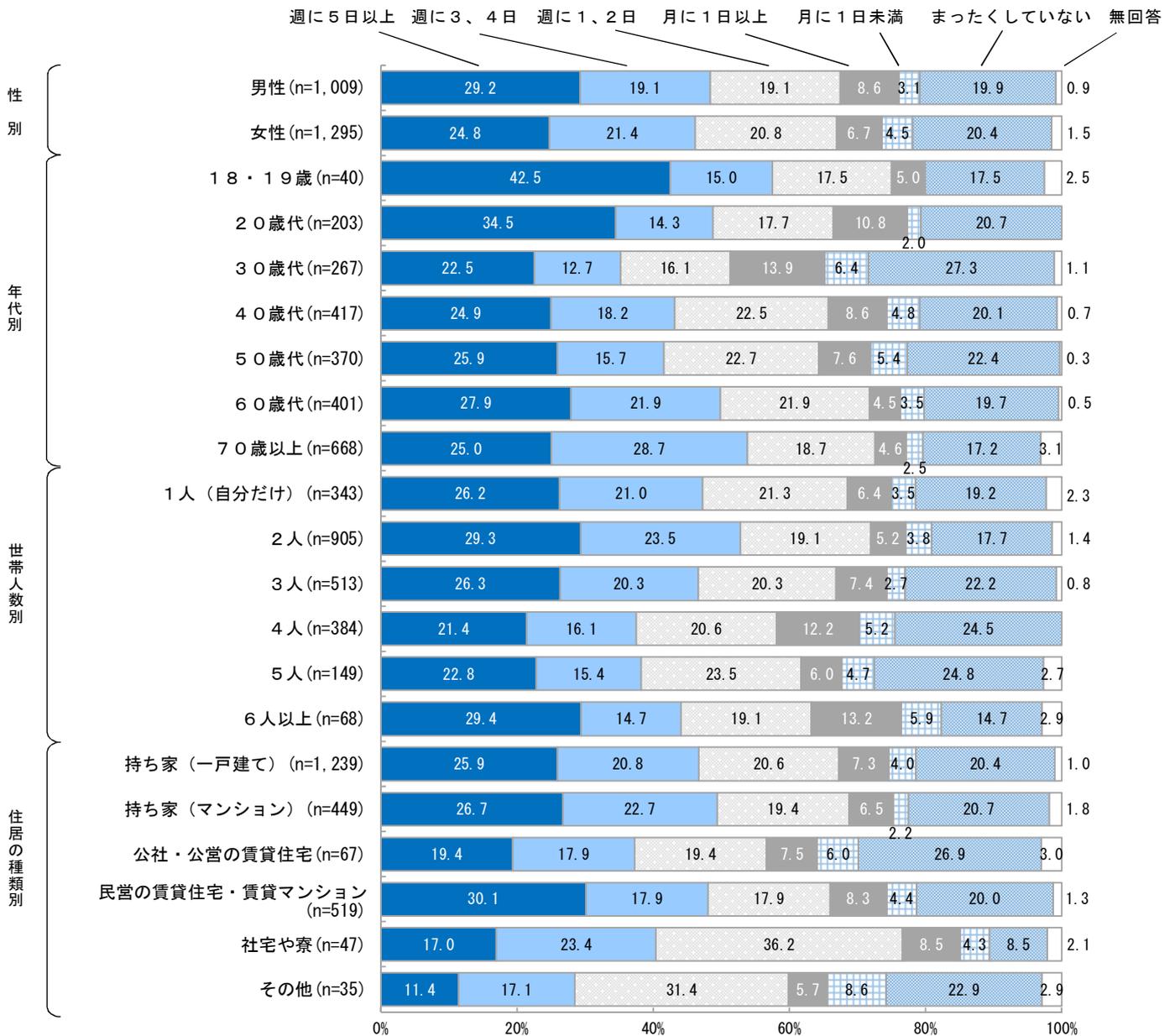
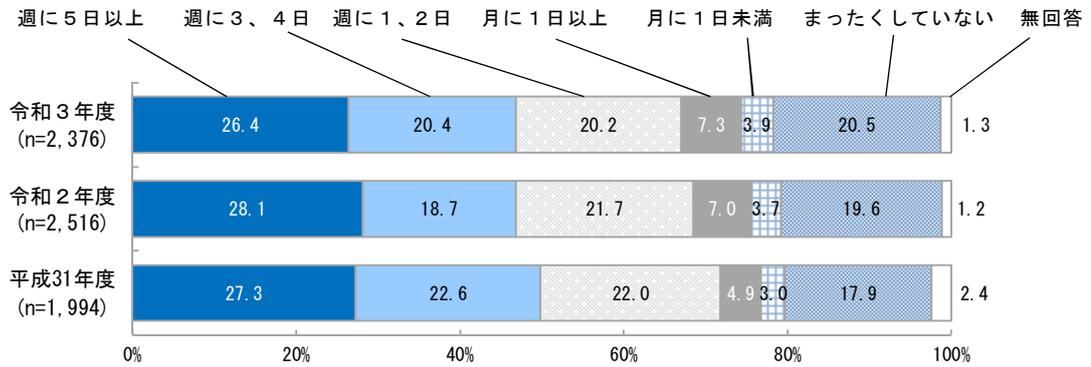


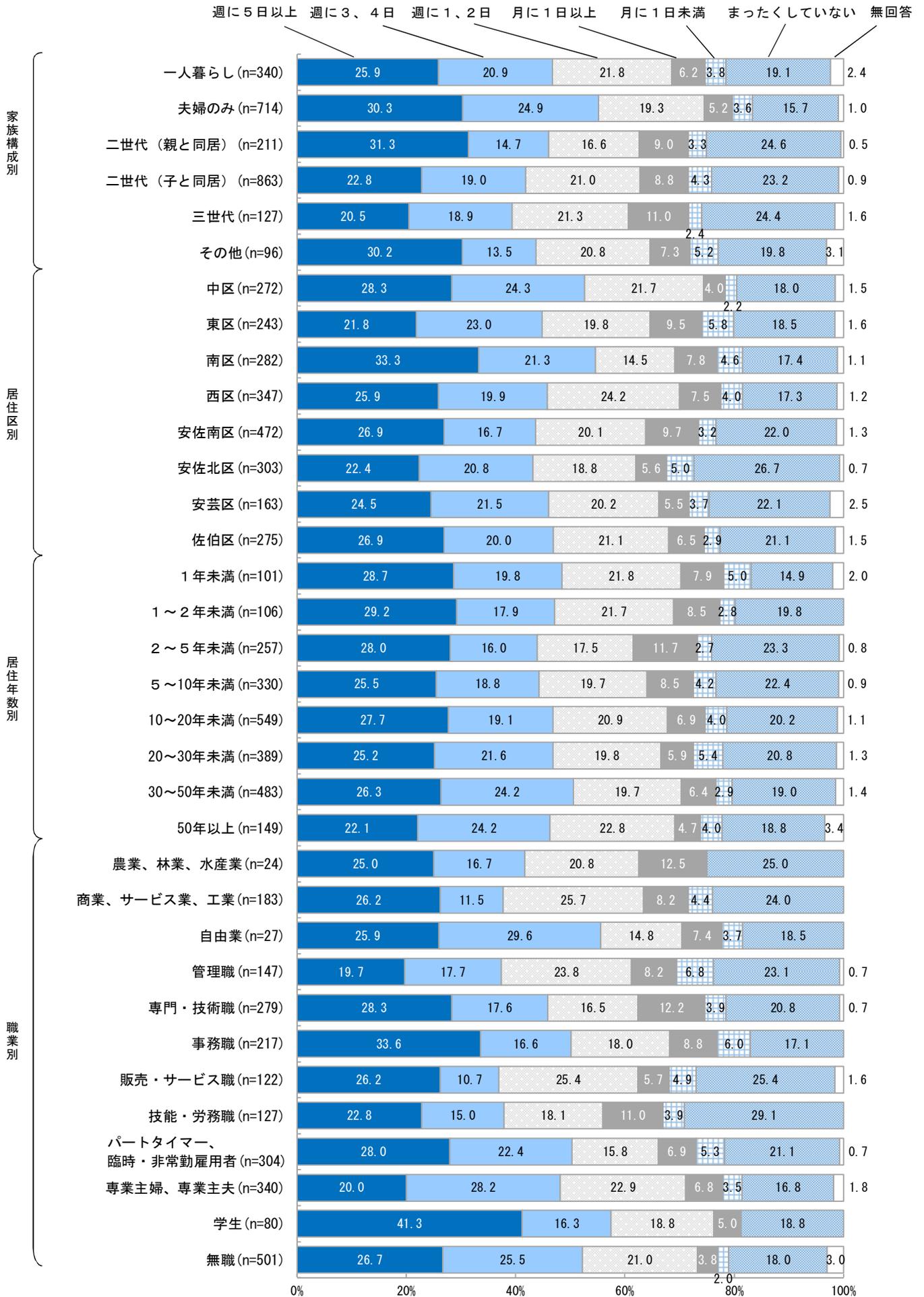
問 21 あなたは、この1年間でスポーツの試合・大会等を直接観戦したことがありますか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。





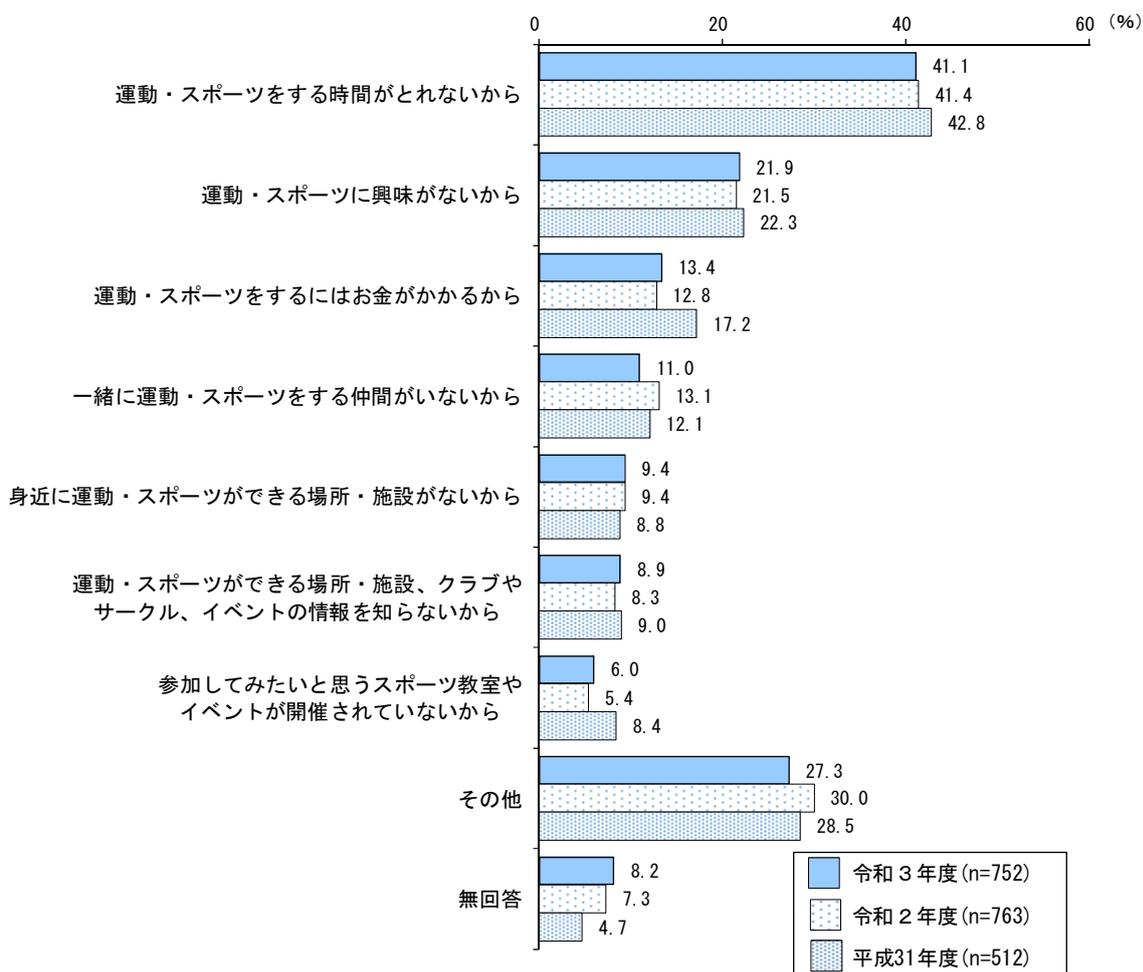
問 22 あなたは、現在、どの程度運動・スポーツ（車・バスなどの代わりに自転車を使った通勤・買物、ラジオ体操、ウォーキング、一駅分だけ歩く、積極的な階段利用など、軽い運動を含む。）をしていますか。

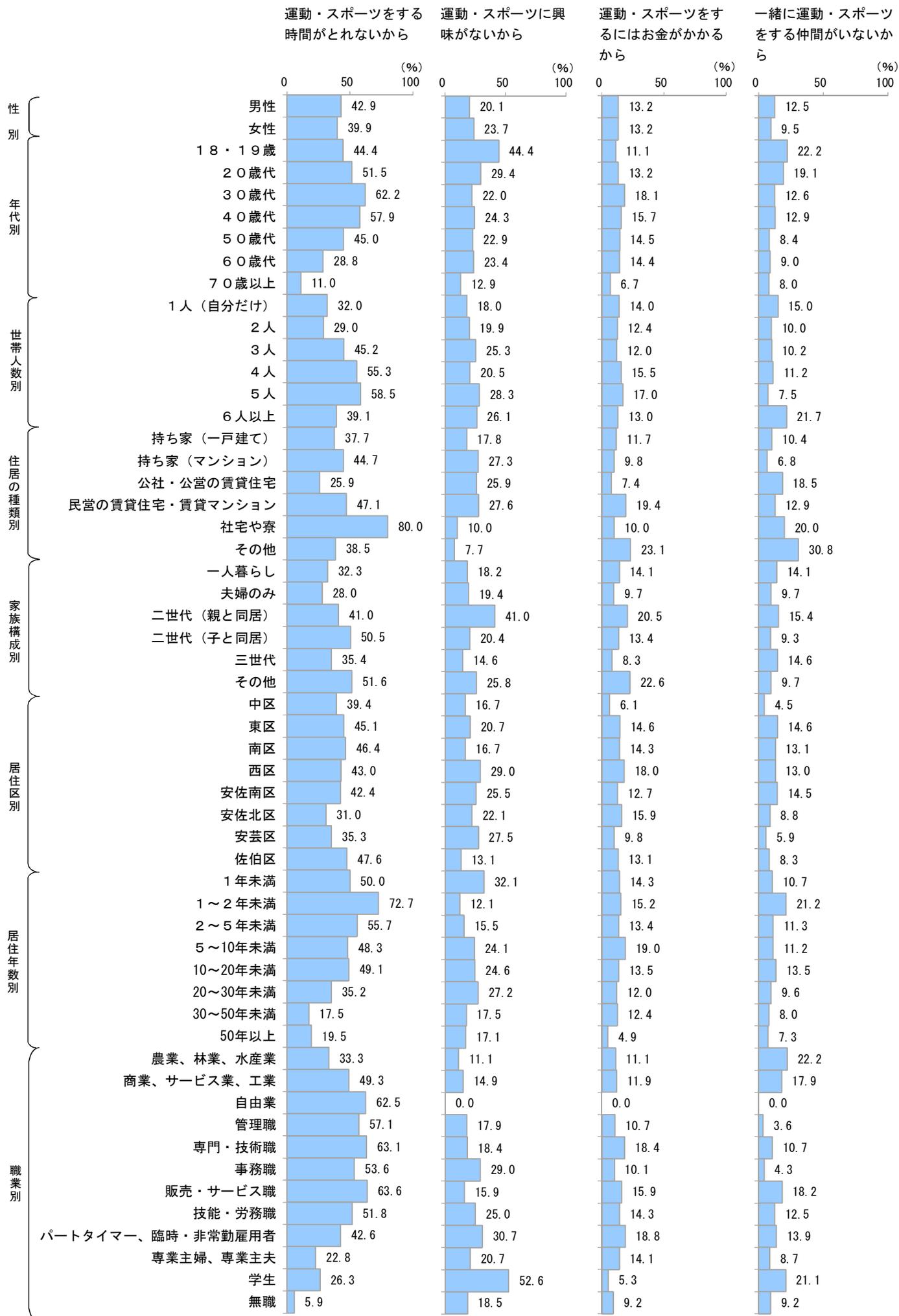




（「問 22」で「4. 月に1日以上」、「5. 月に1日未満」、「6. まったくしていない」と答えた方におたずねします。）

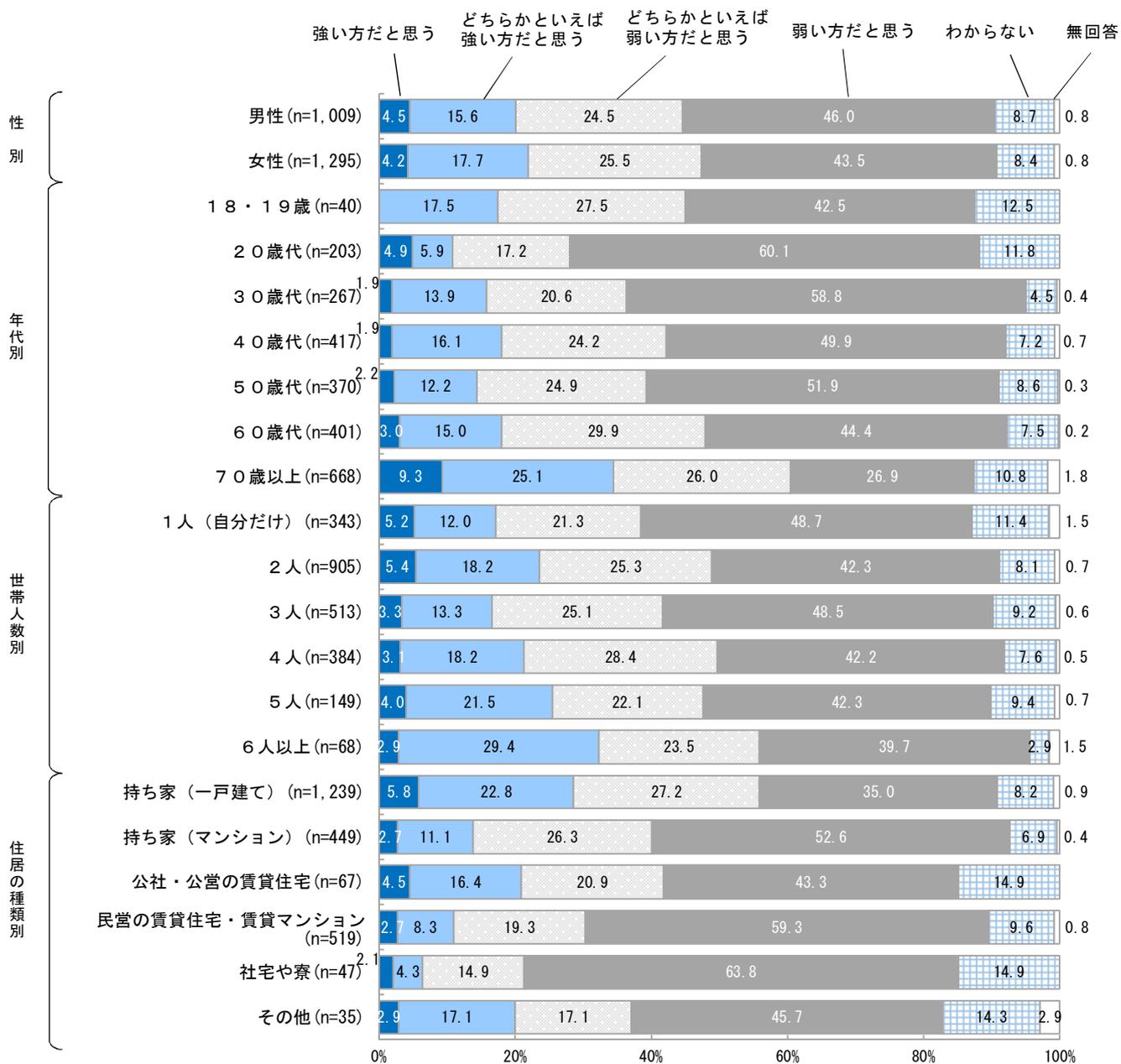
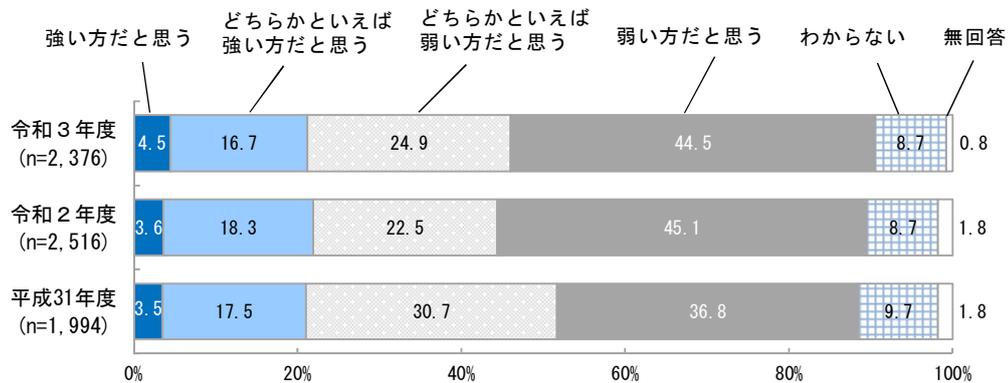
問 23 あなたの運動・スポーツの実施を妨げている要因は何ですか。次のうちから選び、3つまで○を付けてください。

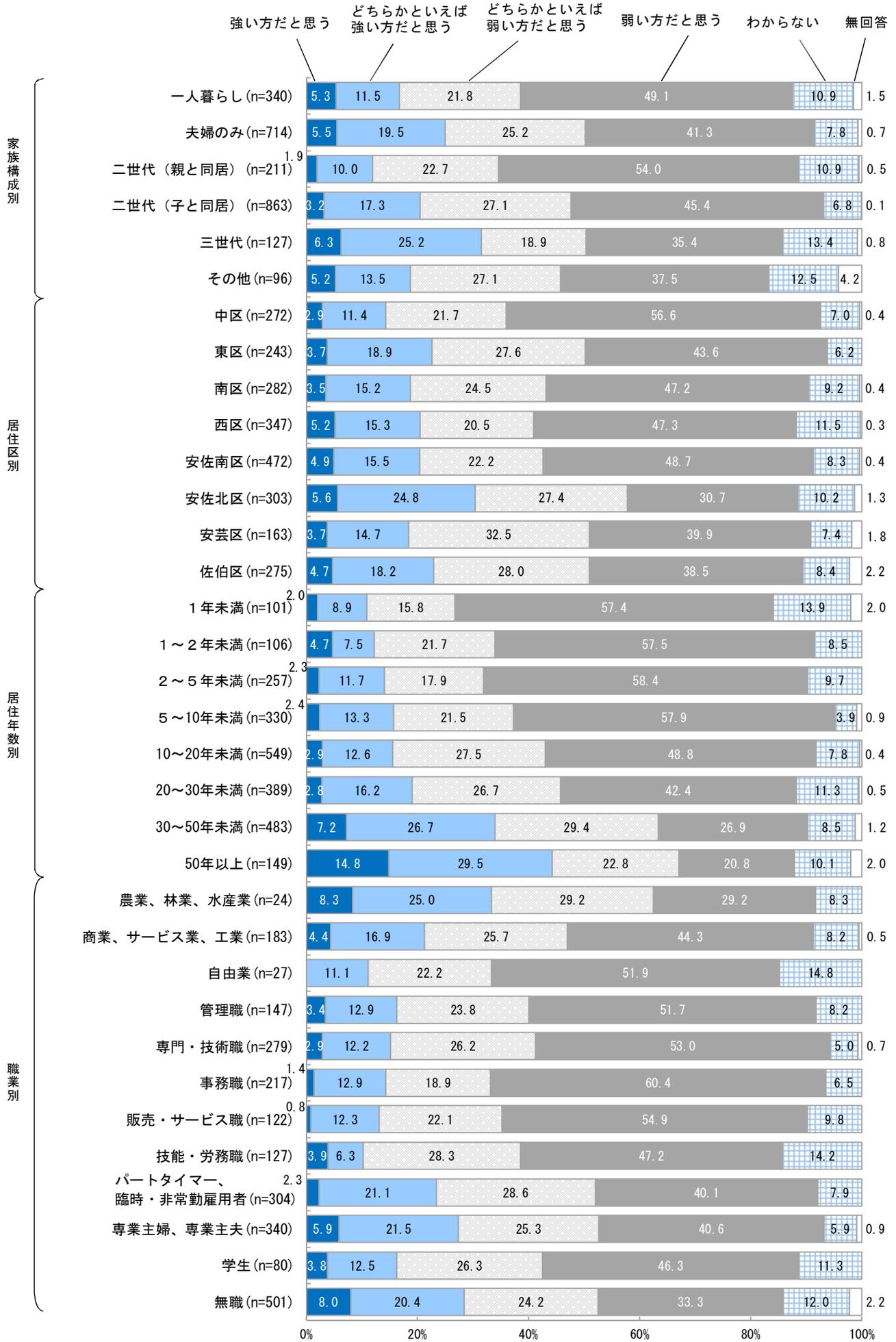




【7 コミュニティについて】

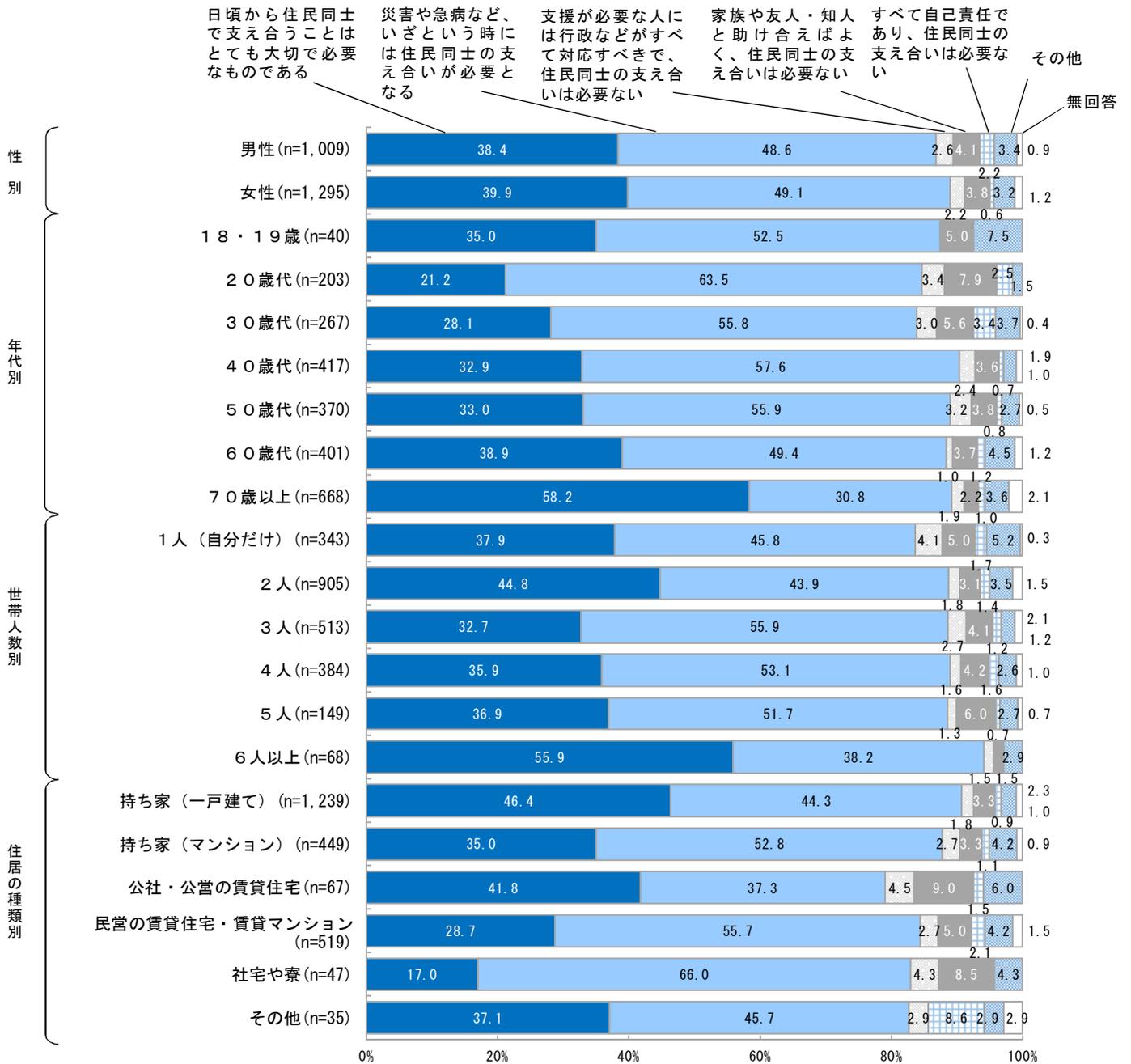
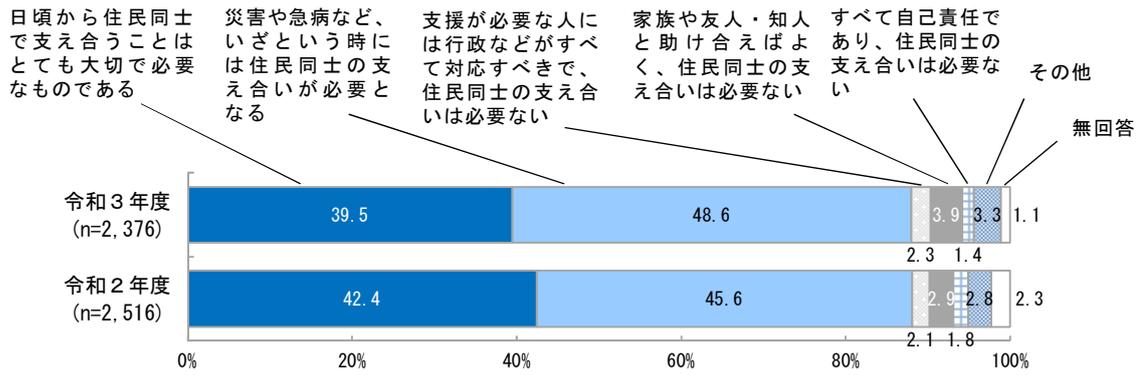
問 24 あなたは、自分と地域の人たちとのつながりは強い方だと思いますか。





問 25 あなたは、住民同士の支え合いについて、どのように考えていますか。

※平成 31 年度にはない問



日頃から住民同士で支え合うことはとても大切で必要なのである

災害や急病など、いざという時には住民同士の支え合いが必要となる

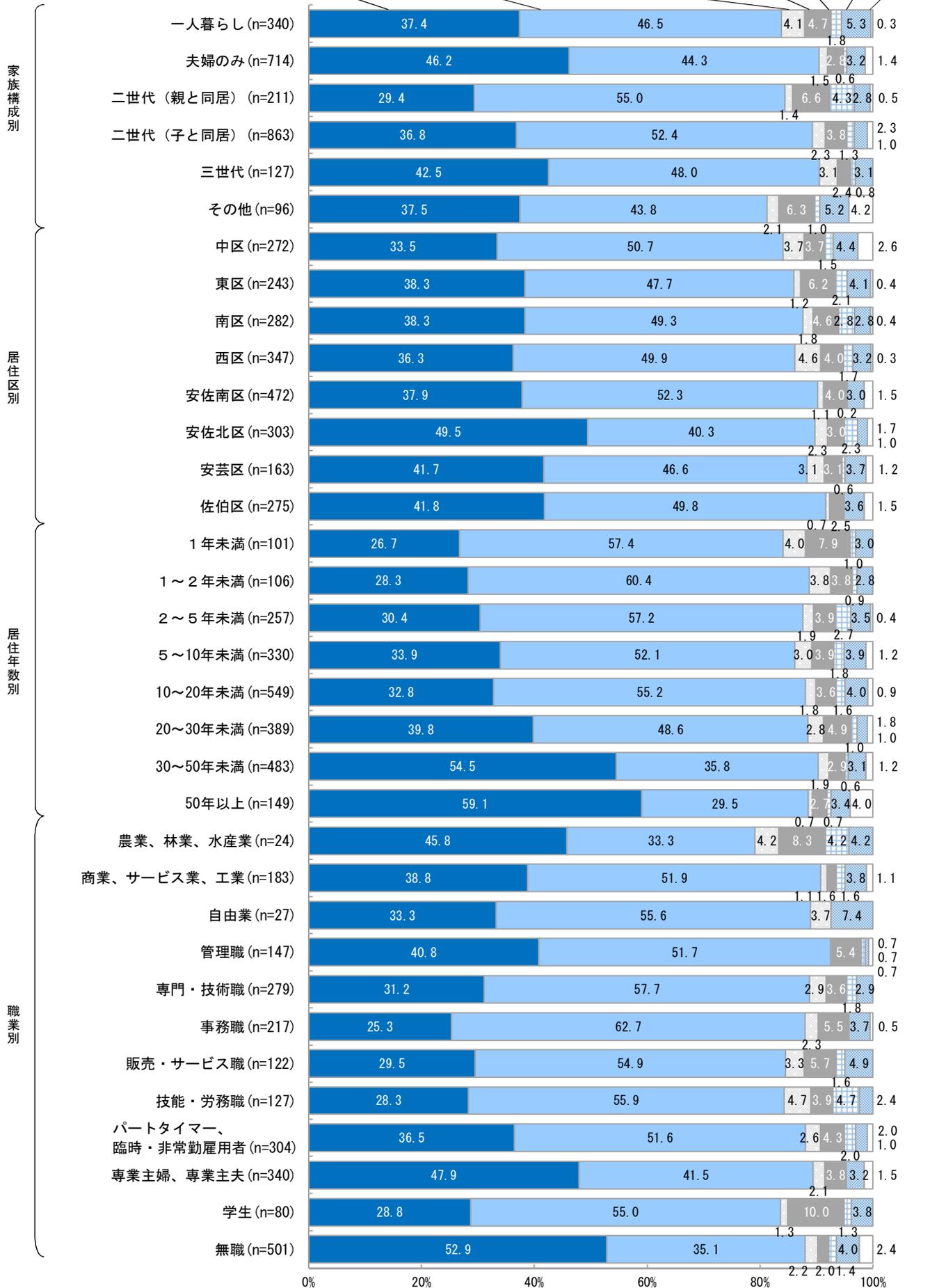
支援が必要な人には行政などがすべて対応すべきで、住民同士の支え合いは必要ない

家族や友人・知人と助け合えばよく、住民同士の支え合いは必要ない

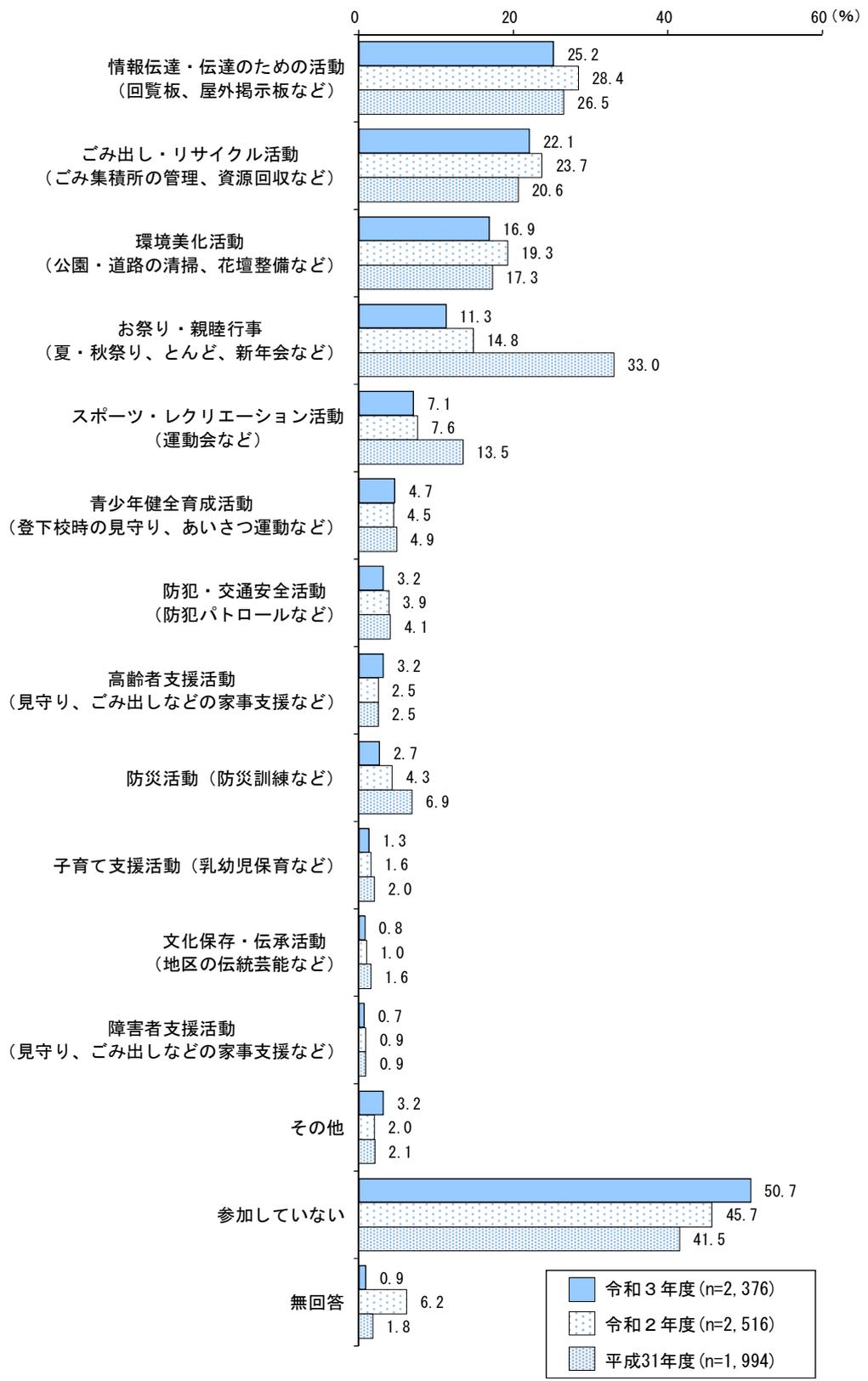
すべて自己責任であり、住民同士の支え合いは必要ない

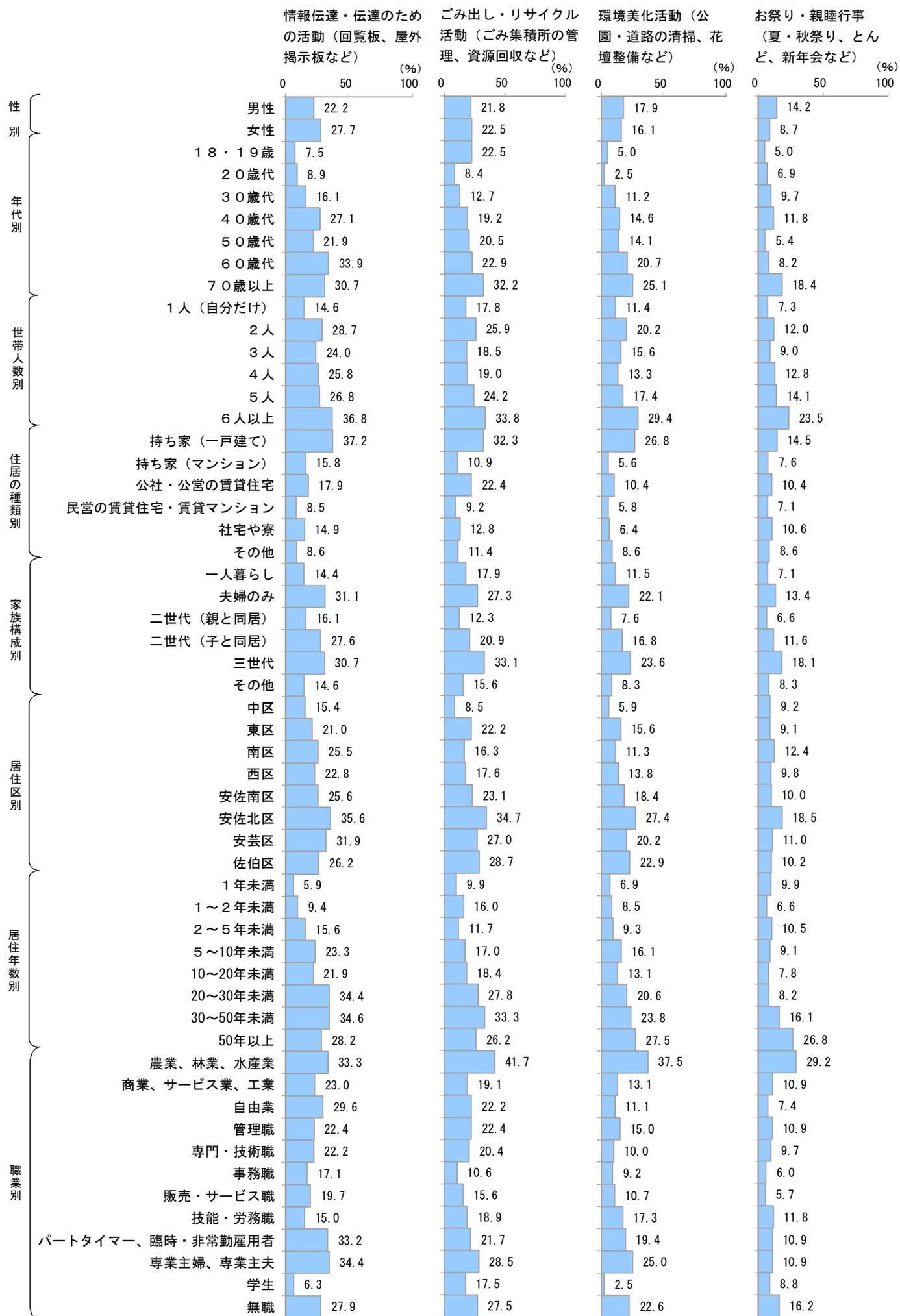
その他

無回答



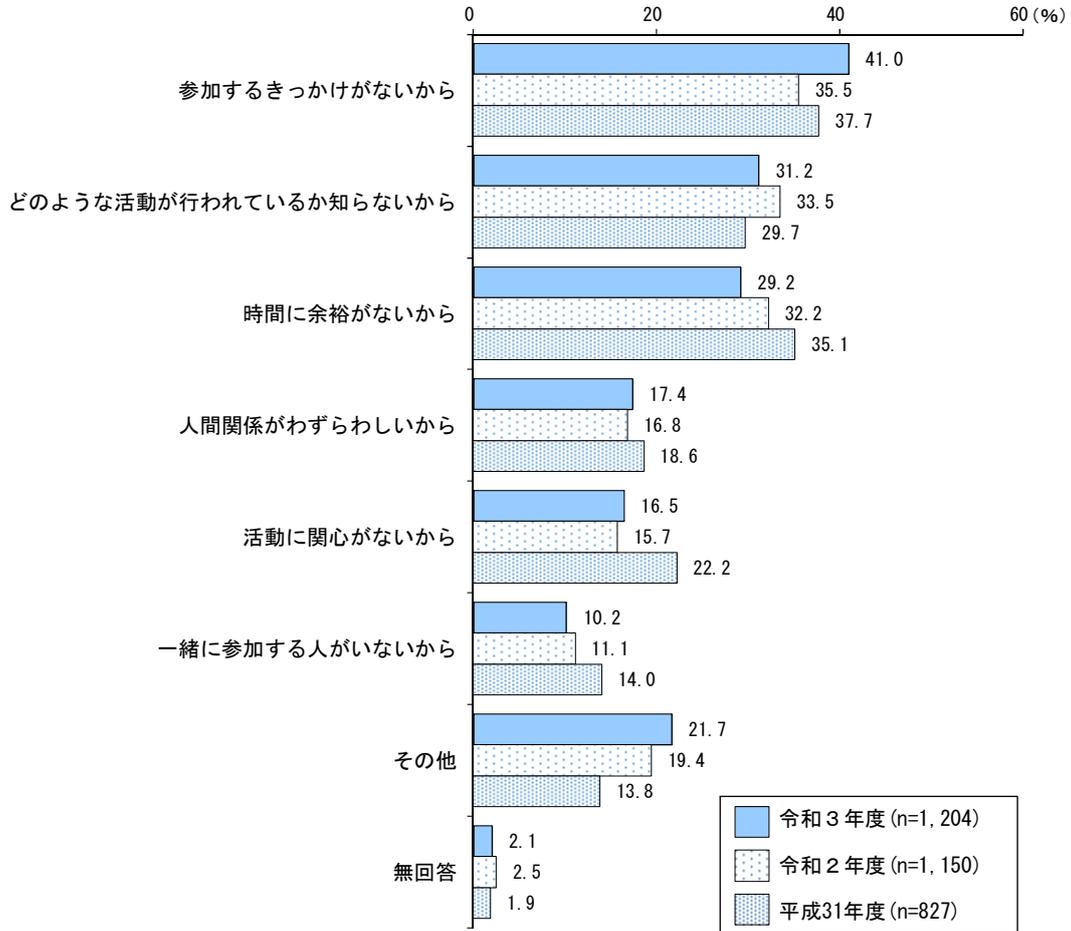
問 26 あなたは、この1年間に、住んでいる地域のコミュニティ活動に参加しましたか。次のうちから選
び、いくつでも○を付けてください。

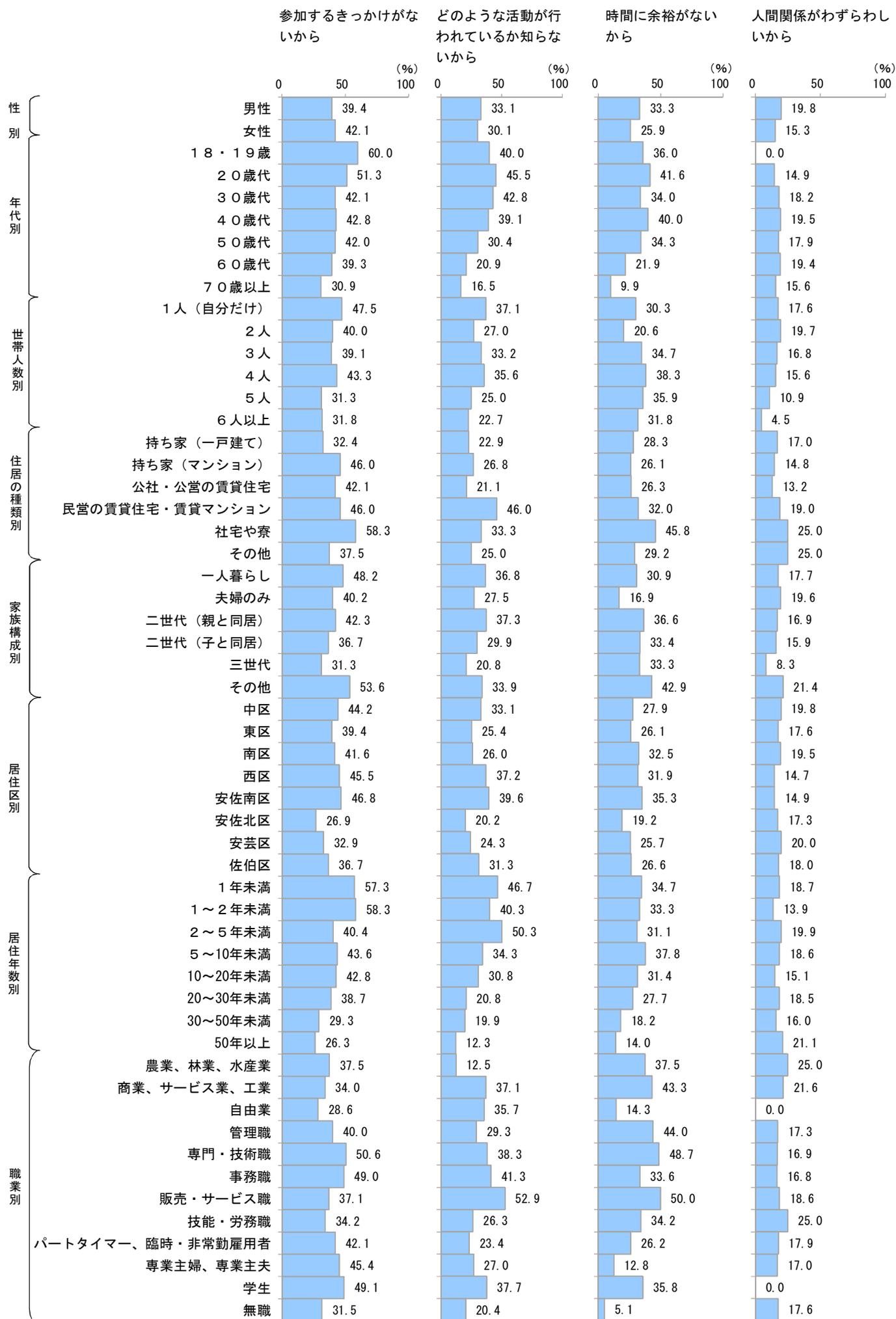




(「問 26」で「14. 参加していない」と答えた方におたずねします。)

問 27 その理由は何ですか。あなたの考えに近いものを次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

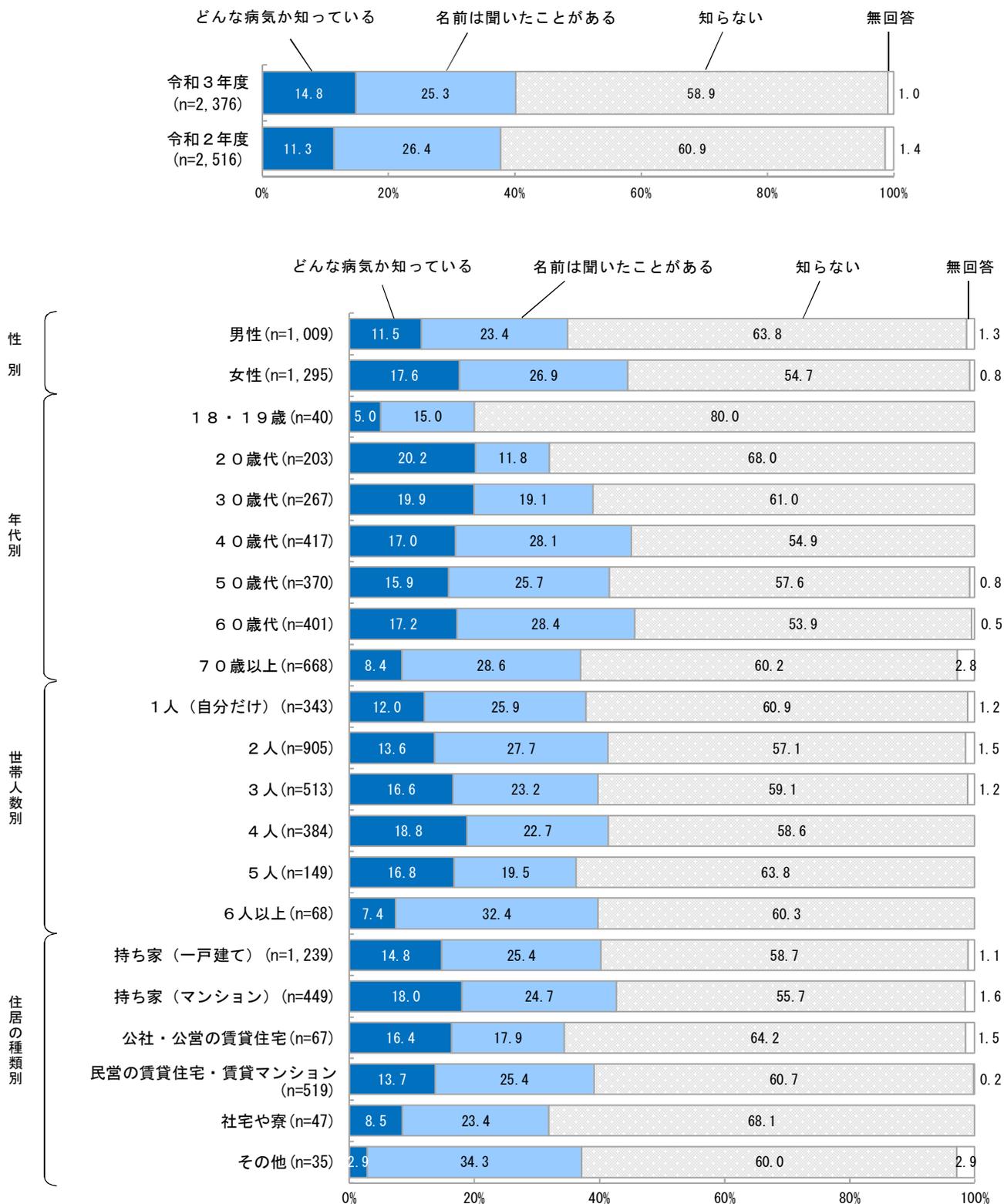


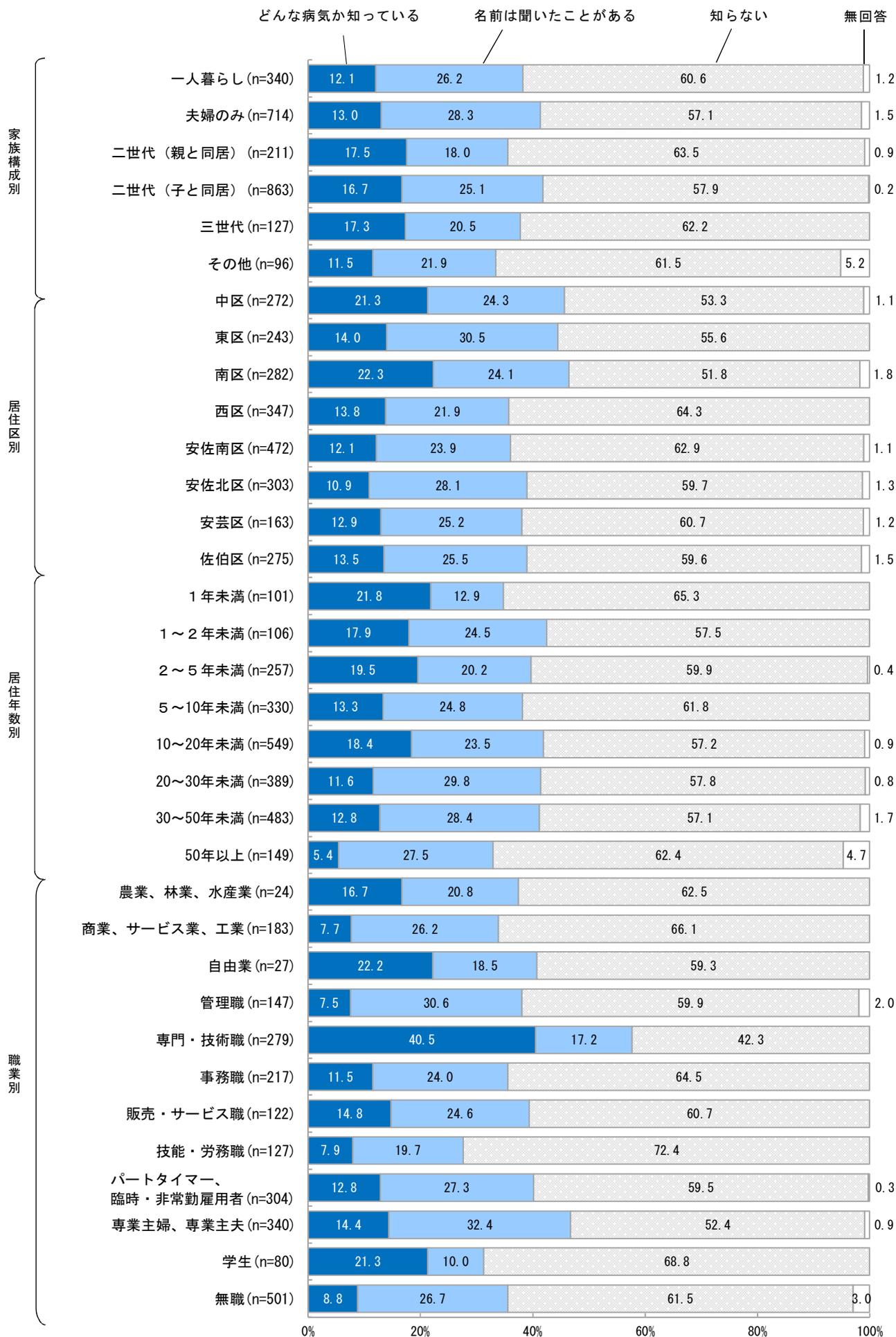


【8 健康・福祉について】

問 28 あなたは、「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」を知っていますか。

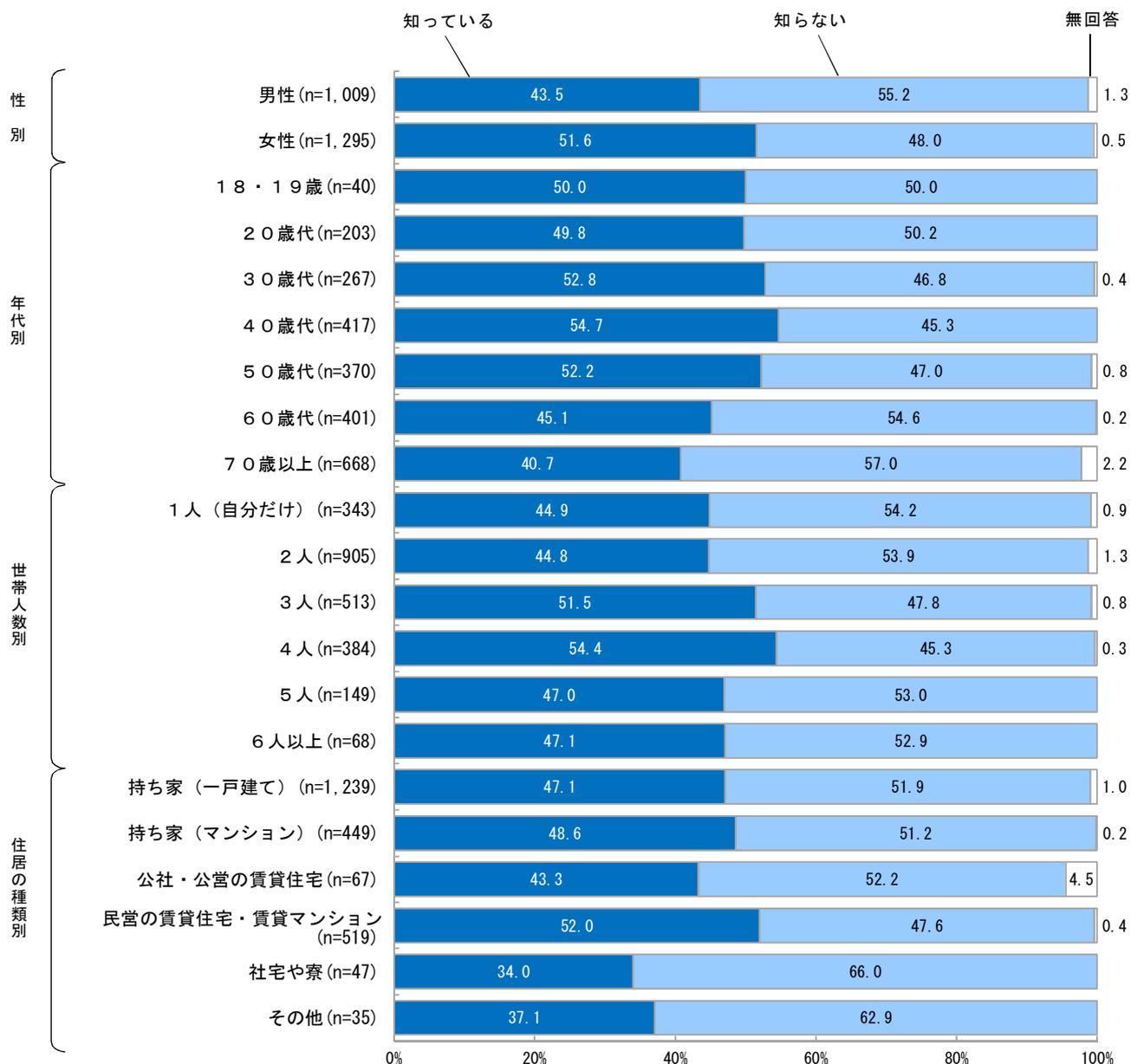
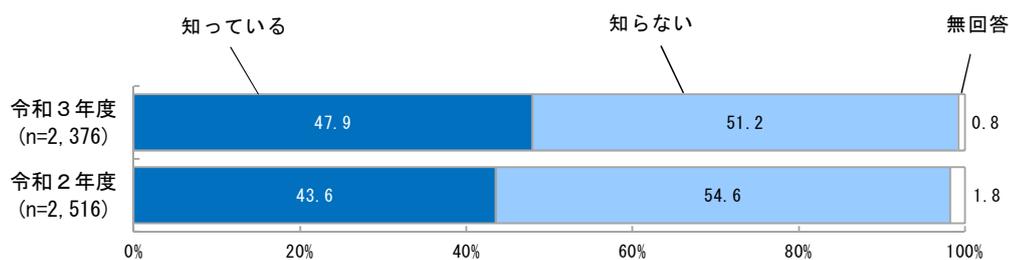
※平成 31 年度にはない問

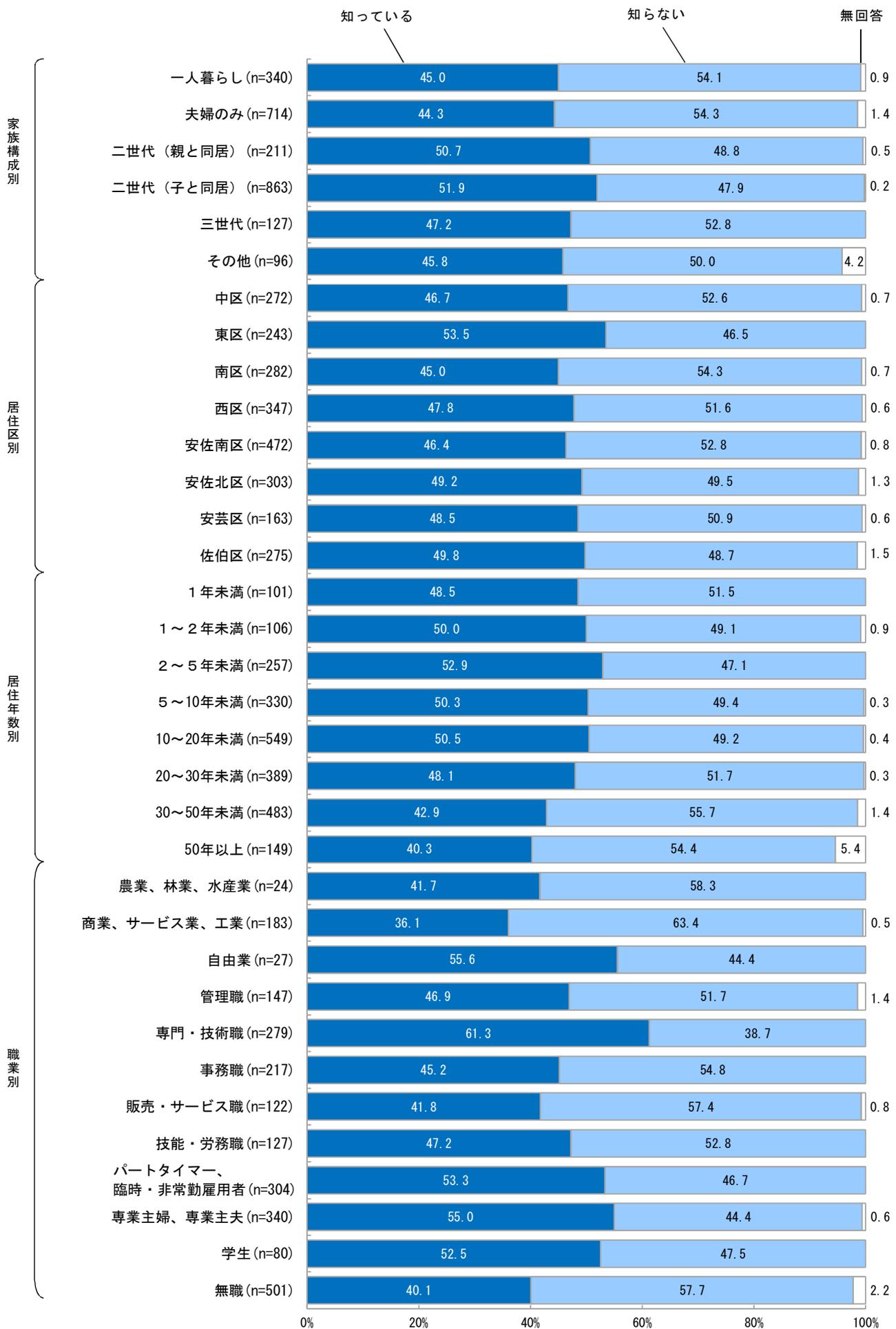




問 29 あなたは、心の悩みや不安に関する相談窓口が、市役所などにあることを知っていますか。

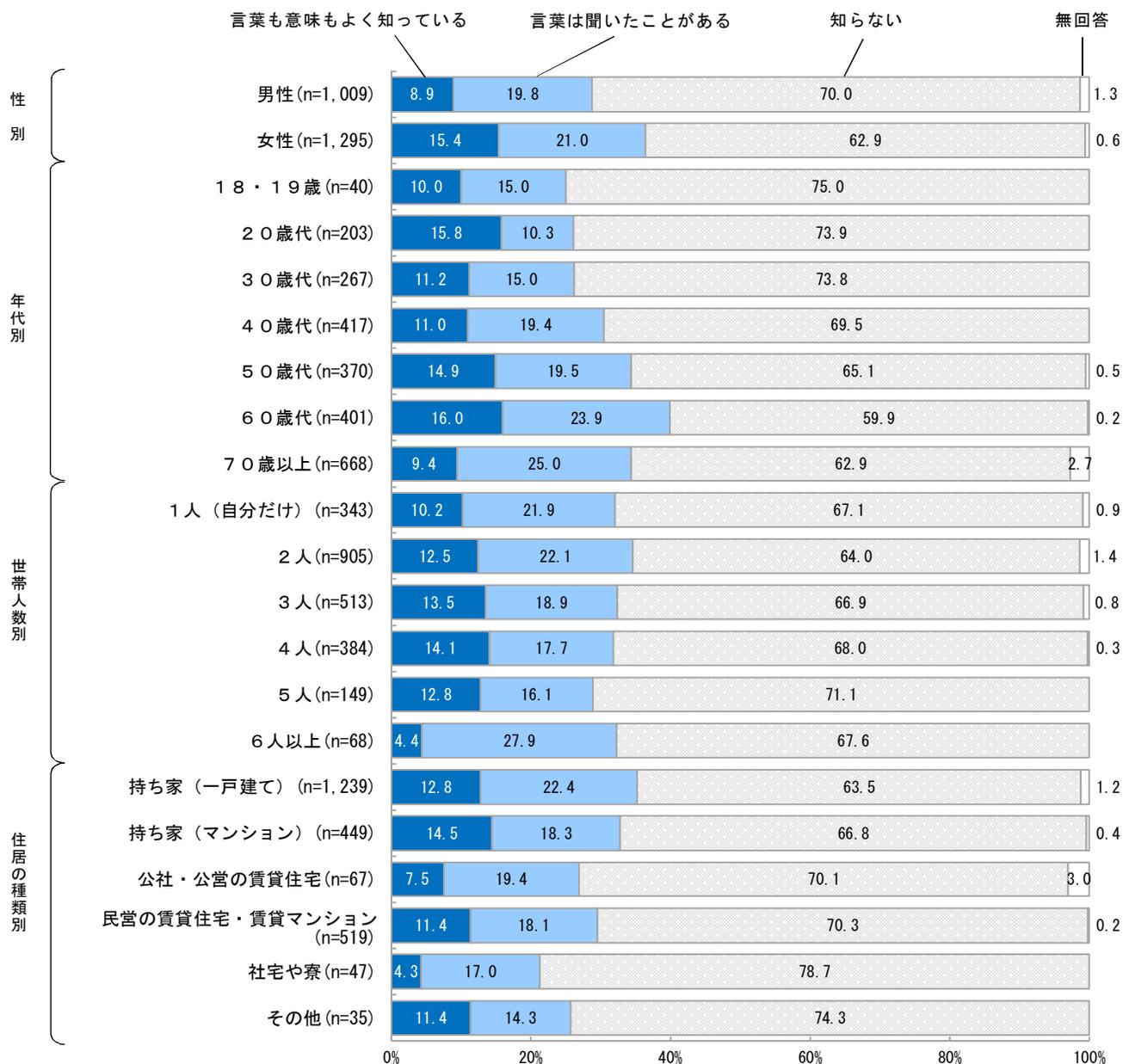
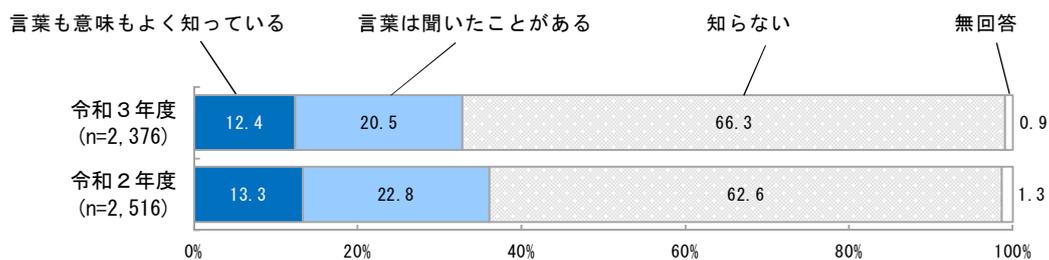
※平成 31 年度にはない問

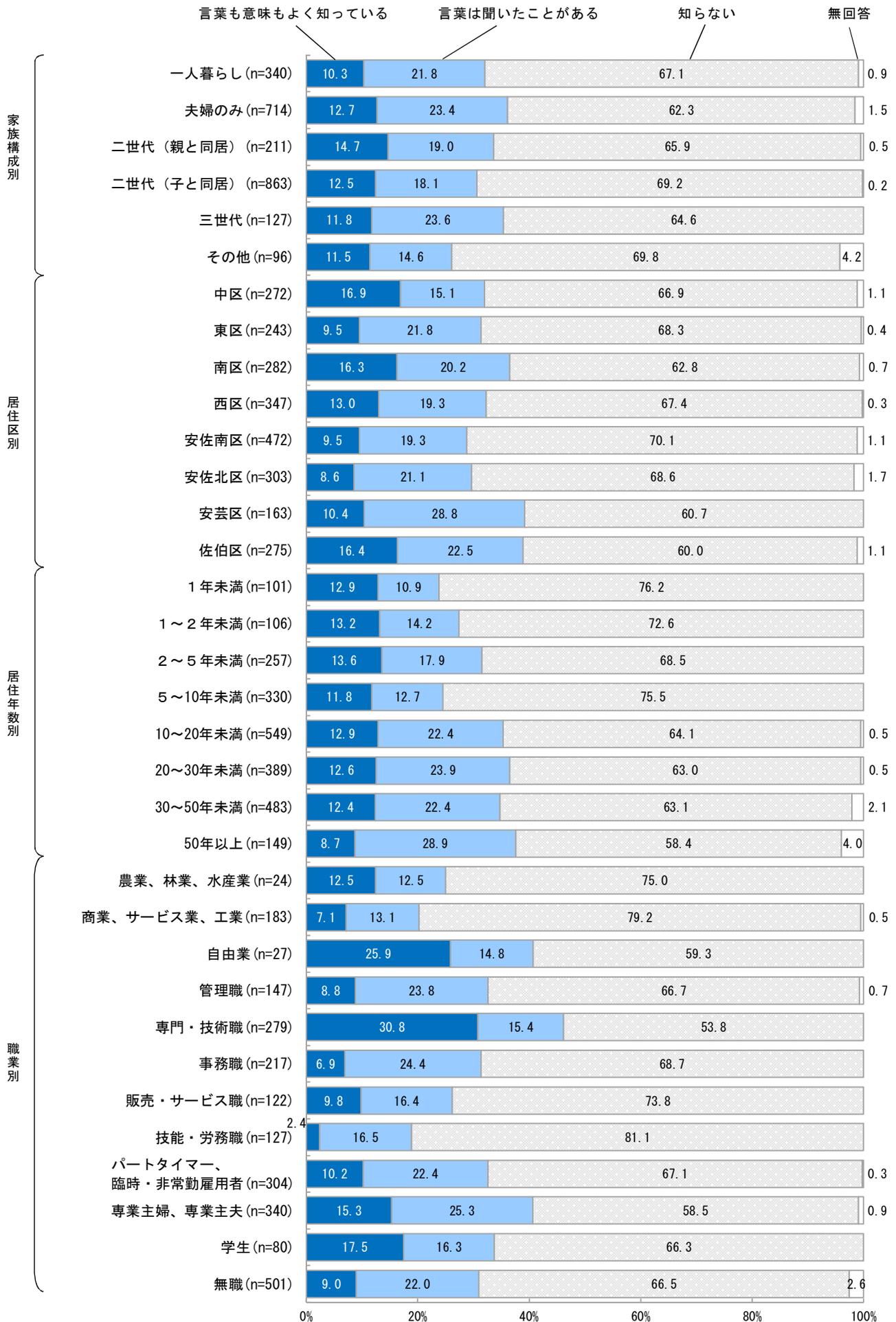




問 30 あなたは、「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」を知っていますか。

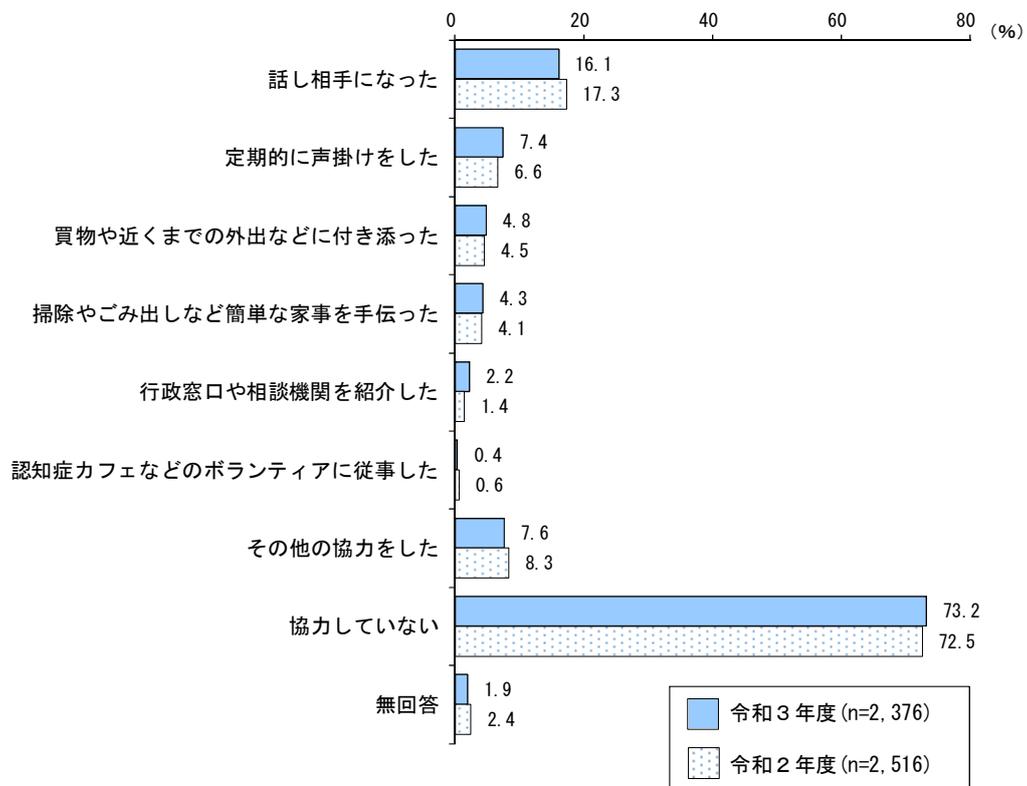
※平成 31 年度にはない問

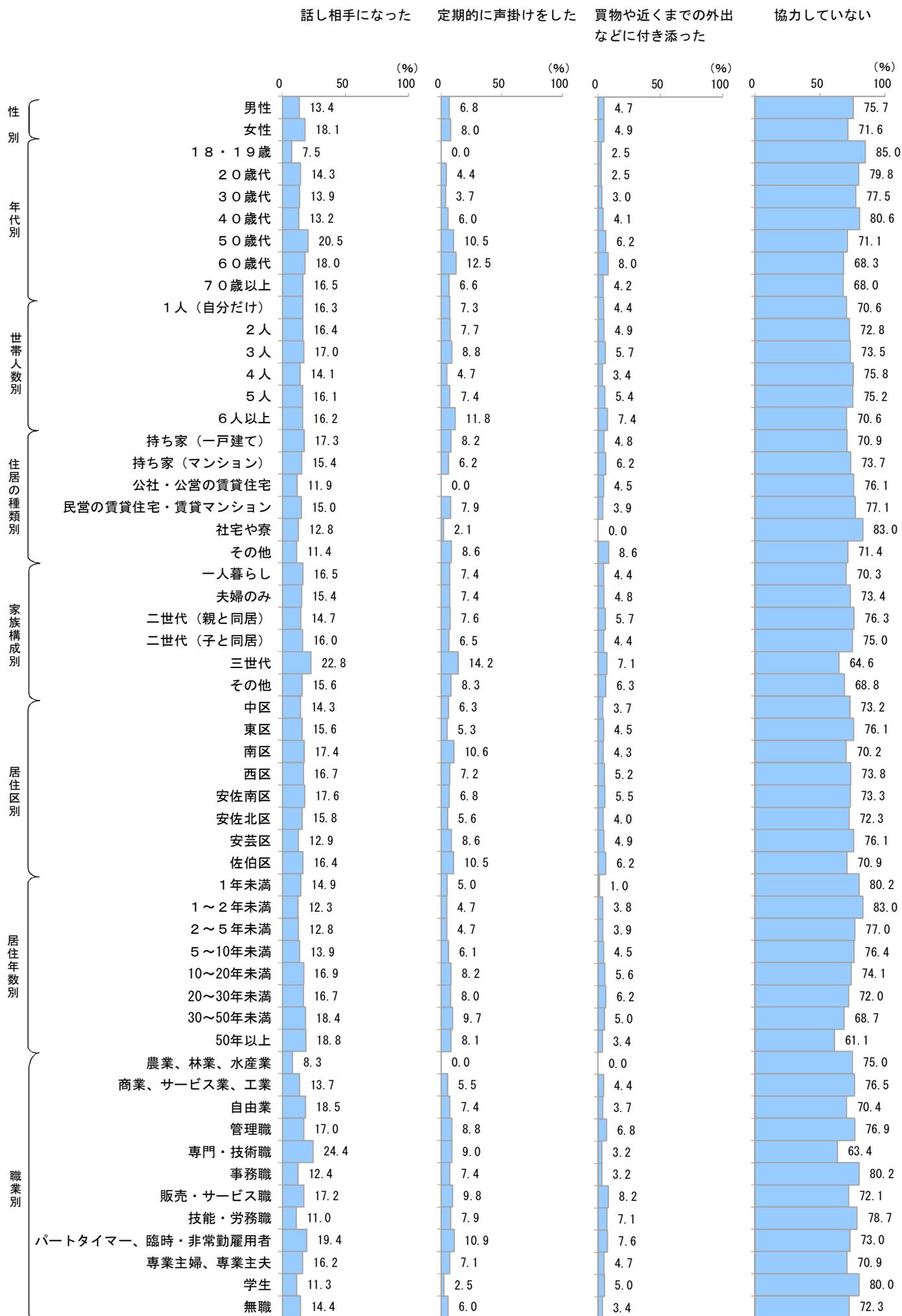




問 31 あなたは、この1年間に、認知症の人又はその家族に対して何らかの協力をしましたか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

※平成 31 年度にはない問

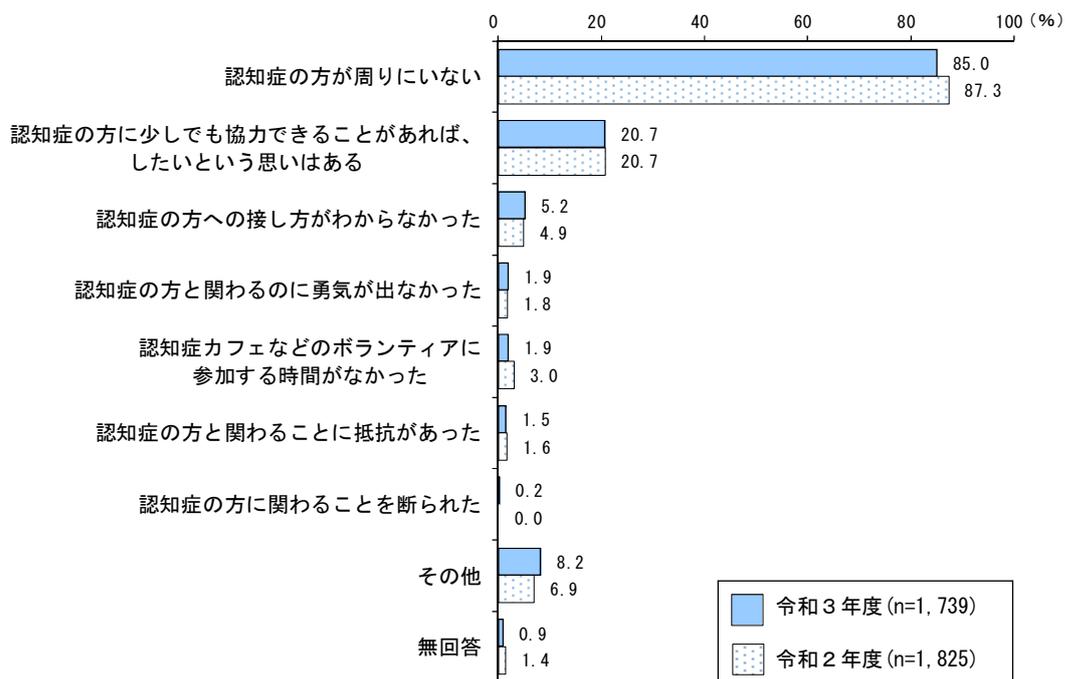


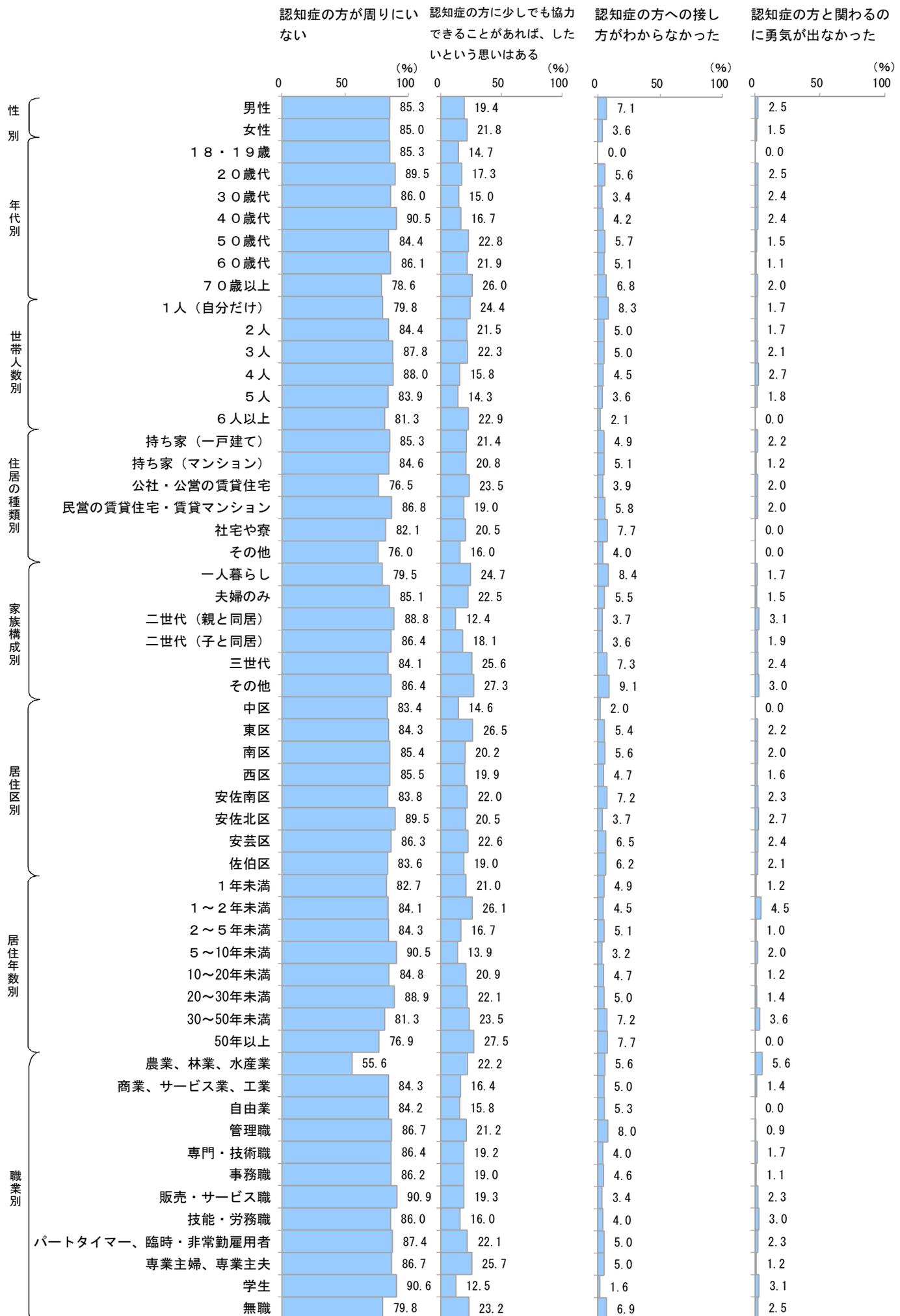


(「問 31」で「8. 協力していない」と答えた方におたずねします。)

問 32 協力をしなかった理由は何ですか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

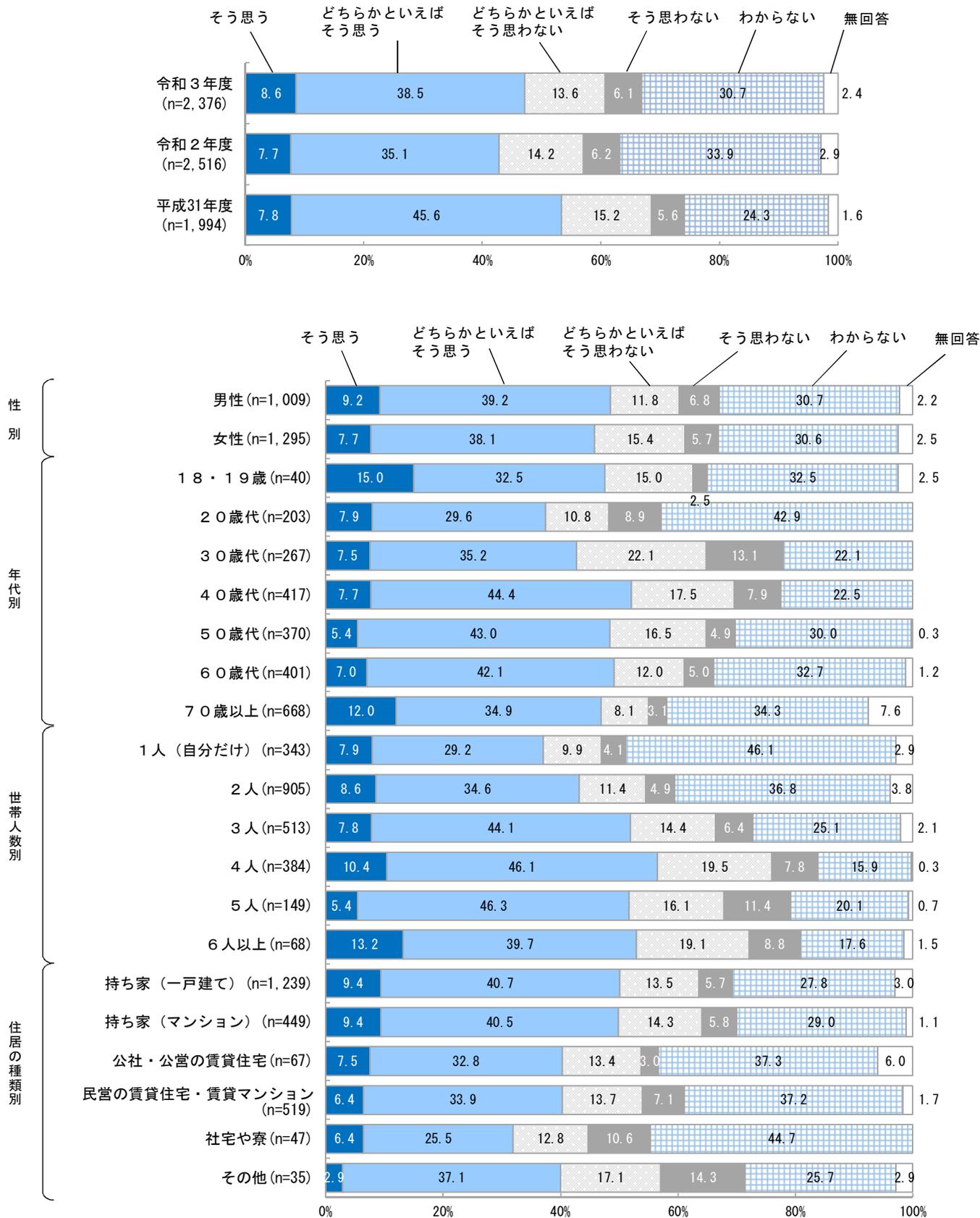
※平成 31 年度にはない問

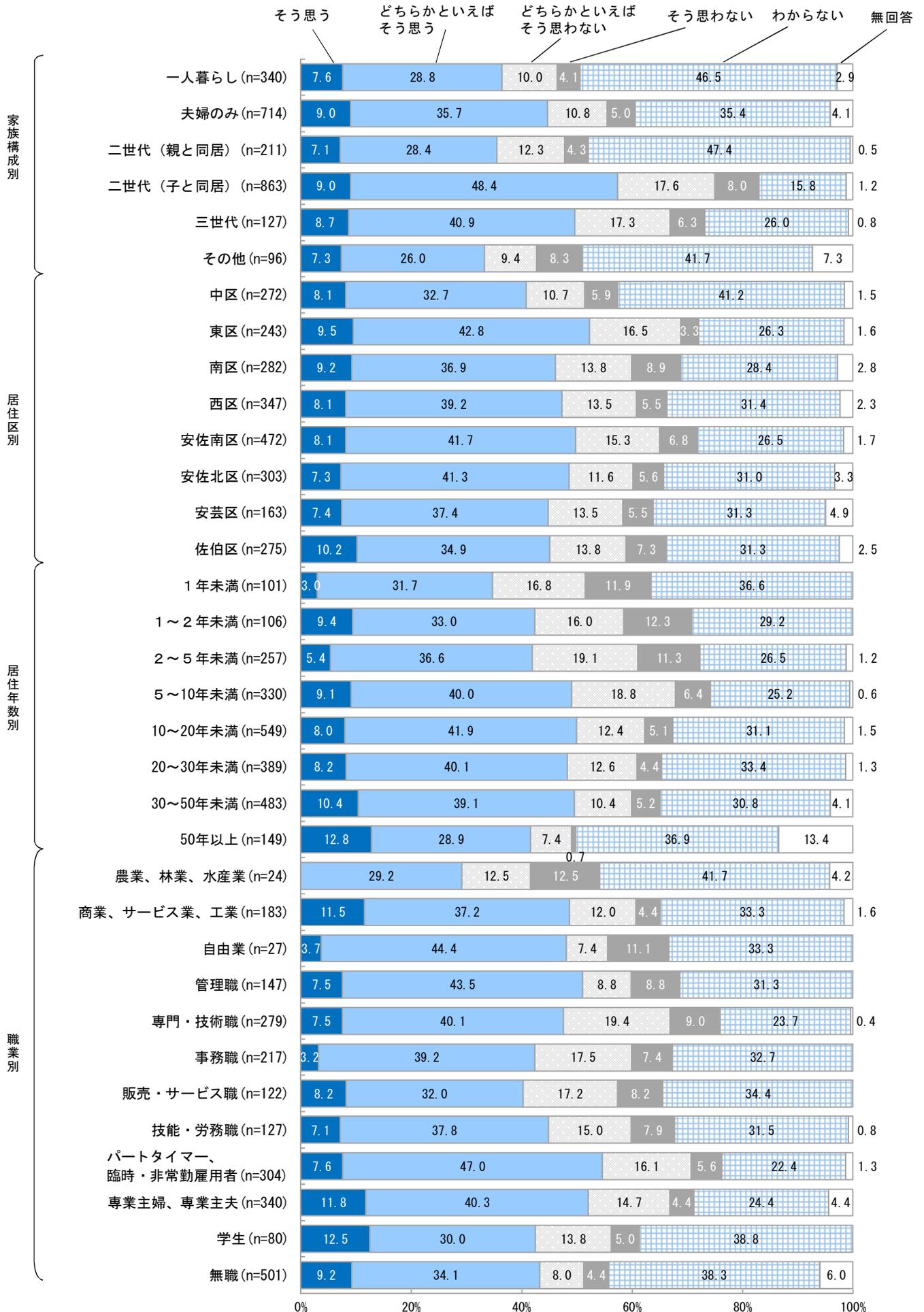




【9 結婚・出産・子育てについて】

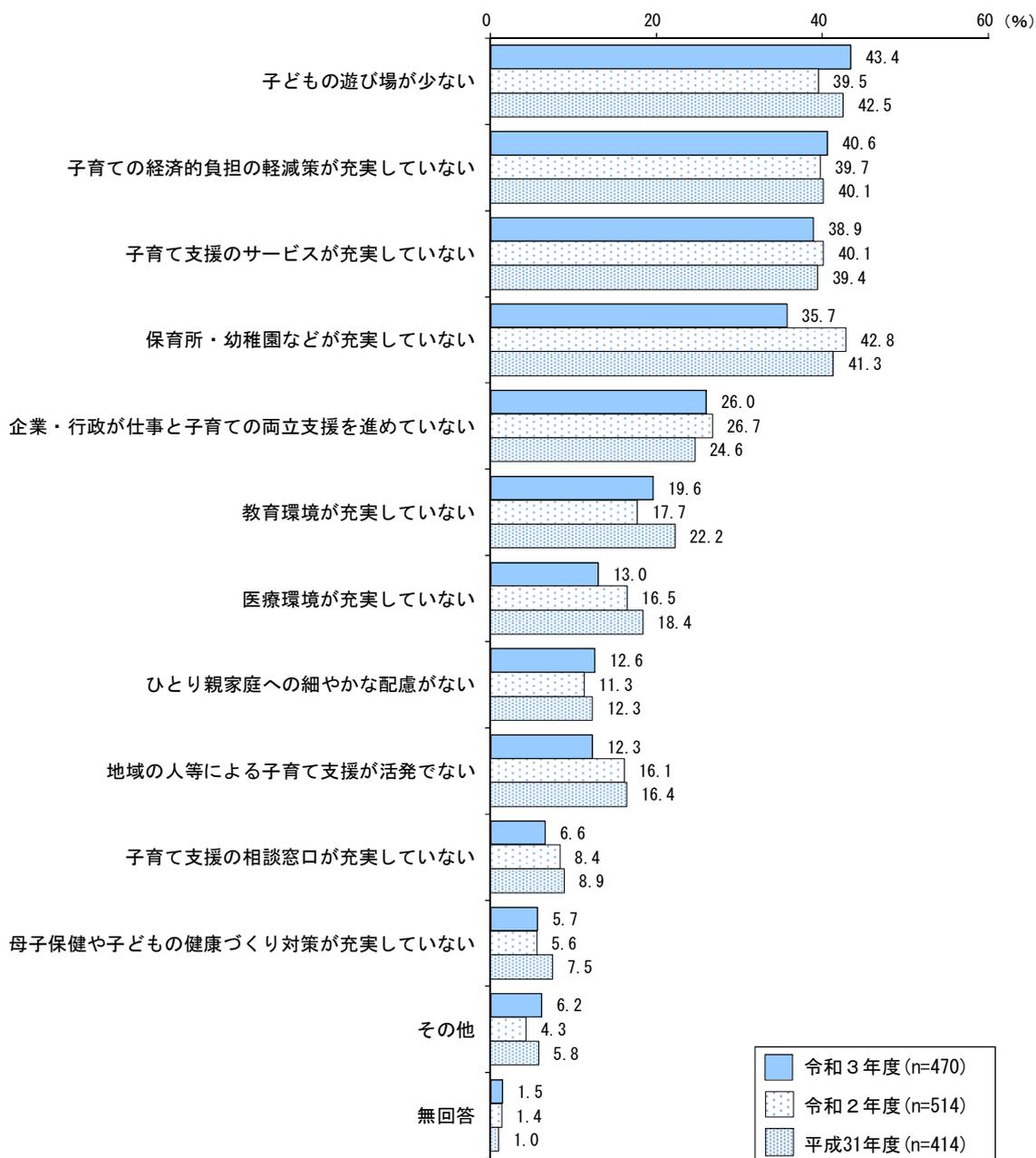
問 33 あなたは、広島市は子育てしやすいまちだと思いますか。

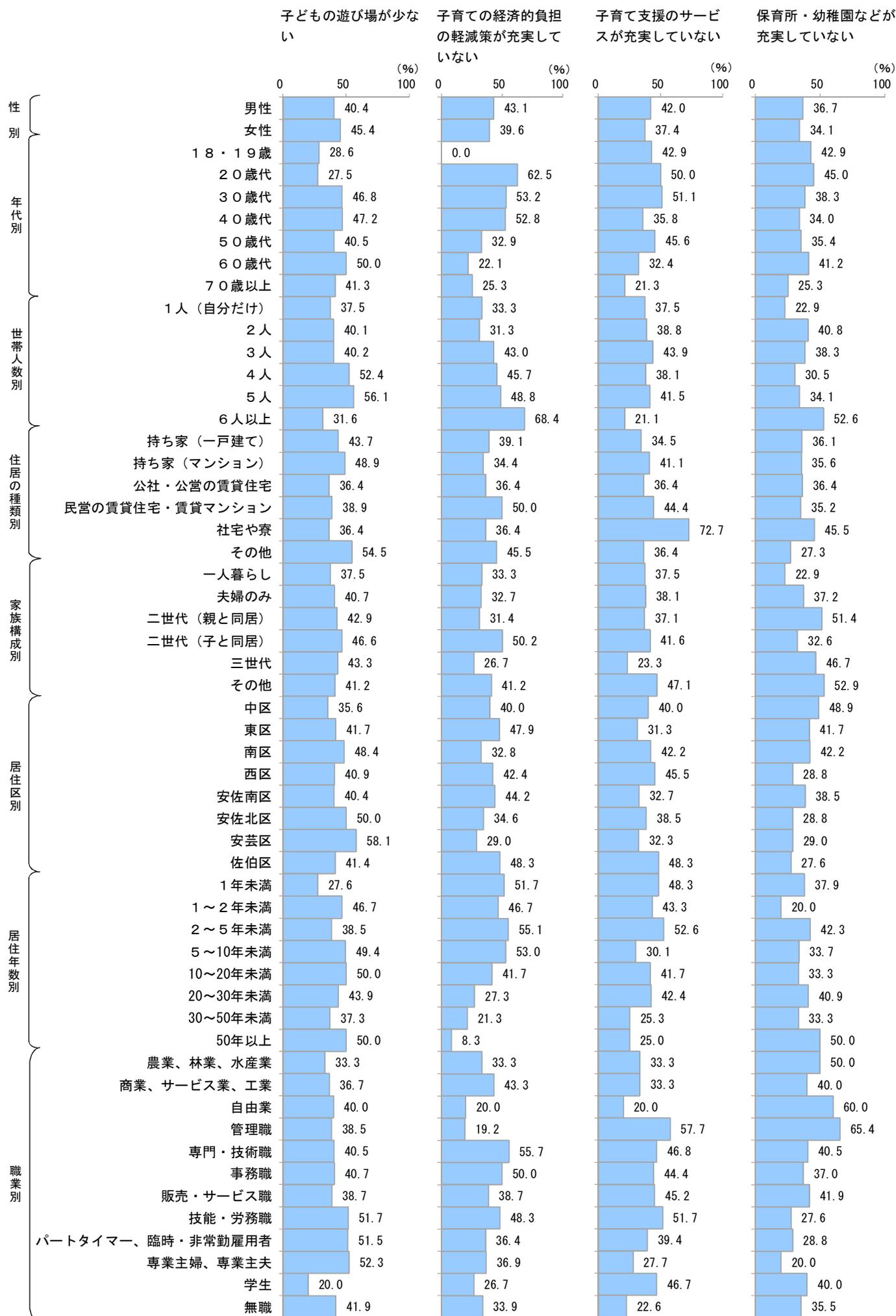




（「問 33」で「3. どちらかといえばそう思わない」、「4. そう思わない」と答えた方におたずねします。）

問 34 その理由は何ですか。次のうちから選び、3つまで○を付けてください。

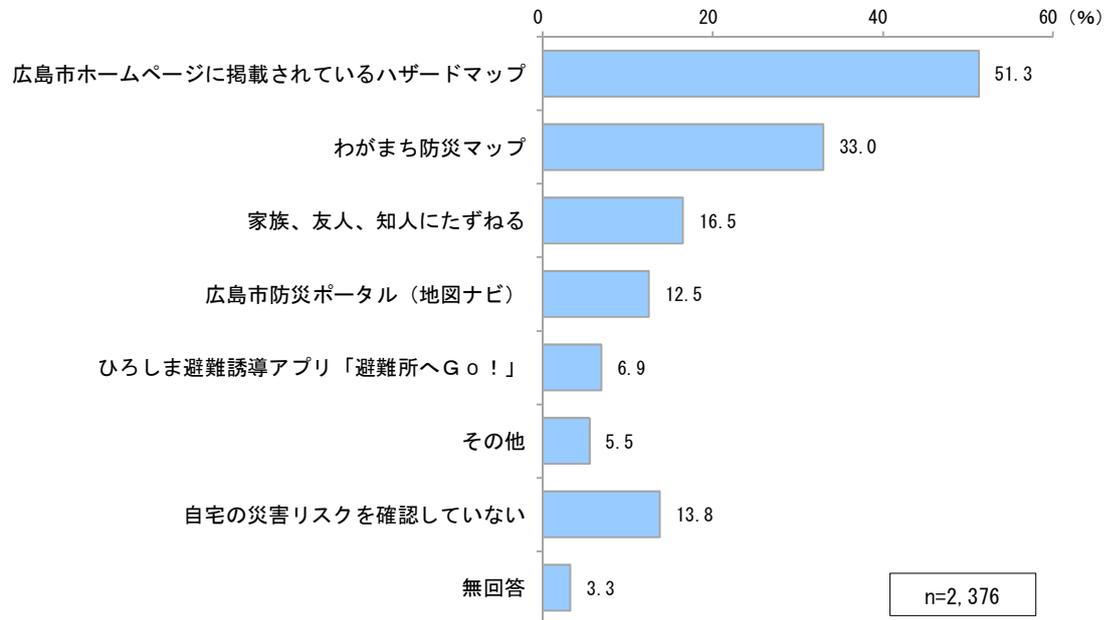


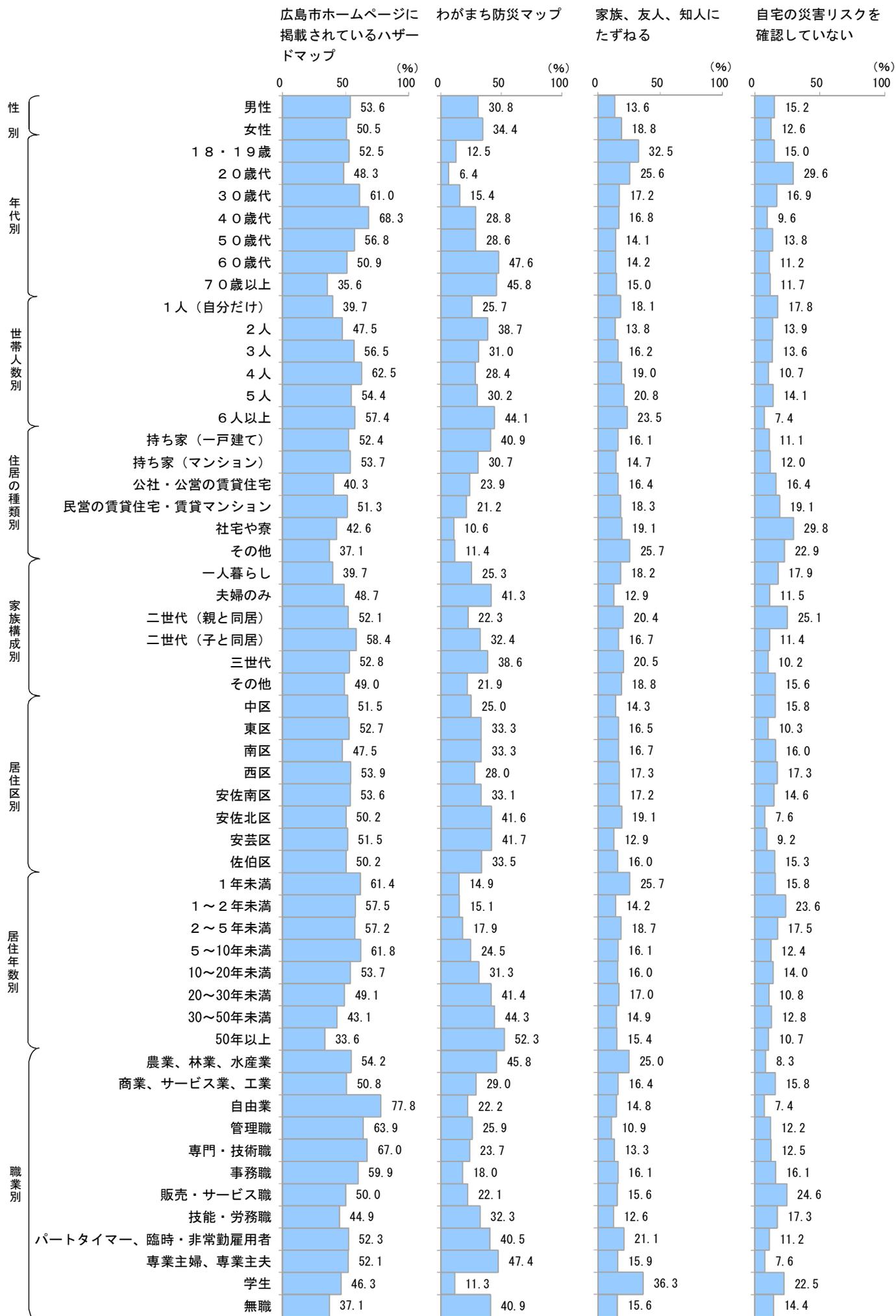


【10 安心・安全について】

問35 あなたが自宅の災害リスクを確認するために活用されている方法は何ですか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください（災害リスクを確認していない方は、「7. 自宅の災害リスクを確認していない」に○を付けてください）。

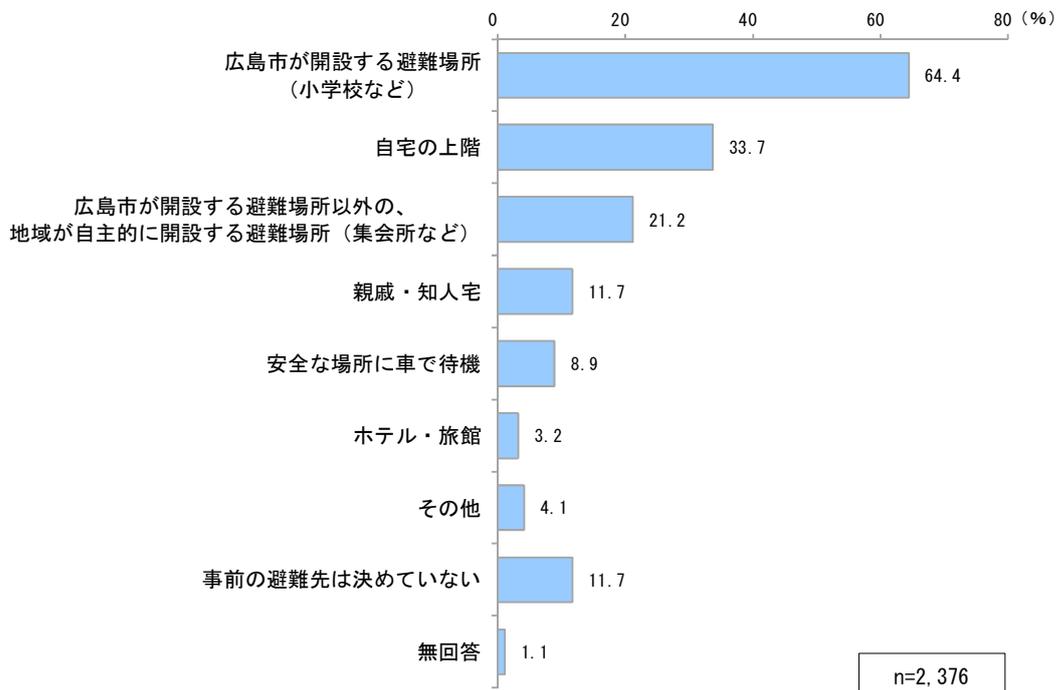
※令和3年度に新たに設けた問

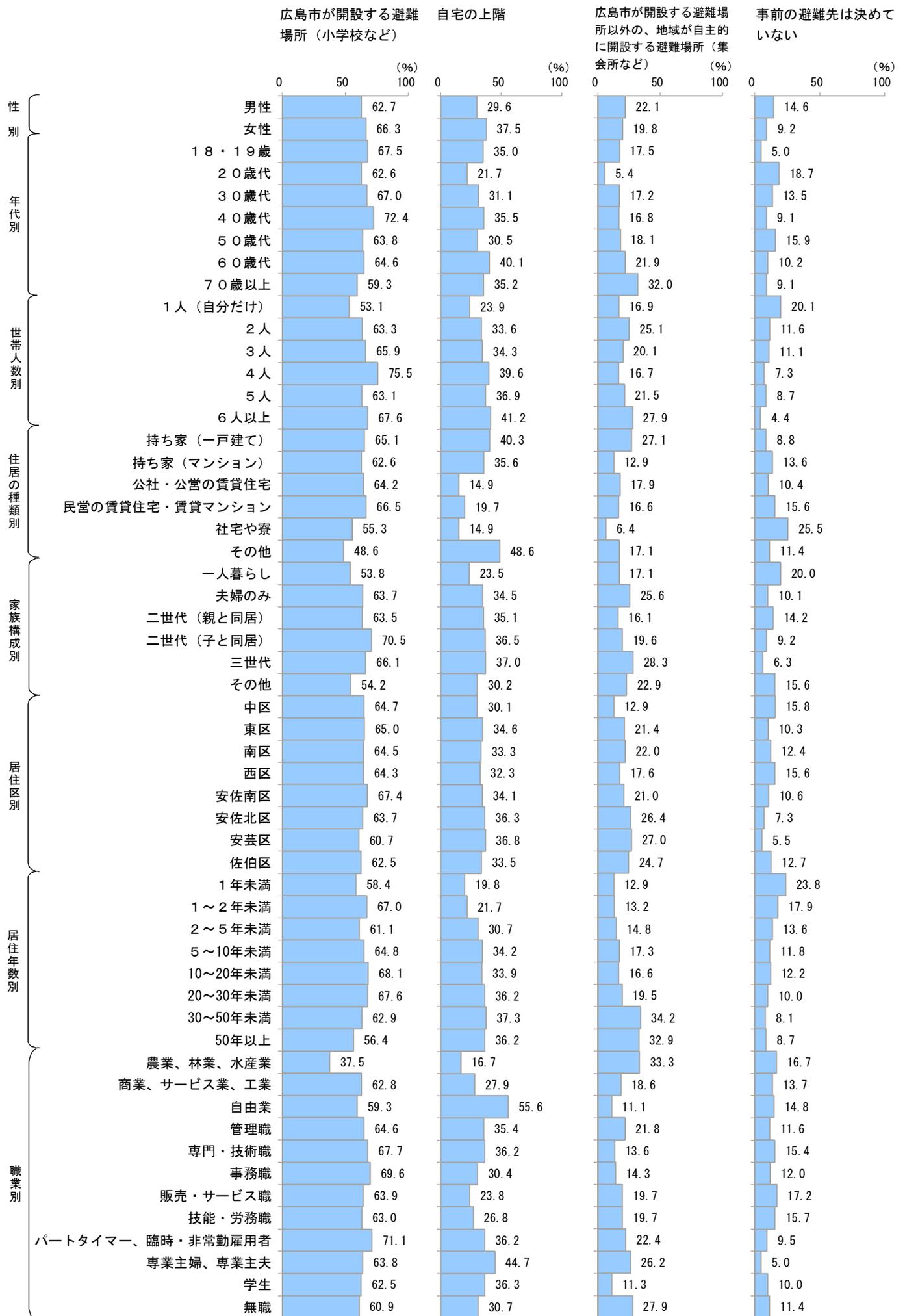




問36 あなたは、災害時に最初に避難する場所を事前に検討されていますか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

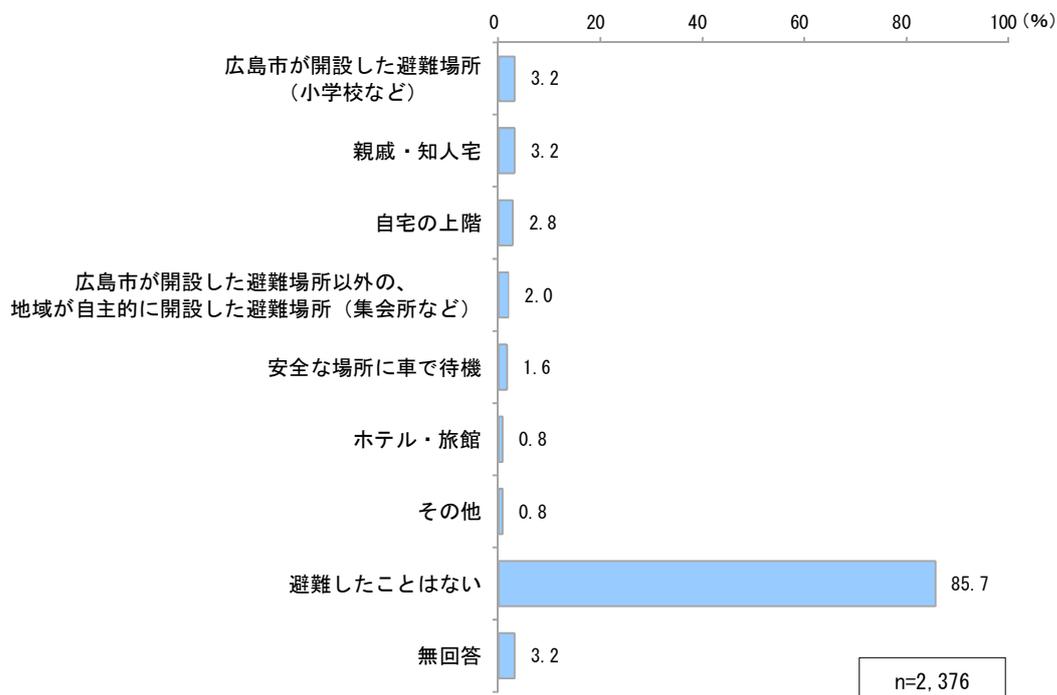
※令和3年度に新たに設けた問

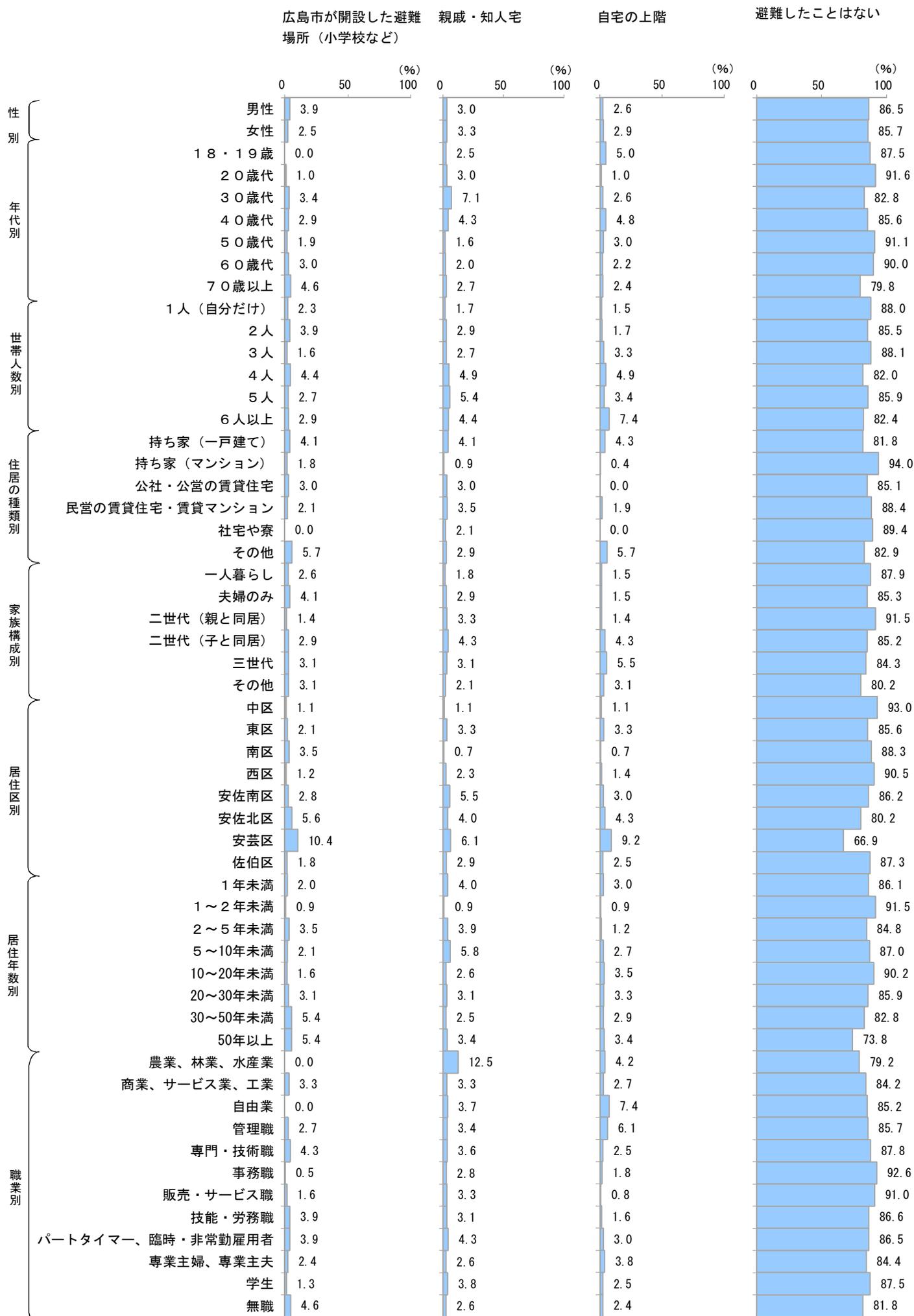




問37 あなたは、この10年間に、災害による避難を経験したことがありますか。避難を経験した方は、そのとき最初に避難した場所を、次の内から選び、いくつでも○を付けてください（避難を経験していない方は、「8. 避難したことはない」に○を付けてください。）。

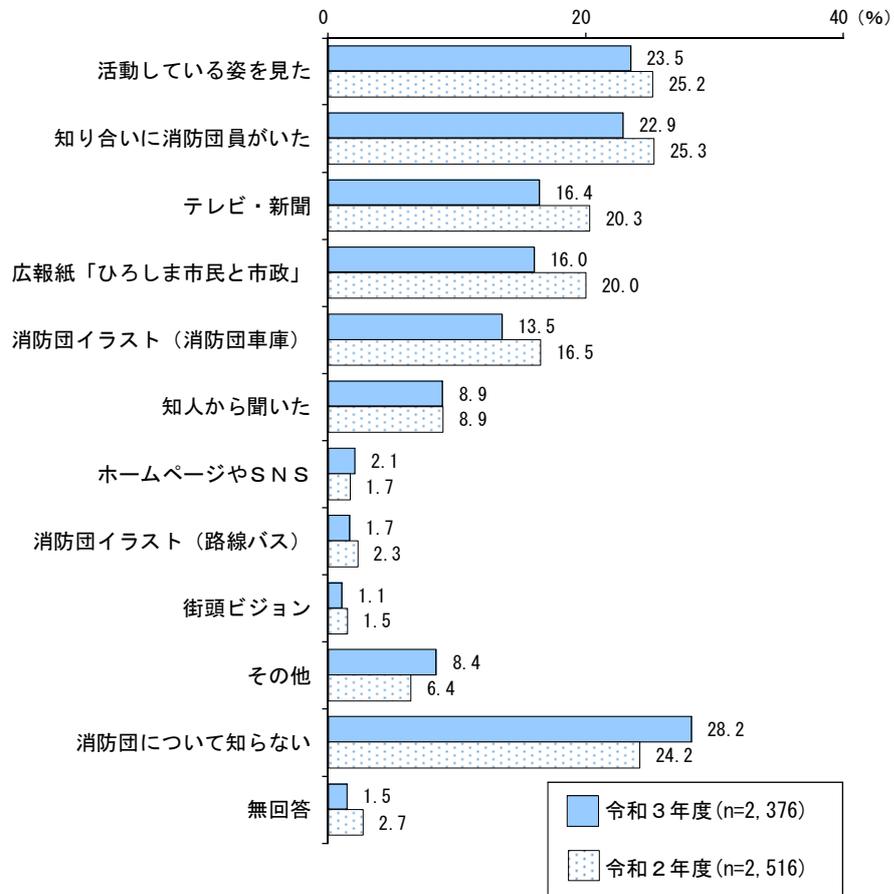
※令和3年度に新たに設けた問



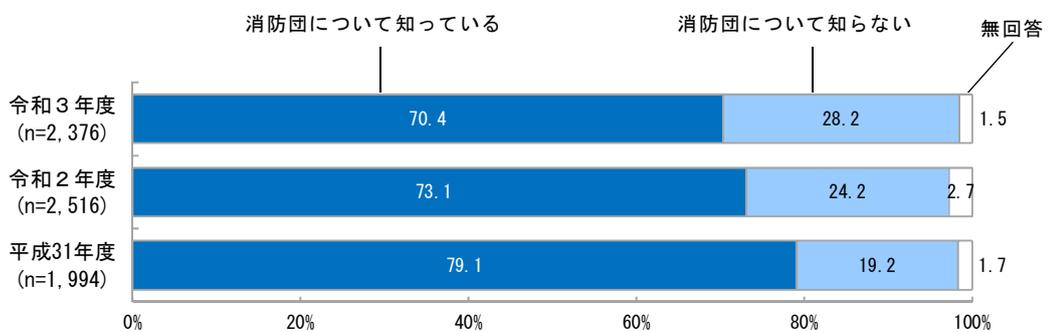


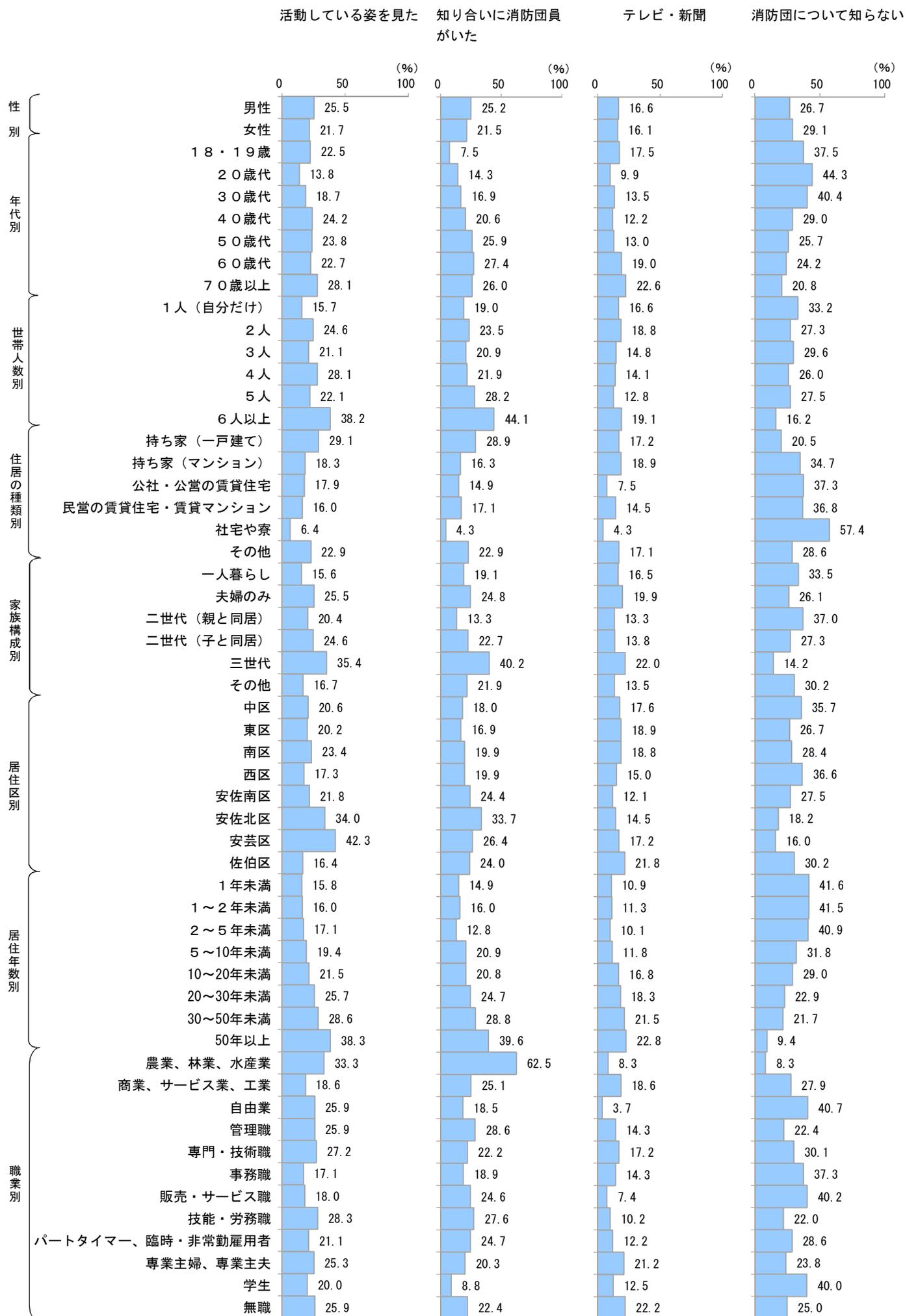
問38 あなたは、広島市に消防団があることを知っていますか。既にご存知の方は、消防団について何を通じて知ったかを、次のうちから選び、いくつでも○を付けてください（ご存知でない方は、「11. 消防団について知らない」に○を付けてください）。

※平成31年度にはない問



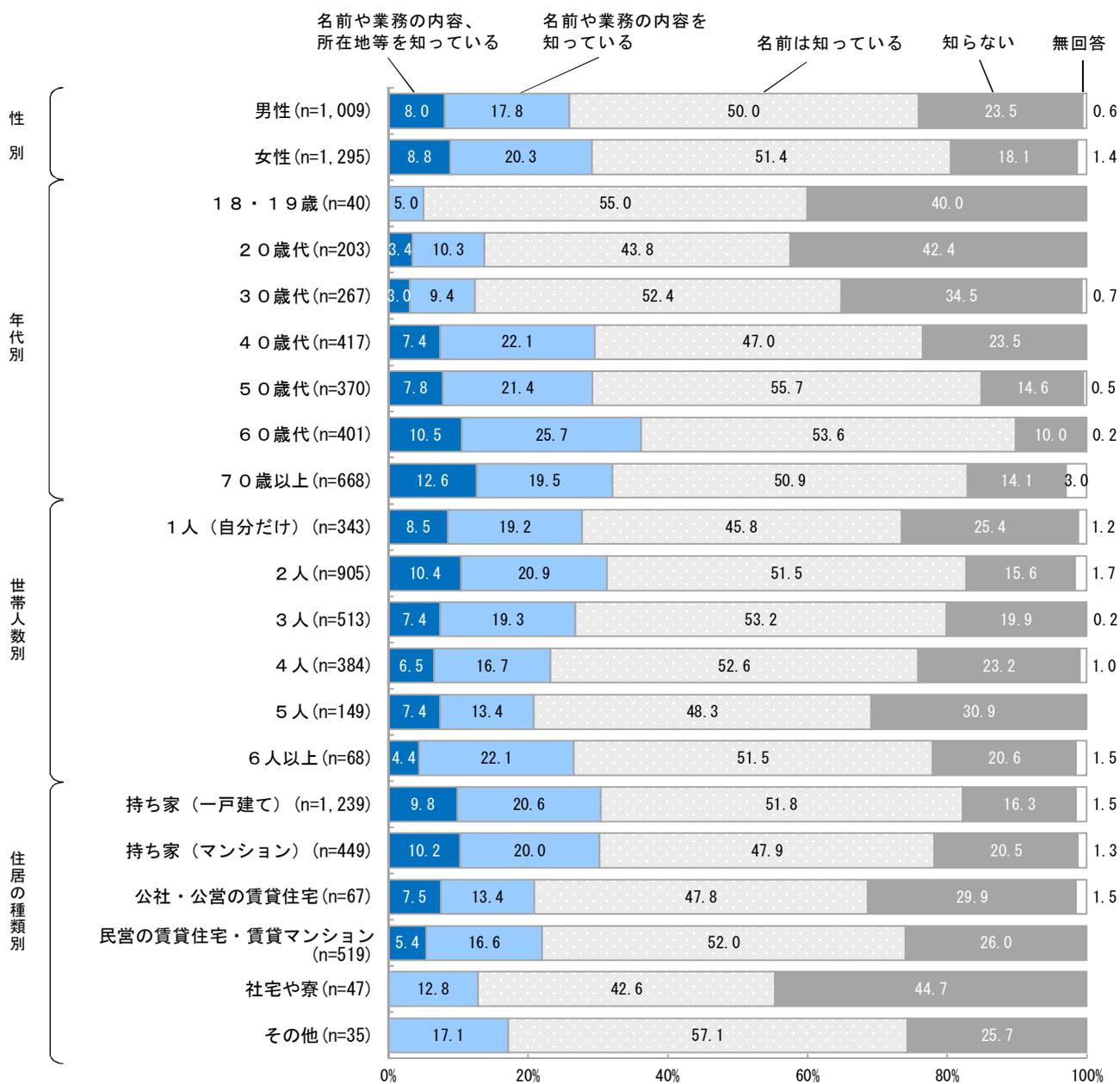
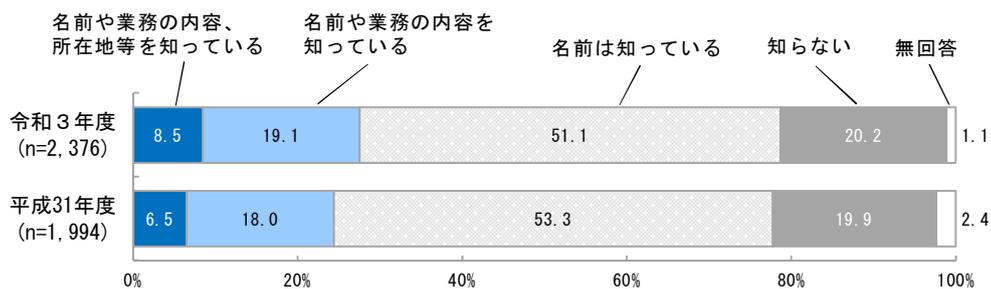
<参考> 消防団の認知度

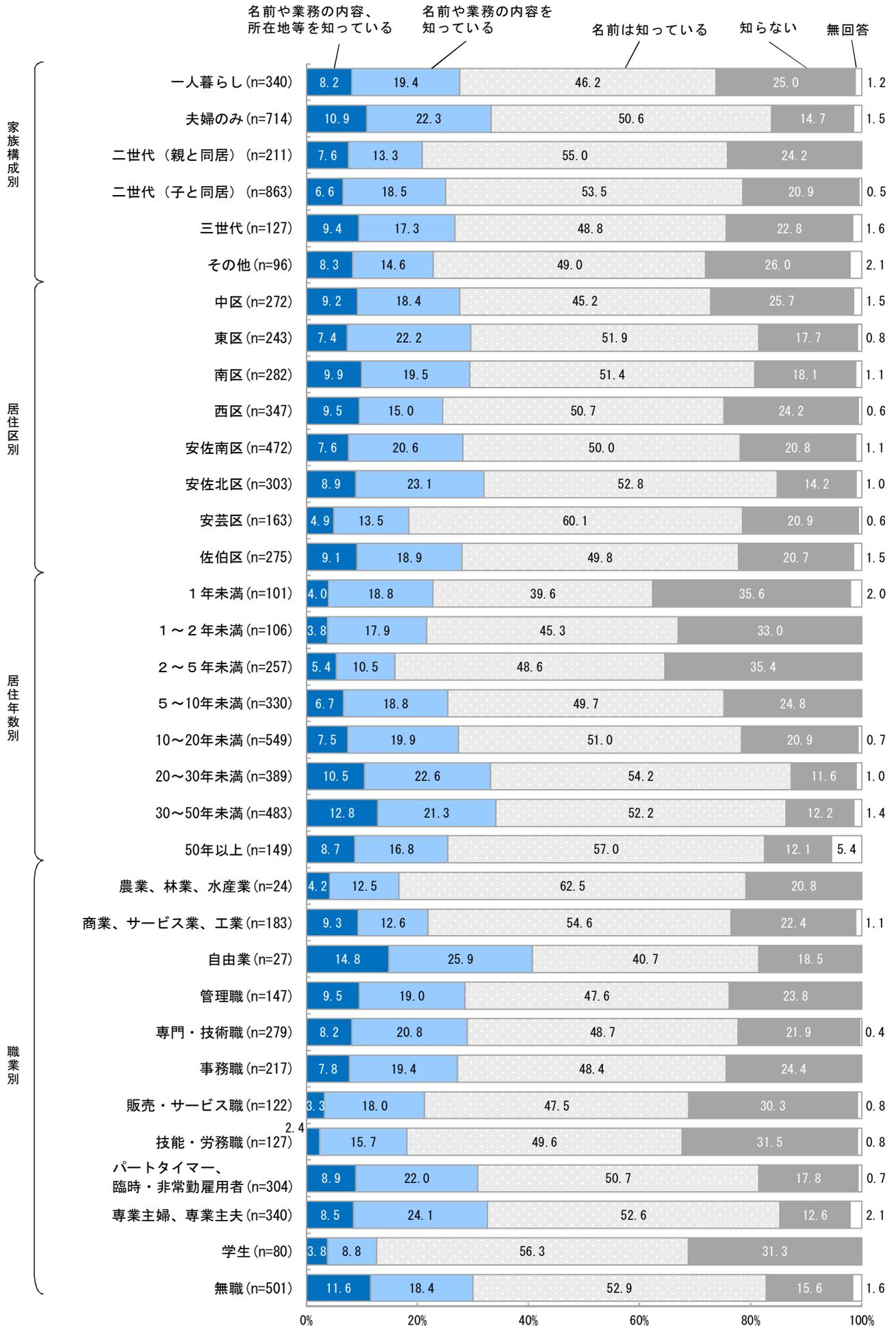




問 39 あなたは、「広島市消費生活センター」をどの程度知っていますか。

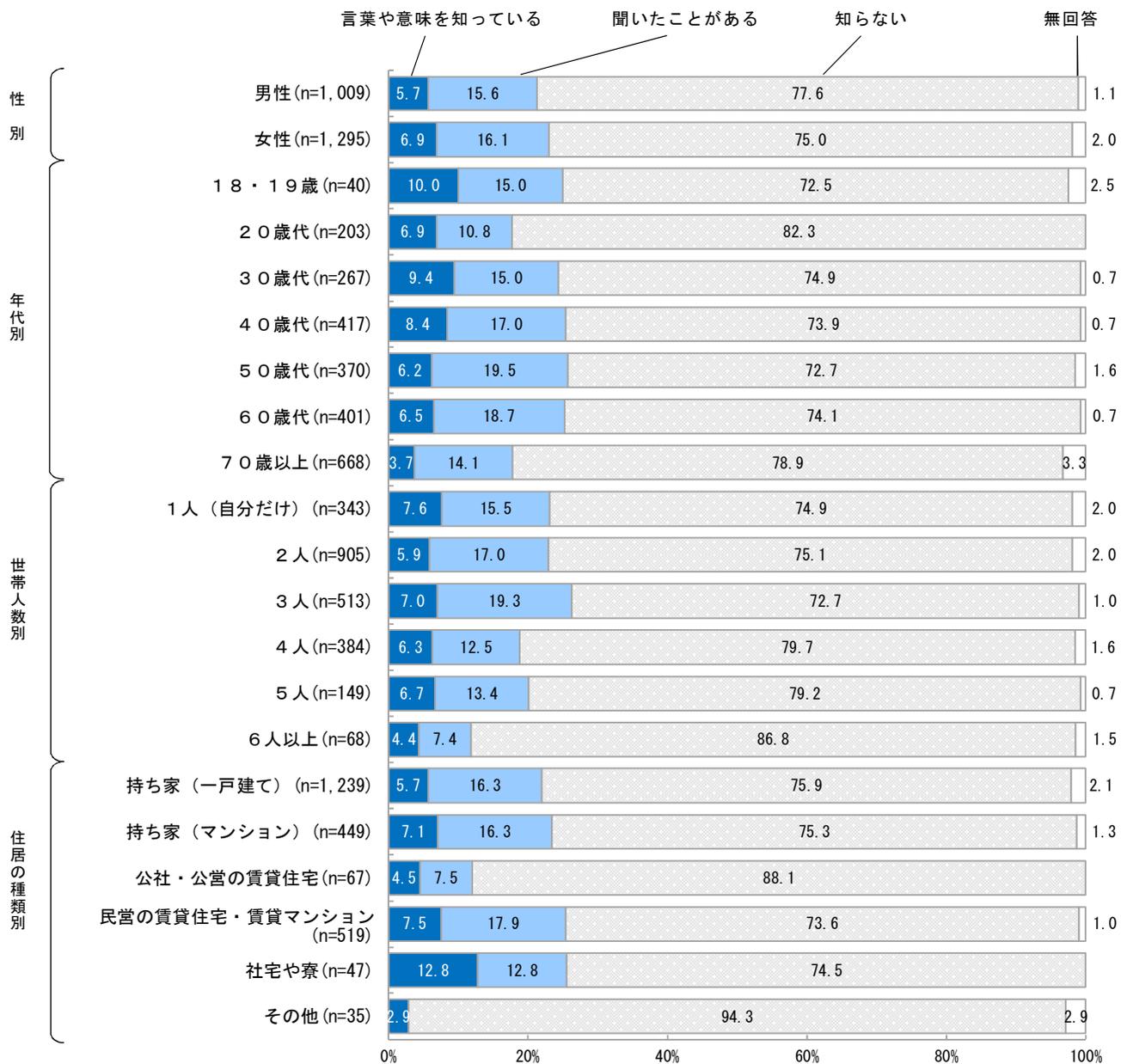
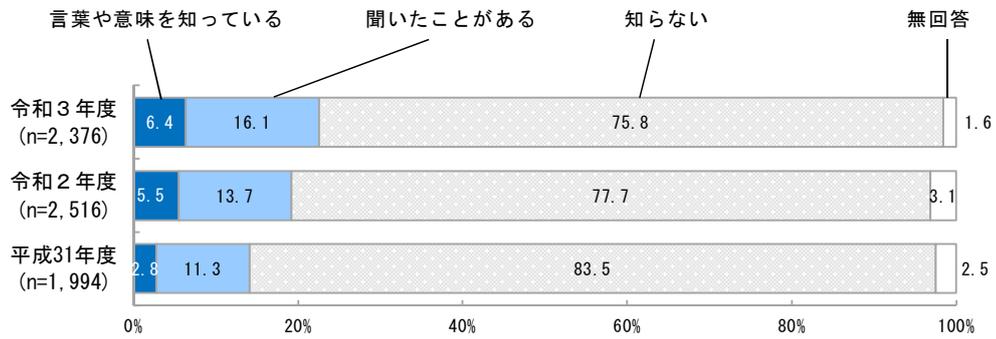
※令和2年度にはない問

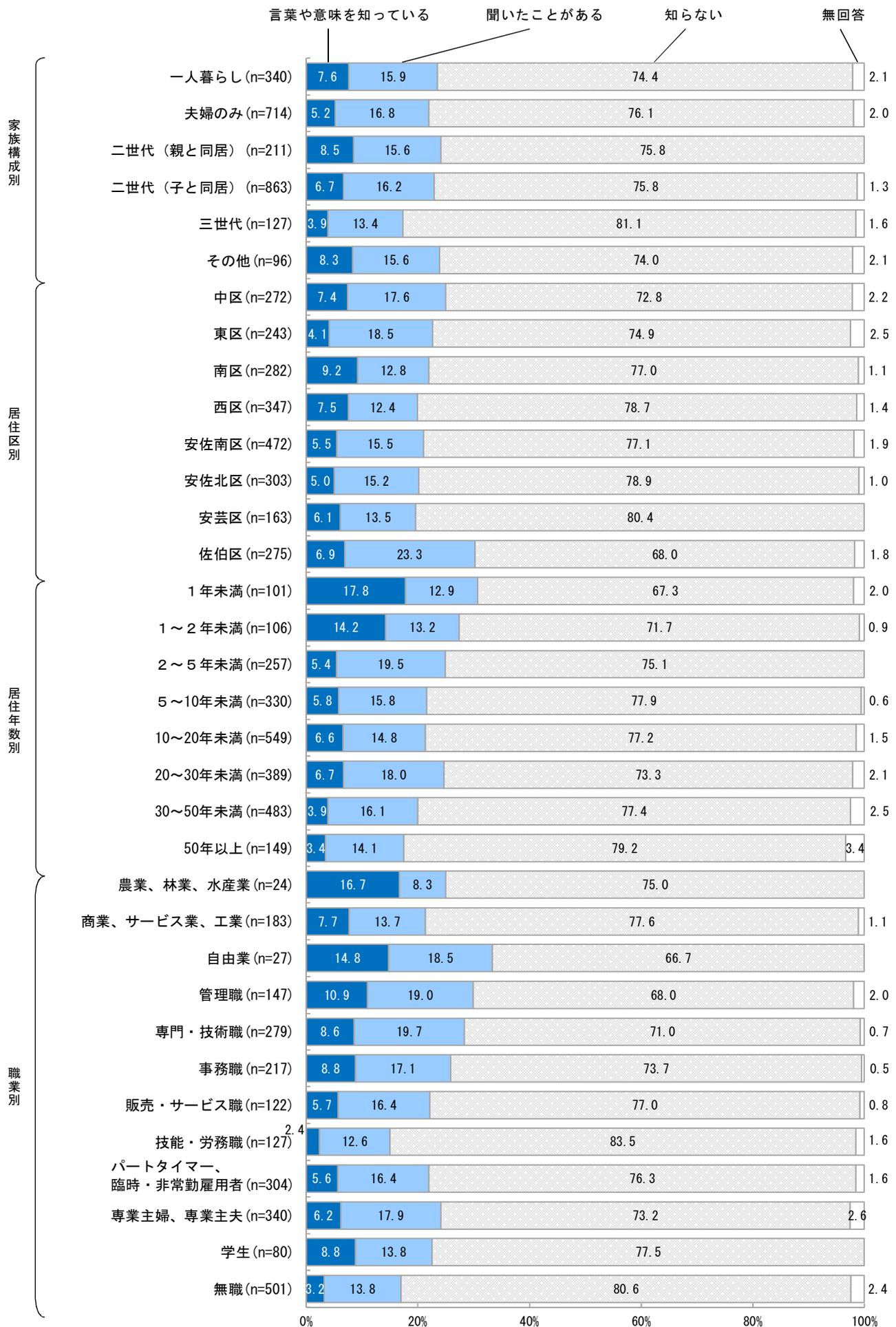




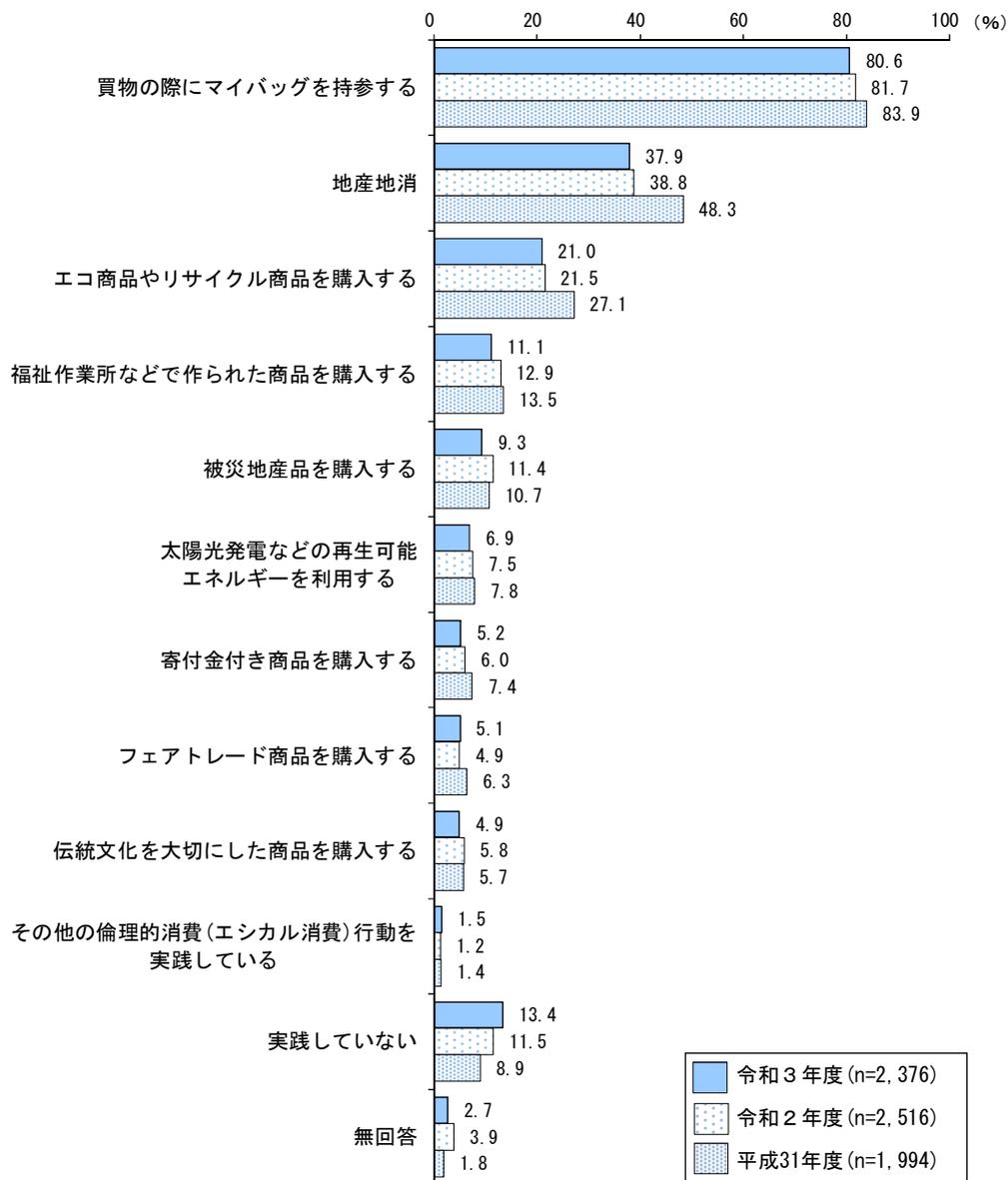
問40 あなたは、「倫理的消費（エシカル消費）（※）」という言葉を知っていますか。

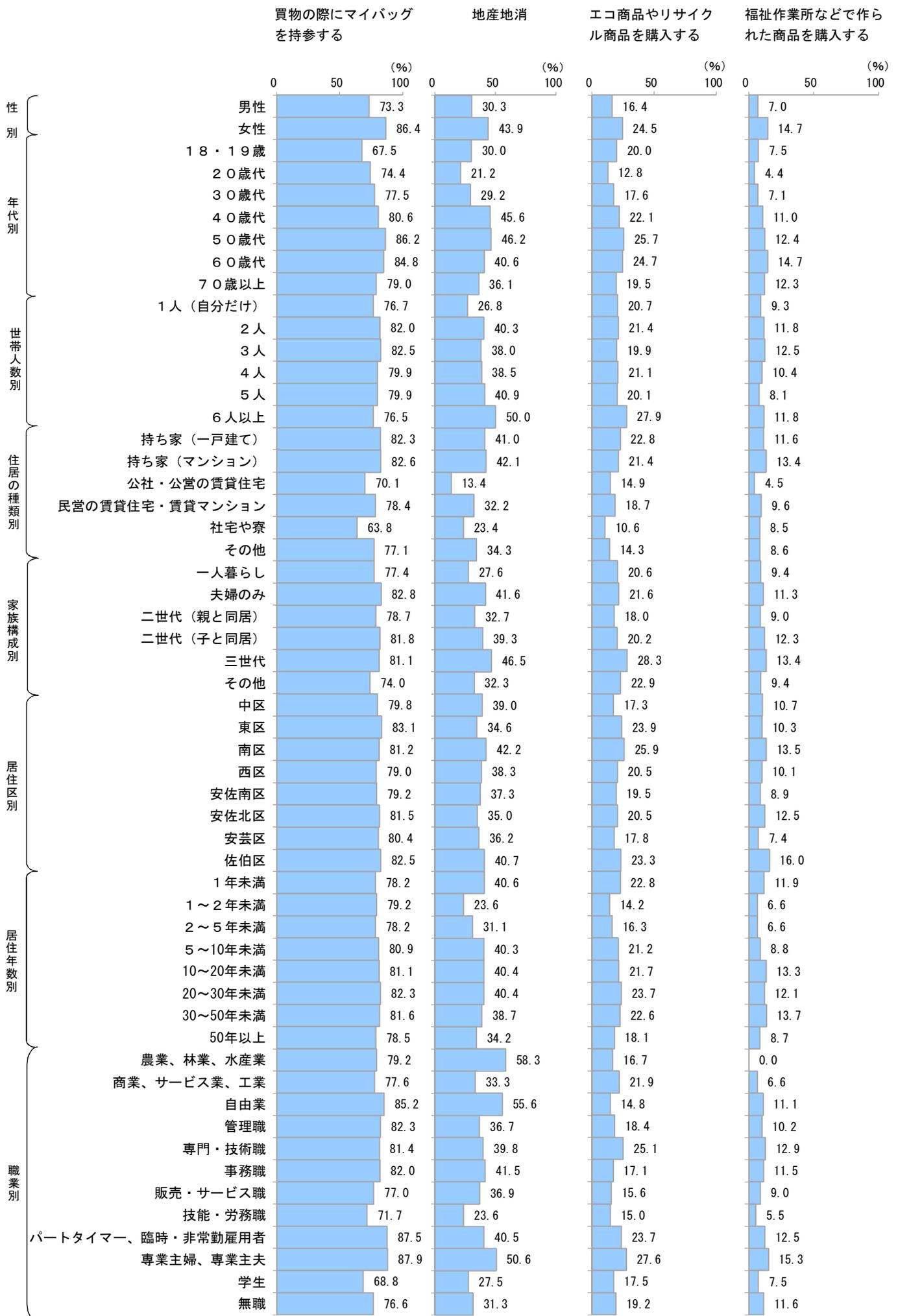
※ 消費者が、人や社会、環境、地域に配慮した商品やサービスを選んで消費すること。





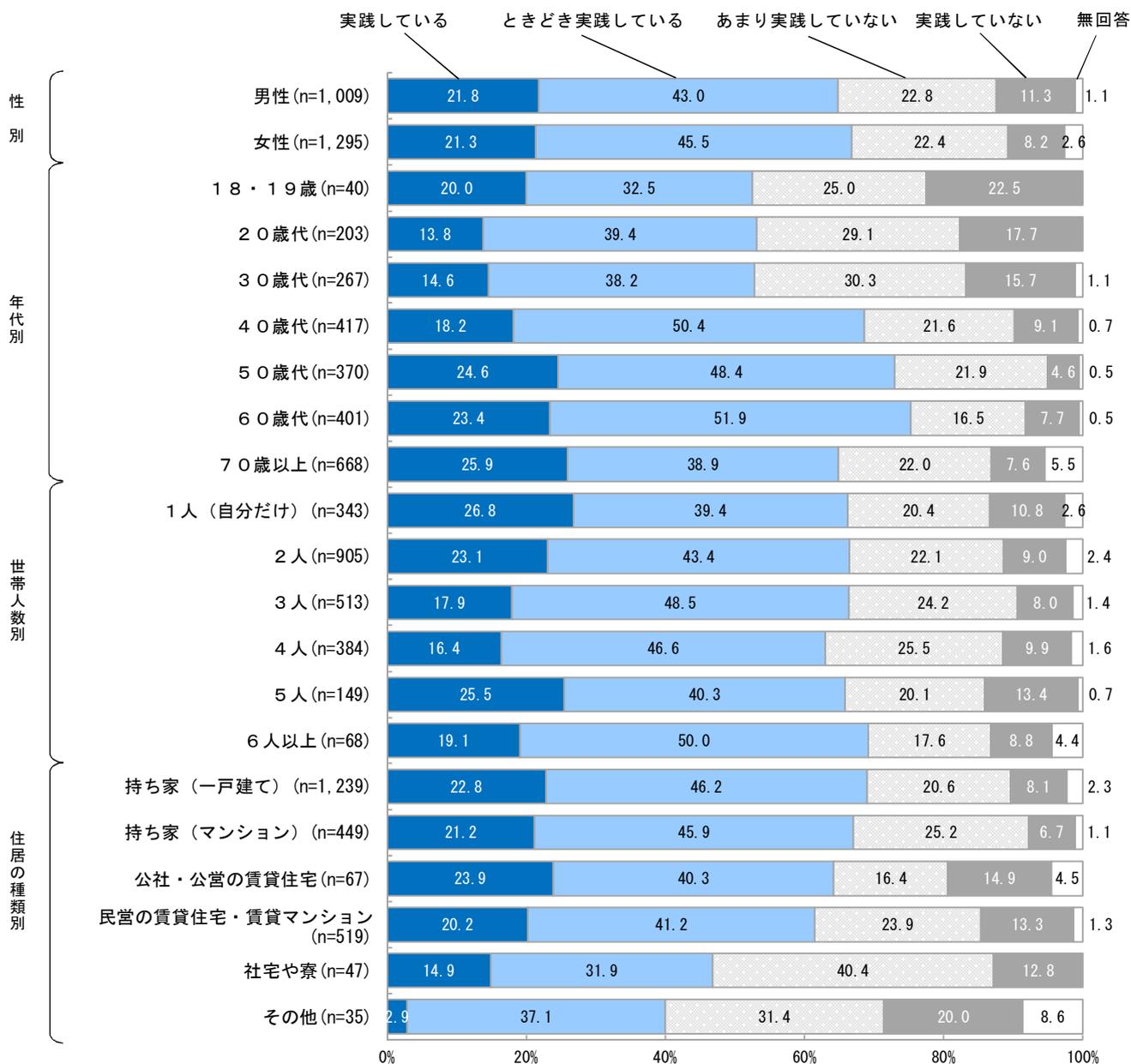
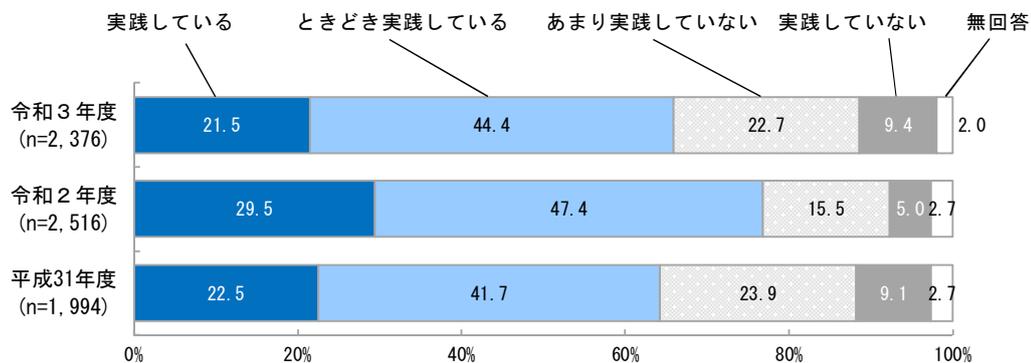
問41 次に掲げる行動（倫理的消費（エシカル消費））で、あなたが普段から実践しているものがあれば、いくつでも○を付けてください（実践していない方は、「11. 実践していない」に○を付けてください。）。

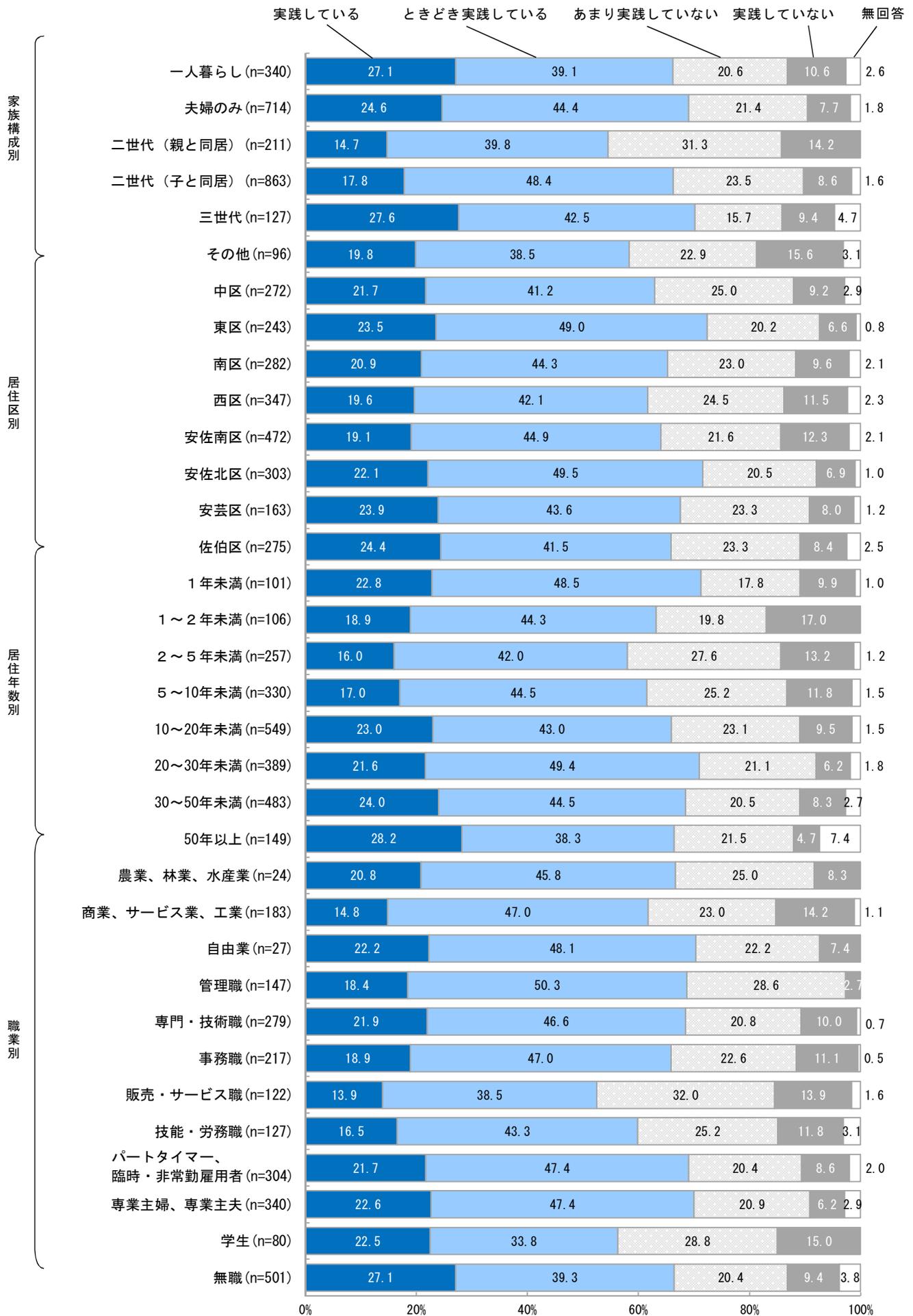




【11 環境について】

問 42 あなたは、日常生活において、省エネルギーの取組を実践していますか。

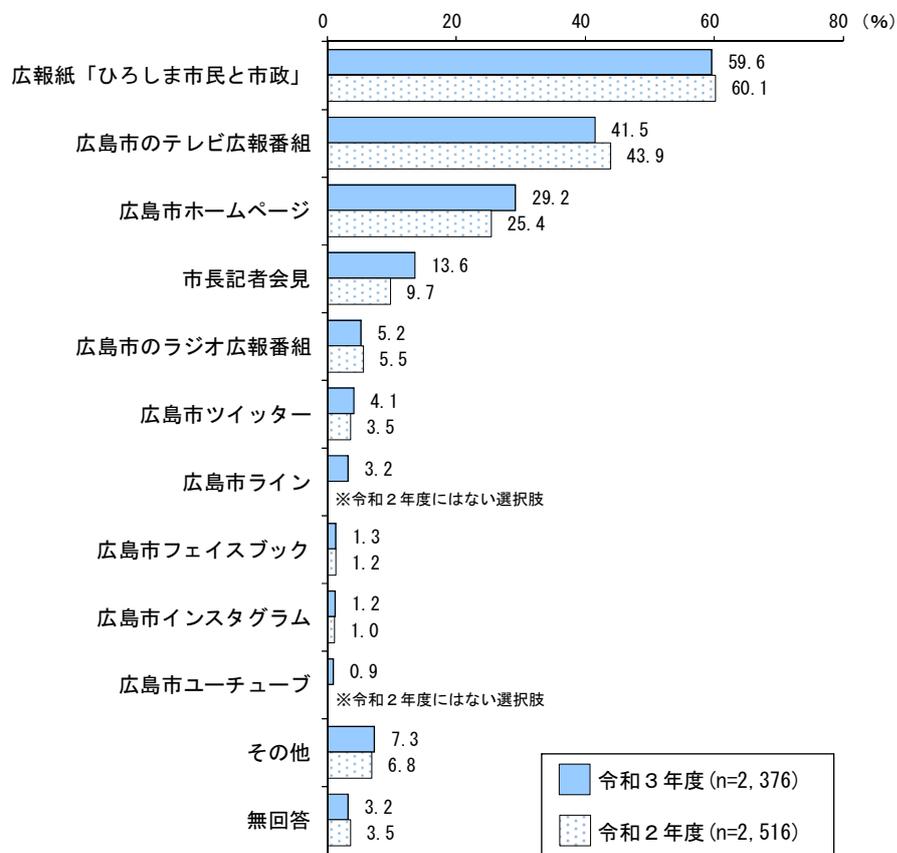




【12 情報について】

問 43 あなたが市政情報を得ていると思う広報媒体は何ですか。次のうちから選び、いくつでも○を付けてください。

※平成 31 年度にはない問

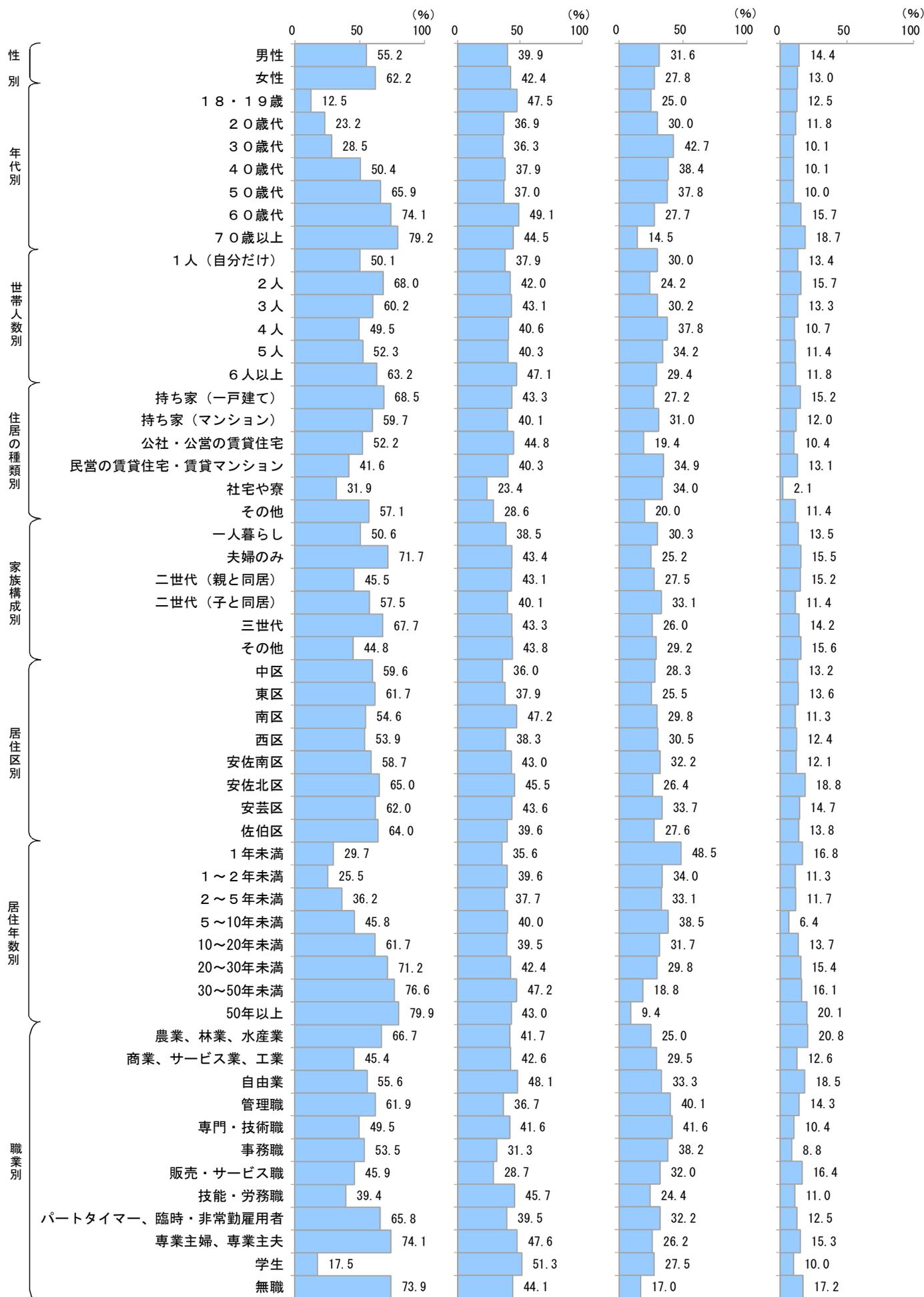


広報紙「ひろしま市民と市政」

広島市のテレビ広報番組

広島市ホームページ

市長記者会見



市民意識調査

ご協力をお願い

日頃から市政について、ご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、広島市では、施策や事務事業について、今後の進め方を検討するため、市民の皆様
の意識や日頃の行動などをお聞かせいただいています。

ご多忙のところ、誠に恐縮ではありますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いた
だきますようお願い申し上げます。

なお、この調査は、令和3年(2021年)11月30日現在市内にお住まいの18歳以上の方の
中から5,000人を無作為に抽出させていただき、回答をお願いするものです。調査には無記
名でお答えいただき、回答結果は統計的に処理いたします。また、調査結果がまとまり次第、
広島市ホームページや公文書館、区役所・出張所の窓口などで公表いたします。

令和4年(2022年)1月

広島市 企画総務局 企画調整部 政策企画課

回答方法

次のどちらか一つの方法で回答してください。(詳細は2ページをご参考ください。)

- 調査票(この冊子)による回答
- インターネットによる回答

回答にあたってのお願い

- ・ 調査票には、**あて名のご本人がお答えください**。もし、ご本人に記入いただけない場合は、身近な方が、ご本人の意見を聞きながら記入していただきますようお願いいたします。

なお、この調査は、回答者を無作為で抽出しているため、あて名のご本人の様子がわかりません。もし、ご病気などでお答えいただけない場合は、回答の必要はございません。

- ・ 回答は、**令和4年(2022年)1月1日を基準**としてご記入ください。
- ・ **令和4年(2022年)2月10日(木)**までに回答(調査票を投函)してください。

【お問い合わせ先】 広島市 企画総務局 企画調整部 政策企画課 担当：山本
電話 082-504-2014

回答方法

次のどちらか一つの方法で回答してください。

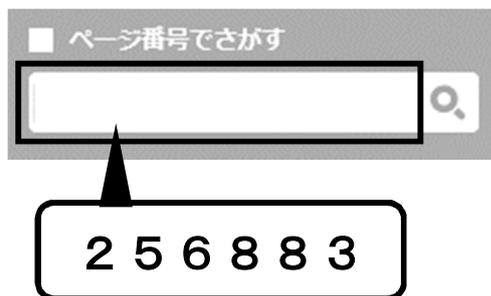
調査票（この冊子）による回答

- ・ 問いの指示に従って調査票に直接ご記入ください。
- ・ ご記入は、鉛筆、ボールペン、万年筆のいずれでも結構です。
- ・ 記入の終わった調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です。）に入れ、郵便ポストへご投函ください。
- ・ 調査票で回答された場合、インターネットでの回答は必要ありません。

インターネットによる回答

- 1 スマートフォン、タブレット又はパソコンでアクセスしてください。

広島市公式ホームページで
ページ番号を入力してアクセス



QRコードからアクセス



- 2 表示されたページで、「インターネット回答入口」をクリックしてください。

インターネット回答入口

- 3 案内に従って回答を入力してください。

- ※ 入力時間の制限を設けているため、60分以内にすべての回答を完了してください。
- ※ インターネット回答は1回限りです。回答を送信されるとその後の修正はできません。
- ※ インターネットで回答された場合、この調査票への記入及び返送は必要ありません。

◆ あなたご自身のことについておたずねします。

次の項目ごとに、該当する番号を1つ選び、○を付けてください。

年 齢	1. 10 歳代	2. 20～24 歳	3. 25～29 歳	4. 30～34 歳
	5. 35～39 歳	6. 40～44 歳	7. 45～49 歳	8. 50～54 歳
	9. 55～59 歳	10. 60～64 歳	11. 65～69 歳	12. 70～74 歳
	13. 75 歳以上			
性 別	1. 男	2. 女		
同居家族 の人数 (自分を含む)	1. 1 人 (自分だけ)	2. 2 人	3. 3 人	
	4. 4 人	5. 5 人	6. 6 人以上	
	※ 単身赴任などで家族と別居中の場合は、別居の人を除いてお答えください。			
同居家族 の構成	1. 一人暮らし	2. 夫婦のみ		
	3. あなた (又はあなた夫婦) と親	4. あなた (又はあなた夫婦) と子		
	5. あなたを含めて三世代	6. その他		
	※ 単身赴任などで家族と別居中の場合は、別居の人を除いてお答えください。			
婚姻状況	1. 独身 (結婚したことはない)	2. 独身 (離婚・死別)		
	3. 結婚している	4. 婚約中 / 結婚の具体的な予定がある		
	※ 結婚には事実婚を含みます。			
お住まいの区	1. 中区	2. 東区	3. 南区	4. 西区
	5. 安佐南区	6. 安佐北区	7. 安芸区	8. 佐伯区
住居の種類	1. 持ち家 (一戸建て)	2. 持ち家 (マンション)		
	3. 公社・公営の賃貸住宅	4. 民営の賃貸住宅・賃貸マンション		
	5. 社宅や寮	6. その他		
現在の場所の 居住年数	1. 1 年未満	2. 1～2 年未満	3. 2～5 年未満	
	4. 5～10 年未満	5. 10～20 年未満	6. 20～30 年未満	
	7. 30～50 年未満	8. 50 年以上		
仕 事	1. 農業、林業、水産業 (農業、林業、水産業の自営者と家族従事者)			
	2. 商業、サービス業、工業 (商業、サービス業、工業の自営者と家族従事者)			
	3. 自由業 (弁護士、開業医、芸術家など)			
	4. 管理職 (会社・団体等の役員、課長級以上の人など)			
	5. 専門・技術職 (教員、建築技術者、病院勤務の医師・看護師、保育士など)			
	6. 事務職 (会社・団体等の一般事務にたずさわる人など)			
	7. 販売・サービス職 (店員、外交員、ホームヘルパー、理・美容師など)			
	8. 技能・労務職 (工員、建設作業員、運転手、警備員など)			
	9. パートタイマー、臨時・非常勤雇用者			
	10. 専業主婦、専業主夫			
	11. 学生 (大学院・大学・短大、各種学校、高等学校、予備校などに在学中の人)			
	12. 無職 (10 及び 11 を除く。)			

◆ 広島市の施策や事務事業について、今後の進め方を検討するため、市民の皆様の意識や日頃の行動などをおたずねします。

次の質問ごとに、特に説明がないかぎり、該当する番号を1つ選び、○を付けてください。

広島のまち

問1 あなたは、全般的にみて、広島市が暮らしやすいまちだと思いますか。

1. そう思う	2. ある程度そう思う	3. あまり思わない
4. 思わない	5. わからない	

「問1」で「3. あまり思わない」、「4. 思わない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問3」に進んでください。

問2 その理由は何ですか。次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 公共交通機関の利便性が悪い	2. 住宅事情（広さ・価格・家賃など）が良くない
3. 道路や下水道など都市基盤が整っていない	4. レジャー・娯楽施設が充実していない
5. 子育て環境が良くない	6. 地震や水害など防災対策が整っていない
7. 自分や家族の通勤・通学先が遠い	8. 日常の買物などの利便性が悪い
9. 医療・福祉サービスが充実していない	10. 地域住民やコミュニティとの人間関係が良くない
11. その他	

問3 あなたは、これからも広島市に住み続けたいと思いますか。

1. 住み続けたい	2. 住み続けてもよい	3. できれば移転したい
4. 移転したい	5. わからない	

「問3」で「3. できれば移転したい」、「4. 移転したい」と答えた方におたずねします。その他の方は「問5」に進んでください。

問4 その理由は何ですか。あなたの考えに近いものを次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 自分や家族の仕事の事情のため	2. 出身地に戻るため
3. 住まいを（広島市外に）購入するため	4. 別居している親や子どもとの同居・近居のため
5. 自然が豊かなところに住むため	6. 家族の介護や看護のため
7. 子どもの小学校・中学校の入学のため	8. 自分や家族の通勤・通学先に近いところに住むため
9. 子育て環境の良いところに住むため	10. 交通や買物など生活の利便性が良いところに住むため
11. 東京、大阪などの都会に住むため	12. その他

問5 あなたは、広島のまちに誇りを持っていますか。

1. 持っている	2. ある程度持っている	3. あまり持っていない
4. 持っていない	5. わからない	

「問5」で「1. 持っている」、「2. ある程度持っている」と答えた方におたずねします。その他の方は「問7」に進んでください。

問6 その理由は何ですか。あなたの考えに近いものを次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 平和都市としての知名度が高い	2. 中四国で人口最大の都市である
3. 食文化が豊かである	4. 道路や交通の便が良い
5. スポーツへの参加、観戦が楽しめる	6. 伝統芸能、祭り、イベントが多い
7. 人情味があり、おもてなしが良い	8. 誇れる街並みや歴史建造物がある
9. 地域を代表する産業や企業がある	10. 誇れる美術館、博物館がある
11. その他	

交通

問7 あなたは、電車やバスなど公共交通の利用のしやすさについて、満足していますか。

1. 満足している	2. まあ満足している	3. やや不満である
4. 不満である	5. わからない	

問8 あなたは、広島市の自転車利用環境（走行場所や駐輪場）について、満足していますか。

1. 満足している	2. まあ満足している	3. やや不満である
4. 不満である	5. わからない	

景観

問9 あなたは、広島市の景観を美しいと思いますか。

1. そう思う	2. ある程度そう思う	3. あまり思わない
4. 思わない	5. わからない	

男女共同参画

問10 あなたは、社会全体でみた場合、男女の地位は平等になっていると思いますか。

1. 男性の方が非常に優遇されている
2. どちらかといえば男性の方が優遇されている
3. 平等になっている
4. どちらかといえば女性の方が優遇されている
5. 女性の方が非常に優遇されている
6. わからない

「問11」は、結婚している男性の家事に関わる時間についての質問です。結婚している方のみ、男性はご自身について、女性は夫についてお答えください。結婚していない方は「問12」に進んでください。

問11 あなたの家庭では、夫は1日のうち平均どれくらいの時間を家事（掃除や洗濯、炊事、子育て、介護など）にあてていますか。

平日	時間	分	休日	時間	分
----	----	---	----	----	---

問 12 あなたは、ドメスティック・バイオレンス（配偶者や同居している恋人など、日常を共にする相手から受ける暴力行為）に関する相談窓口が、市役所などにあることを知っていますか。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問 13 あなたは、この1年間に、次のような暴力をふるわれたことがありますか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. ドメスティック・バイオレンス
2. セクシュアル・ハラスメント（性的嫌がらせ）
3. ストーカー行為（特定の相手に対し、つきまといや待ち伏せなどの行為を繰り返すこと）
4. 1～3以外の性暴力
5. ない

「問 13」で「1. ドメスティック・バイオレンス」と答えた方におたずねします。その他の方は「問 15」に進んでください。

問 14 あなたは、ドメスティック・バイオレンスの被害を受けた後、その暴力行為について、誰かに打ち明けたり、相談したことがありますか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 警察に相談した	2. 警察以外の市役所などの公的機関に相談した
3. 弁護士会などの民間機関に相談した	4. 家族・親戚・友人などの親しい人に相談した
5. 1～4以外の人に相談した	6. 誰にも相談していない

「問 15」は働き方についての質問です。現在働いている方のみお答えください。現在働いていない方は「問 16」に進んでください。

問 15 あなたは、職業生活と家庭生活を両立するため、働き方を工夫して、労働時間の削減に取り組んでいますか。

1. 取り組んでいる	2. 取り組んでいない
------------	-------------

問 16 あなたは、「男は仕事、女は家庭」といった性別によって役割を固定する考え方について、どう思いますか。

1. 同感する	2. どちらかといえば同感する
3. どちらかといえば同感できない	4. 同感できない

人権

問 17 日本国憲法や人権に関する国際条約では、人は、人種や信条、性別、年齢、障害の有無などにより差別されないことが定められています。あなたは、全ての人の人権を大切にし、それを日常生活の中で、態度や行動に表していますか。

1. そうしている	2. ある程度そうしている	3. あまりしていない
4. していない	5. わからない	

文化・スポーツ

問 18 あなたは、この1年間に、どのような文化芸術活動をどの程度を行いましたか。発表、展示、創作、練習（自主練習を含む。）など自ら活動した文化芸術、及び見る側・聴く側として鑑賞した文化芸術（テレビ、DVD、書籍などでの観賞を含む。）のそれぞれについて回答してください。

文化芸術の分野を次のうちから選び、**いくつでも番号に○**を付けてください。

	音楽	演劇	ダンス・舞踊	美術	写真	メディア芸術	アニメーション等の	文芸	伝統文化	書道・華道等の	神楽等の伝統芸能	その他	いない	まったくして
(1) <u>自ら活動した文化芸術</u>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	10	11	11
(2) <u>鑑賞した文化芸術</u>	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	10	11	11

前の問で 1～10 を選択された方は、文化芸術活動の程度を次のうちから**1つずつ選び、番号に○**を付けてください。

	週に4日以上	週に1～3日	月に1～3日	年に数回
(1) <u>自ら活動した文化芸術</u>	1	2	3	4
(2) <u>鑑賞した文化芸術</u>	1	2	3	4

「問18」で自ら活動した文化芸術について、「11.まったくしていない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問20」に進んでください。

問 19 あなたが、発表、展示、創作、練習など、自ら文化芸術活動をしていない要因は何ですか。次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 興味がないから
2. 時間がとれないから
3. お金がかかるから
4. 参加してみたいと思う教室やイベントがないから
5. 一緒に活動する仲間がないから
6. 活動ができる場所・施設や教室、イベント等の情報を知らないから
7. その他

「問18」で、見る側・聴く側として鑑賞した文化芸術について、「11.まったくしていない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問21」に進んでください。

問 20 あなたが、見る側・聴く側として文化芸術を鑑賞していない要因は何ですか。次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 興味がないから	2. 時間がとれないから
3. お金がかかるから	4. 参加してみたいと思うコンサートやイベントがないから
5. 一緒に参加する仲間がないから	6. コンサート、イベント等の情報を知らないから
7. その他	

問 21 あなたは、この1年間でスポーツの試合・大会等を直接観戦したことがありますか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 広島東洋カープの試合
2. サンフレッチェ広島の試合
3. 広島ドラゴンフライズの試合
4. 1～3を除く、全国規模のスポーツリーグに所属する広島市を本拠とするチームの試合（J Tサンダーズ広島など）
5. 市内で開催される国際的・全国的なスポーツ大会（全国都道府県対抗男子駅伝競走大会など）
6. 観戦していない

問 22 あなたは、現在、どの程度運動・スポーツ（車・バスなどの代わりに自転車を使った通勤・買物、ラジオ体操、ウォーキング、一駅分だけ歩く、積極的な階段利用など、軽い運動を含む。）をしていますか。

1. 週に5日以上	2. 週に3、4日	3. 週に1、2日
4. 月に1日以上	5. 月に1日未満	6. まったくしていない

「問22」で「4. 月に1日以上」、「5. 月に1日未満」、「6. まったくしていない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問24」に進んでください。

問 23 あなたの運動・スポーツの実施を妨げている要因は何ですか。次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 運動・スポーツに興味がないから
2. 運動・スポーツをする時間がとれないから
3. 運動・スポーツをするにはお金がかかるから
4. 身近に運動・スポーツができる場所・施設がないから
5. 参加してみたいと思うスポーツ教室やイベントが開催されていないから
6. 一緒に運動・スポーツをする仲間がないから
7. 運動・スポーツができる場所・施設、クラブやサークル、イベントの情報を知らないから
8. その他

コミュニティ

問 24 あなたは、自分と地域の人たちとのつながりは強い方だと思いますか。

1. 強い方だと思う	2. どちらかといえば強い方だと思う
3. どちらかといえば弱い方だと思う	4. 弱い方だと思う
5. わからない	

問 25 あなたは、住民同士の支え合いについて、どのように考えていますか。

1. 日頃から住民同士で支え合うことはとても大切で必要なものである
2. 災害や急病など、いざという時には住民同士の支え合いが必要となる
3. 支援が必要な人には行政などがすべて対応すべきで、住民同士の支え合いは必要ない
4. 家族や友人・知人と助け合えばよく、住民同士の支え合いは必要ない
5. すべて自己責任であり、住民同士の支え合いは必要ない
6. その他

問 26 あなたは、この1年間に、住んでいる地域のコミュニティ活動に参加しましたか。次のうちから
 選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. お祭り・親睦行事（夏・秋祭り、とんど、新年会など）
2. スポーツ・レクリエーション活動（運動会など）
3. 情報伝達・伝達のための活動（回覧板、屋外掲示板など）
4. 環境美化活動（公園・道路の清掃、花壇整備など）
5. ごみ出し・リサイクル活動（ごみ集積所の管理、資源回収など）
6. 防災活動（防災訓練など）
7. 防犯・交通安全活動（防犯パトロールなど）
8. 高齢者支援活動（見守り、ごみ出しなどの家事支援など）
9. 障害者支援活動（見守り、ごみ出しなどの家事支援など）
10. 青少年健全育成活動（登下校時の見守り、あいさつ運動など）
11. 文化保存・伝承活動（地区の伝統芸能など）
12. 子育て支援活動（乳幼児保育など）
13. その他
14. 参加していない

「問26」で「14. 参加していない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問28」に進んでください。

問 27 その理由は何ですか。あなたの考えに近いものを次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. どのような活動が行われているか知らないから	2. 参加するきっかけがないから
3. 時間に余裕がないから	4. 一緒に参加する人がいないから
5. 人間関係がわずらわしいから	6. 活動に関心がないから
7. その他	

健康・福祉

問 28 あなたは、「COPD（慢性閉塞性肺疾患）」を知っていますか。

1. どんな病気か知っている	2. 名前は聞いたことがある	3. 知らない
----------------	----------------	---------

問 29 あなたは、心の悩みや不安に関する相談窓口が、市役所などにあることを知っていますか。

1. 知っている	2. 知らない
----------	---------

問 30 あなたは、「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」を知っていますか。

1. 言葉も意味もよく知っている	2. 名前は聞いたことがある	3. 知らない
------------------	----------------	---------

問 31 あなたは、この1年間に、認知症の人又はその家族に対して何らかの協力をしましたか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 話し相手になった	2. 定期的に声掛けをした
3. 買物や近くまでの外出などに付き添った	4. 掃除やごみ出しなど簡単な家事を手伝った
5. 認知症カフェなどのボランティアに従事した	6. 行政窓口や相談機関を紹介した
7. その他の協力をした	8. 協力していない

「問31」で、「8. 協力していない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問33」に進んでください。

問 32 協力をしなかった理由は何ですか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 認知症の方に少しでも協力できることがあれば、したいという思いはある
2. 認知症の方が周りにいない
3. 認知症の方への接し方がわからなかった
4. 認知症の方と関わるのに勇気が出なかった
5. 認知症の方と関わることに抵抗があった
6. 認知症カフェなどのボランティアに参加する時間がなかった
7. 認知症の方に関わることを断られた
8. その他

結婚・出産・子育て

問 33 あなたは、広島市は子育てしやすいまちだと思いますか。

1. そう思う	2. どちらかといえばそう思う
3. どちらかといえばそう思わない	4. そう思わない
5. わからない	

「問33」で、「3. どちらかといえばそう思わない」、「4. そう思わない」と答えた方におたずねします。その他の方は「問35」に進んでください。

問 34 その理由は何ですか。次のうちから選び、**3つまで○**を付けてください。

1. 保育所・幼稚園などが充実していない	2. 教育環境が充実していない
3. 子育て支援のサービスが充実していない	4. 子育て支援の相談窓口が充実していない
5. 地域の人等による子育て支援が活発でない	6. ひとり親家庭への細やかな配慮がない
7. 企業・行政が仕事と子育ての両立支援を進めていない	8. 子育ての経済的負担の軽減策が充実していない
9. 母子保健や子どもの健康づくり対策が充実していない	10. 医療環境が充実していない
11. 子どもの遊び場が少ない	12. その他

安心・安全

問 35 あなたが自宅の災害リスクを確認するために活用されている方法は何か。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください（災害リスクを確認していない方は、「7. 自宅の災害リスクを確認していない」に○を付けてください。）。

1. 広島市ホームページに掲載されているハザードマップ	2. わがまち防災マップ
3. 広島市防災ポータル（地図ナビ）	4. ひろしま避難誘導アプリ「避難所へGo！」
5. 家族、友人、知人にたずねる	6. その他
7. 自宅の災害リスクを確認していない	

問 36 あなたは、災害時に最初に避難する場所を事前に検討されていますか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 広島市が開設する避難場所（小学校など）	2. 1以外の、地域が自主的に開設する避難場所（集会所など）
3. 自宅の上階	4. 親戚・知人宅
5. ホテル・旅館	6. 安全な場所に車で待機
7. その他	8. 事前の避難先は決めていない

問 37 あなたは、この10年間に、災害による避難を経験したことがありますか。避難を経験した方は、そのとき最初に避難した場所を、次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください（避難を経験していない方は、「8. 避難したことはない」に○を付けてください。）。

1. 広島市が開設した避難場所（小学校など）	2. 1以外の、地域が自主的に開設した避難場所（集会所など）
3. 自宅の上階	4. 親戚・知人宅
5. ホテル・旅館	6. 安全な場所に車で待機
7. その他	8. 避難したことはない

問 38 あなたは、広島市に消防団があることを知っていますか。既にご存知の方は、消防団について何を通じて知ったかを、次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください（ご存知でない方は、「11. 消防団について知らない」に○を付けてください。）。

1. テレビ・新聞	2. ホームページやSNS
3. 広報紙「ひろしま市民と市政」	4. 知人から聞いた
5. 活動している姿を見た	6. 知り合いに消防団員がいた
7. 街頭ビジョン	8. 消防団イラスト（路線バス）
9. 消防団イラスト（消防団車庫）	10. その他
11. 消防団について知らない	

問 39 あなたは、「広島市消費生活センター」をどの程度知っていますか。

1. 名前や業務の内容、所在地等を知っている	2. 名前や業務の内容を知っている
3. 名前は知っている	4. 知らない

問 40 あなたは、「倫理的消費（エシカル消費）（※）」という言葉を知っていますか。

※ 消費者が、人や社会、環境、地域に配慮した商品やサービスを選んで消費すること。

1. 言葉や意味を知っている	2. 聞いたことがある	3. 知らない
----------------	-------------	---------

問 41 次に掲げる行動（倫理的消費（エシカル消費））で、あなたが普段から実践しているものがあれば、**いくつでも○**を付けてください（実践していない方は、「11. 実践していない」に○を付けてください）。

1. 買物の際にマイバッグを持参する	2. エコ商品やリサイクル商品を購入する
3. 太陽光発電などの再生可能エネルギーを利用する	4. 被災地産品を購入する
5. 地産地消	6. 伝統文化を大切にされた商品を購入する
7. 寄付金付き商品を購入する	8. 福祉作業所などで作られた商品を購入する
9. フェアトレード（※）商品を購入する	10. その他の倫理的消費（エシカル消費）行動を実践している
11. 実践していない	

※ 発展途上国で作られた製品などを、適正な価格で継続的に取り引きすることで、生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易の仕組み。

環境

問 42 あなたは、日常生活において、省エネルギーの取組を実践していますか。

1. 実践している	2. ときどき実践している
3. あまり実践していない	4. 実践していない

情報

問 43 あなたが市政情報を得ていると思う広報媒体は何ですか。次のうちから選び、**いくつでも○**を付けてください。

1. 市長記者会見	2. 広報紙「ひろしま市民と市政」
3. 広島市ホームページ	4. 広島市フェイスブック
5. 広島市ツイッター	6. 広島市インスタグラム
7. 広島市ユーチューブ	8. 広島市ライン
9. 広島市のテレビ広報番組	10. 広島市のラジオ広報番組
11. その他	

これで調査は終了です。ご協力ありがとうございました。

本調査票は再生紙を使用しています

登録番号：広CO-2021-461

名 称：令和3年度(2021年度)

広島市市民意識調査報告書

主 管 課：広島市企画総務局企画調整部政策企画課
〒730-8586

広島市中区国泰寺町一丁目6番34号

TEL 082-504-2014

令和4年(2022年)3月